

IV 保護者（小学1年生・小学5年生・中学2年生）調査

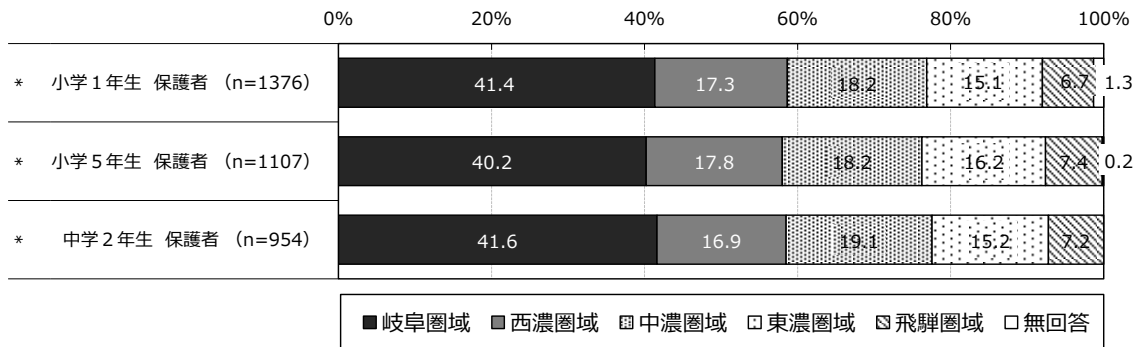
4. 1 回答者の属性

(1) 回答者の住んでいる市町村

【小学1年生・小学5年生・中学2年生：問1】
あなたの住んでいる市町村に○をつけてください。(○はひとつ)

回答者の住んでいる市町村については、小1・小5・中2ともに「岐阜圏域」(小1:41.4%、小5:40.2%、中2:41.6%)が最も高くなっており、次いで「中濃圏域」(小1:18.2%、小5:18.2%、中2:19.1%)、次いで「西濃圏域」(小1:17.3%、小5:17.8%、中2:16.9%)となっています。

図表 31 回答者の住んでいる市町村

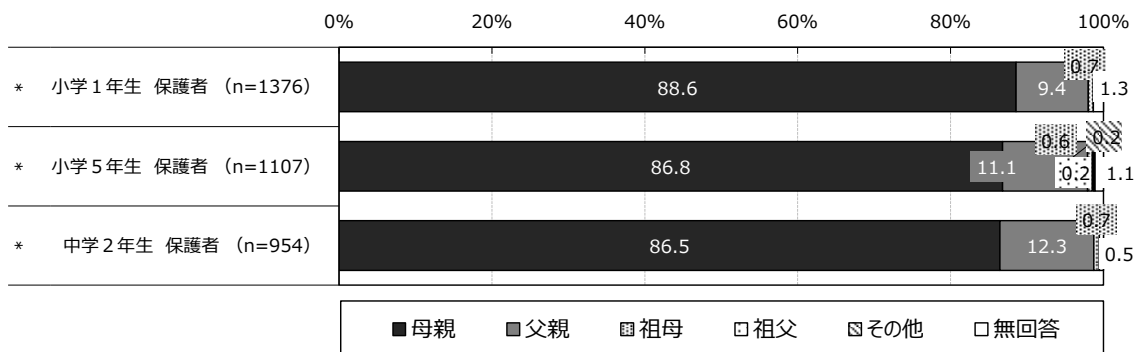


(2) 調査票の回答者

【小学1年生・小学5年生・中学2年生：問3】
この調査票にお答えになっている方は、お子さんからみてどなたにあたりますか。
あてはまるものに○をつけてください。(○はひとつ)

調査票の回答者については、小1・小5・中2とも「母親」が大半を占めています。

図表 32 調査票の回答者



(3) 生計をともにしている人数

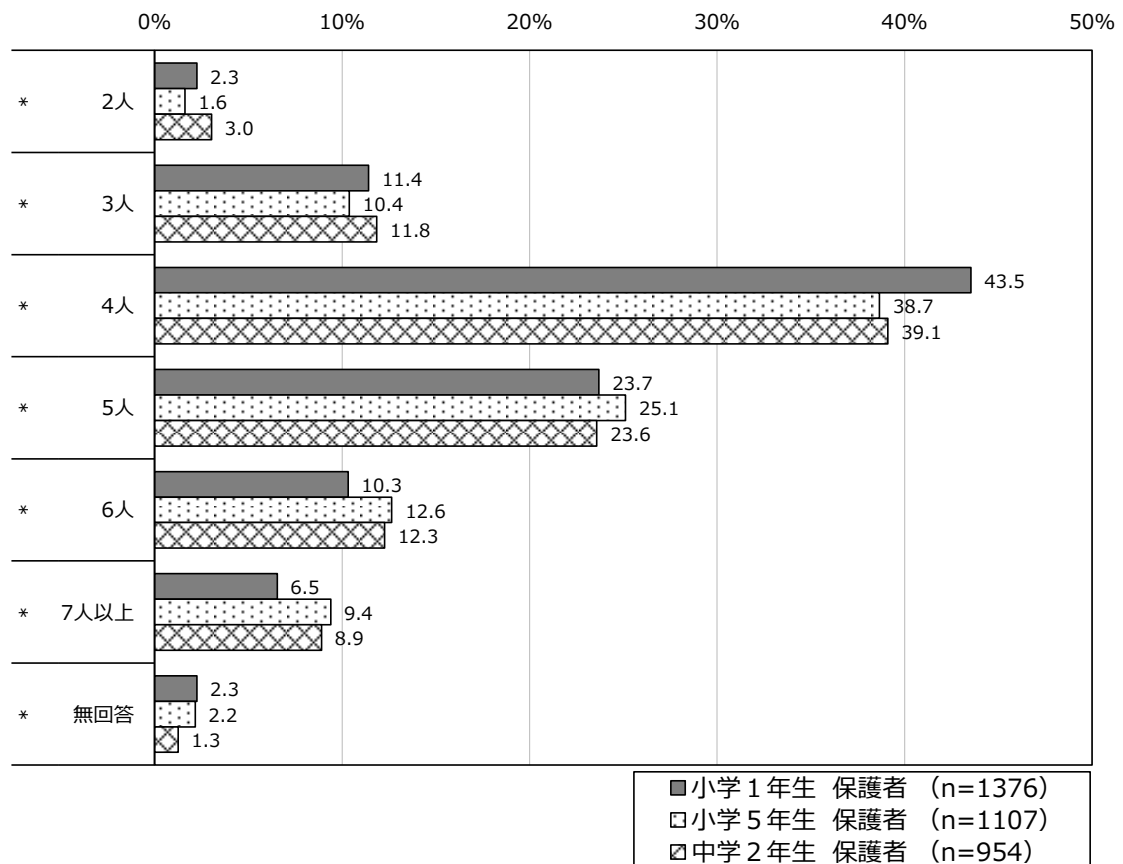
【小学1年生・小学5年生・中学2年生：問4】

世帯人員は何人ですか。

調査対象のお子さん本人は除き、単身赴任などで一時的に別居している方も含みます。
また、同居している方の中にお子さんと生計を別にしていられる場合は別と記入してください。

生計をともにしている人数（調査対象の子どもを含んだ世帯人員）については、小1・小5・中2ともに「4人」（小1：43.5%、小5：38.7%、中2：39.1%）が最も高くなっています。次いで「5人」（小1：23.7%、小5：25.1%、中2：23.6%）、次いで小5と中2では「6人」（小5：12.6%、中2：12.3%）となっており、小1では「3人」（11.4%）となっています。

図表 33 生計をともにしている人数



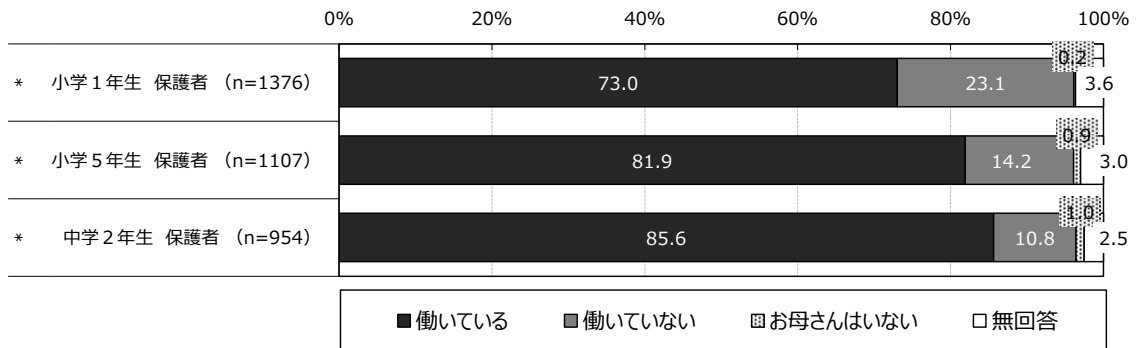
4. 2 就労について

(1) 就労状況「母親」

【小学1年生・小学5年生・中学2年生：問5-1】
 お子さんのお母さん（またはお母さんに代わる方）は、現在働いていますか。
 あてはまるものに○をつけてください。（○はひとつ）

母親の就労状況については、どの学年も「働いている」（小1：73.0%、小5：81.9%、中2：85.6%）がそれぞれ高くなっており、学年が上がるにつれて「働いている」割合が高くなっています。

図表 34 就労状況「母親」



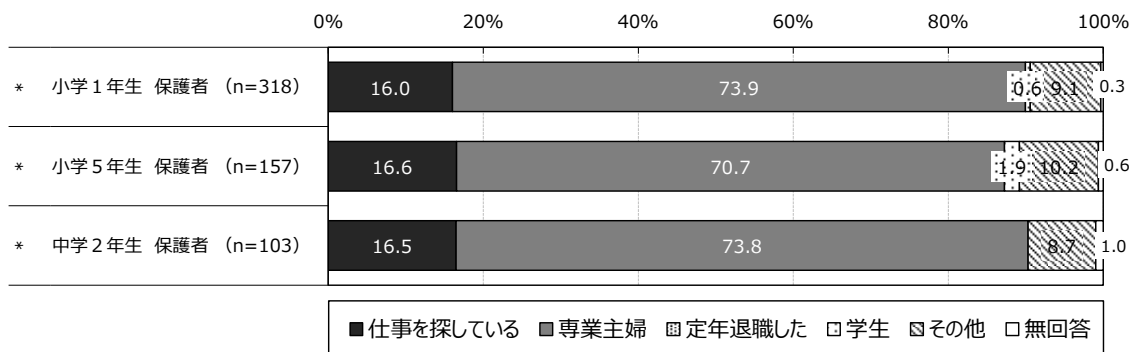
(2) 就労していない「母親」の現在の状況

【小学1年生・小学5年生・中学2年生：問5-2】
 働いていない方にお伺いします。
 現在の状況にあてはまるものに○をつけてください。（○はひとつ）

※問5-1で「働いていない」と回答した方のみ

就労していない母親の現在の状況については、小1・小5・中2とも「専業主婦」（小1：73.9%、小5：70.7%、中2：73.8%）が大半を占めています。

図表 35 就労していない「母親」の現在の状況



(3) 現在の職業「母親」

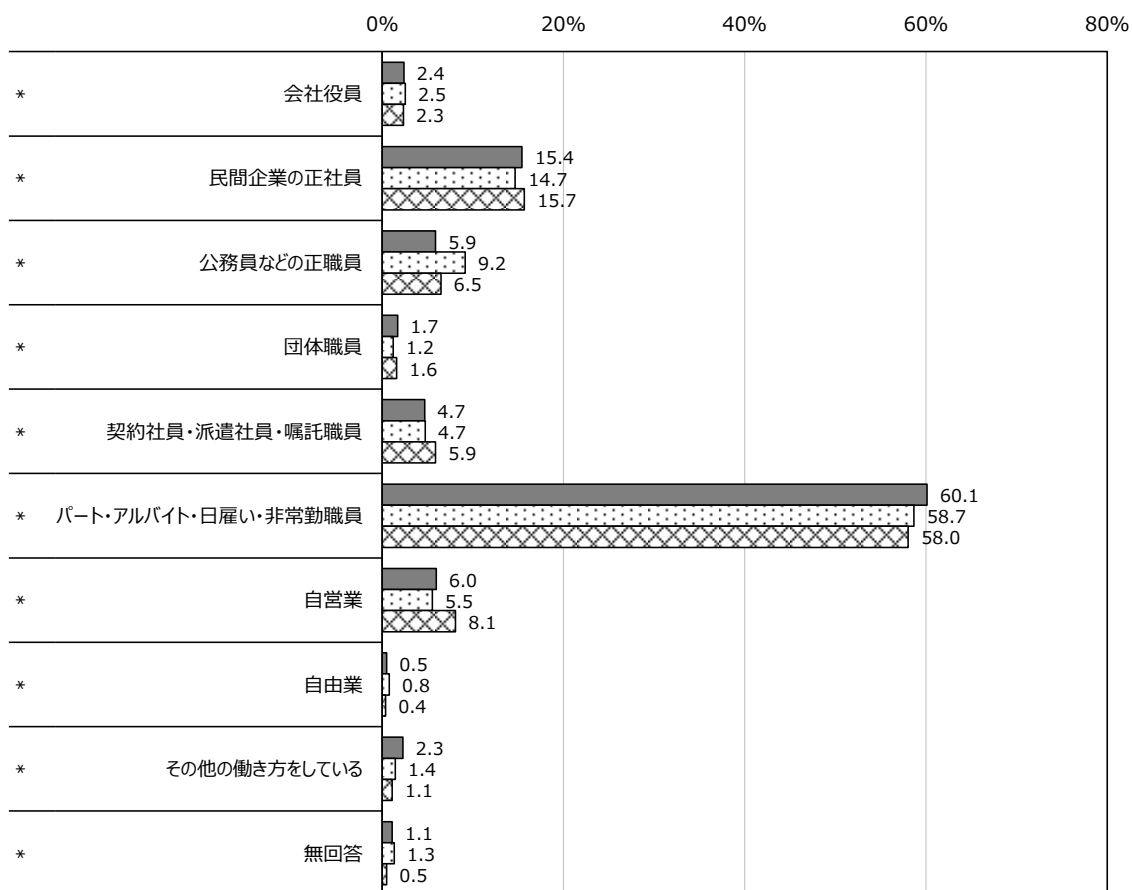
【小学1年生・小学5年生・中学2年生：問6-1】

お子さんのお母さん(またはお母さんに代わる方)の現在の職業についてお伺いします。
 現在のご職業は次のどれにもっとも近いですか。
 あてはまるものに○をつけてください。(○はひとつ)

※問5-1で「働いている」と回答した方のみ

母親の現在の職業については、小1・小5・中2とも「パート・アルバイト・日雇い・非常勤職員」(小1:60.1%、小5:58.7%、中2:58.0%)が最も高く、次いで「民間企業の正社員」(小1:15.4%、小5:14.7%、中2:15.7%)となっています。

図表 36 現在の職業「母親」



■小学1年生 保護者 (n=1005)

□小学5年生 保護者 (n=907)

☒中学2年生 保護者 (n=817)

(4) 仕事の勤務時間など「母親」

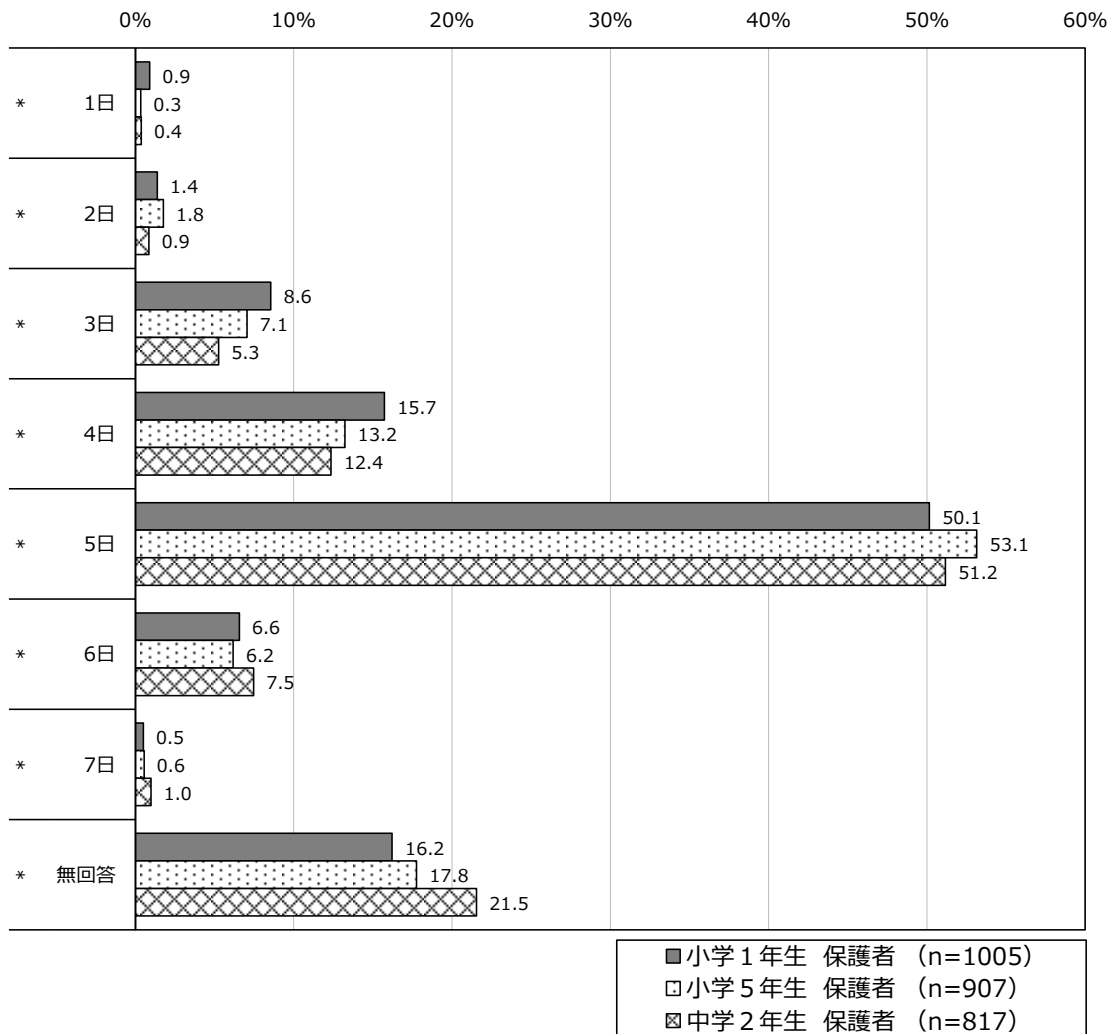
【小学1年生・小学5年生・中学2年生：問6-2】
 仕事の勤務時間などについてお答えください。A～Cは該当する数字を記入し、
 D～Gはあてはまるものに○をつけてください。(○はひとつ)

(4-1) A 普段の1週間あたりの労働日数「母親」

※問5-1で「働いている」と回答した方のみ

母親の1週間あたりの就労日数については、小1・小5・中2とも「5日」(小1:50.1%、小5:53.1%、中2:51.2%)が最も高く、次いで「4日」(小1:15.7%、小5:13.2%、中2:12.4%)となっています。

図表 37 A 普段の1週間あたりの労働日数「母親」

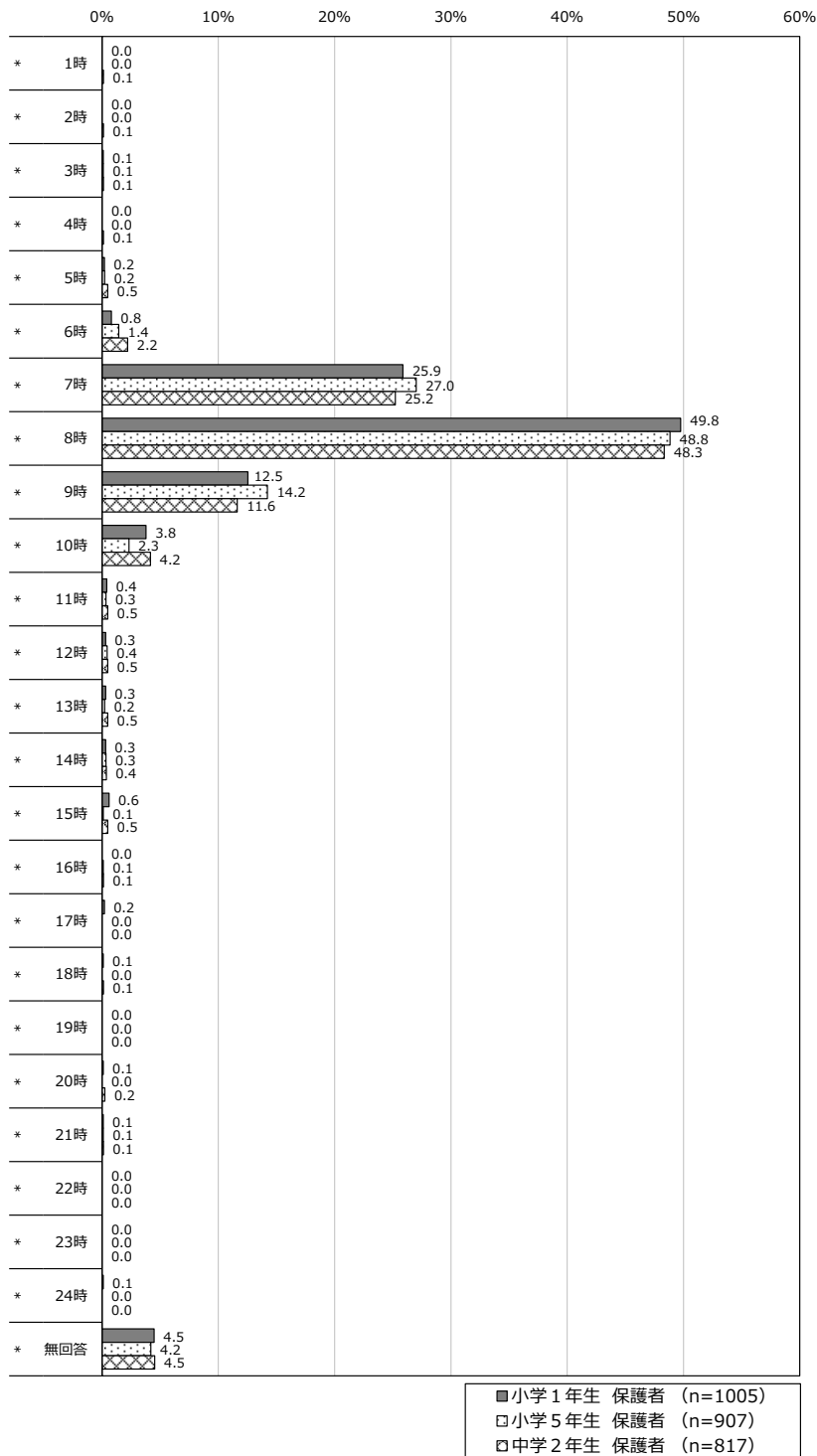


(4-2) B 仕事のある日に家を出る時間「母親」

※問5-1で「働いている」と回答した方のみ

母親の仕事のある日に家を出る時間については、小1・小5・中2とも「8時台」(小1: 49.8%、小5: 48.8%、中2: 48.3%)が最も高く、次いで「7時台」(小1: 25.9%、小5: 27.0%、中2: 25.2%)、次いで「9時台」(小1: 12.5%、小5: 14.2%、中2: 11.6%)となっています。

図表 38 B 仕事のある日に家を出る時間「母親」

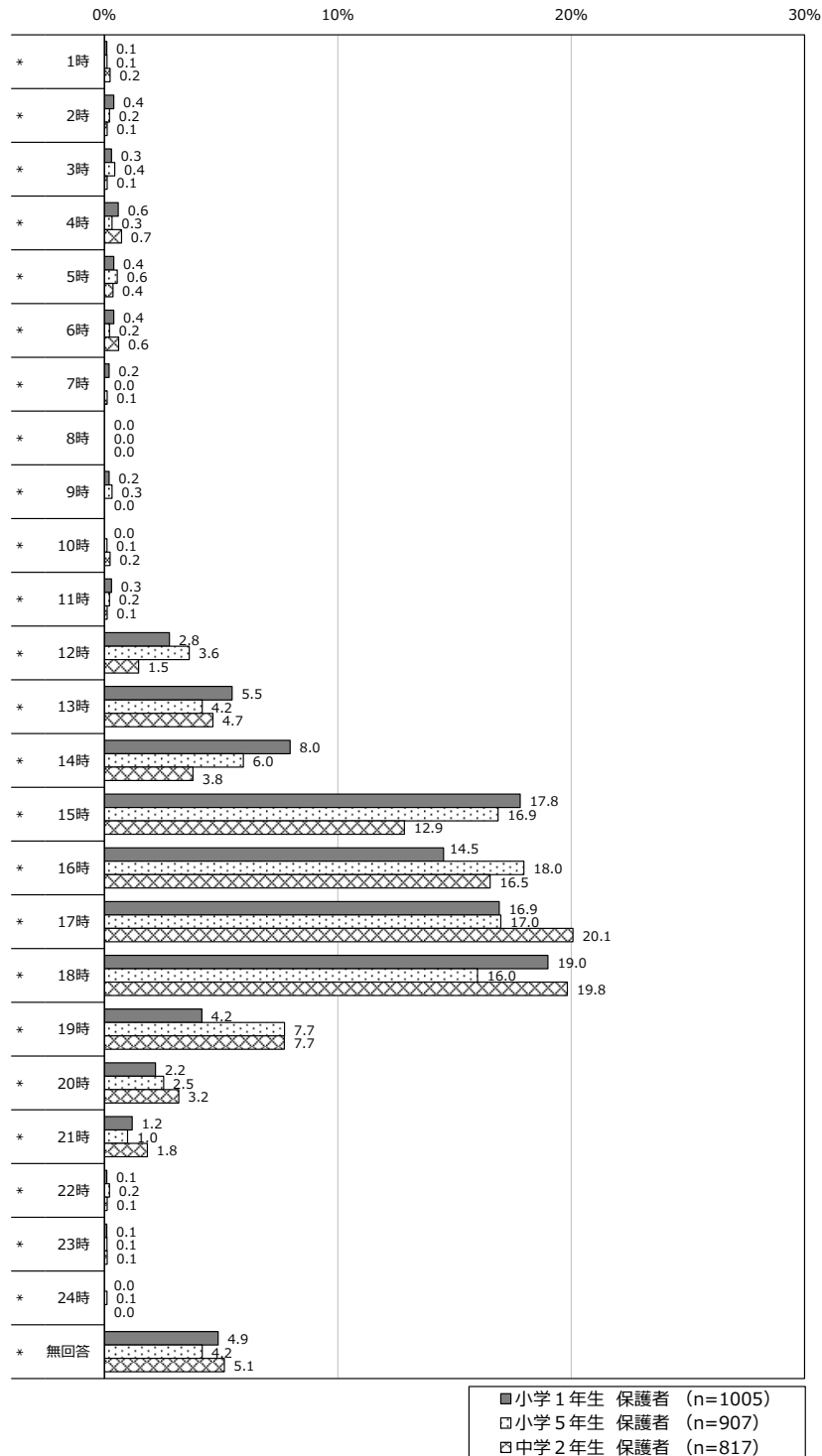


(4-3) C 仕事のある日の帰宅時間「母親」

※問5-1で「働いている」と回答した方のみ

母親の仕事のある日の帰宅時間については、小1では「18時台」(19.0%)が最も高く、次いで「15時台」(17.8%)となっています。小5では「16時台」(18.0%)が最も高く、次いで「17時台」(17.0%)となっています。中2では「17時台」(20.1%)が最も高く、次いで「18時台」(19.8%)となっています。

図表 39 C 仕事のある日の帰宅時間「母親」

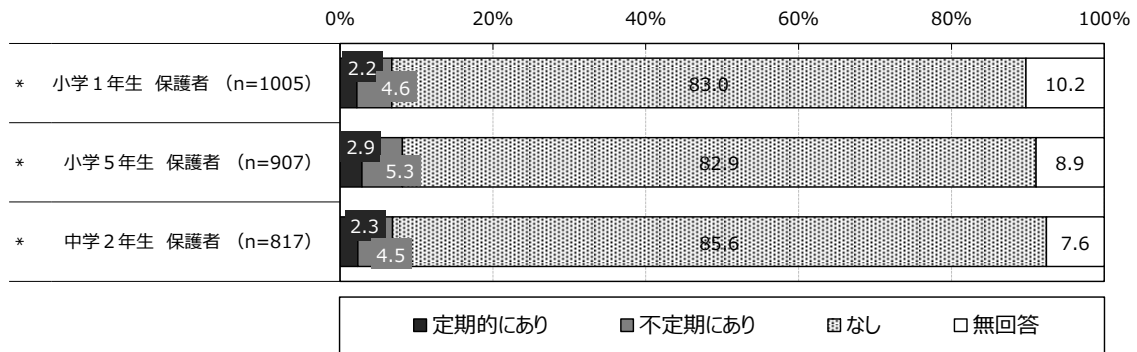


(4-4) D 深夜労働の有無「母親」

※問5-1で「働いている」と回答した方のみ

母親の深夜労働の有無については、小1・小5・中2とも「なし」(小1:83.0%、小5:82.9%、中2:85.6%)が大半を占めています。

図表 40 D 深夜労働の有無「母親」

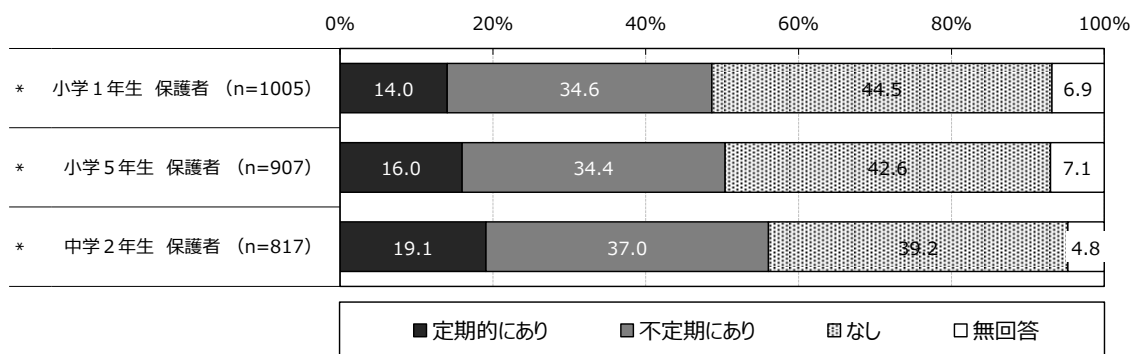


(4-5) E 土曜出勤の有無「母親」

※問5-1で「働いている」と回答した方のみ

母親の土曜出勤の有無については、小1・小5・中2とも「なし」(小1:44.5%、小5:42.6%、中2:39.2%)が最も高く、次いで「不定期にあり」(小1:34.6%、小5:34.4%、中2:37.0%)となっています。「定期的にある」は学年が上がるにつれて、割合が高くなっています。

図表 41 E 土曜出勤の有無「母親」

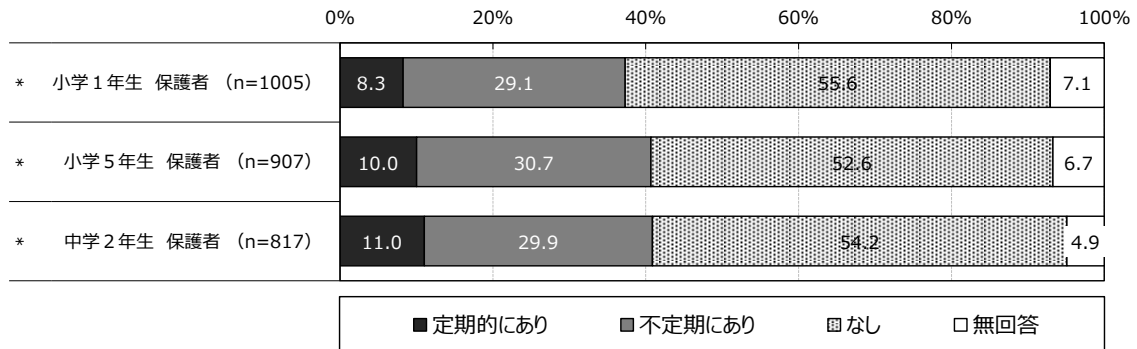


(4-6) F 日曜・祝日出勤の有無「母親」

※問5-1で「働いている」と回答した方のみ

母親の日曜・祝日出勤の有無については、小1・小5・中2とも「なし」(小1: 55.6%、小5: 52.6%、中2: 54.2%)が最も高く、次いで「不定期にあり」(小1: 29.1%、小5: 30.7%、中2: 29.9%)となっています。「定期的にあり」は学年が上がるにつれて、割合が高くなっています。

図表 42 F 日曜・祝日出勤の有無「母親」

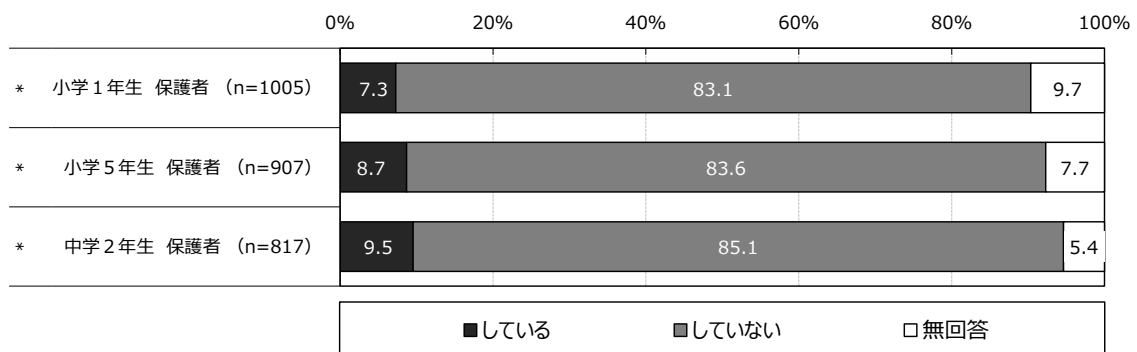


(4-7) G 副業の有無「母親」

※問5-1で「働いている」と回答した方のみ

母親の副業の有無については、小1・小5・中2の母親は「していない」(母親 小1: 83.1%、小5: 83.6%、中2: 85.1%)が大半を占めています。「している」は学年が上がるにつれて、割合が高くなっています。

図表 43 G 副業の有無



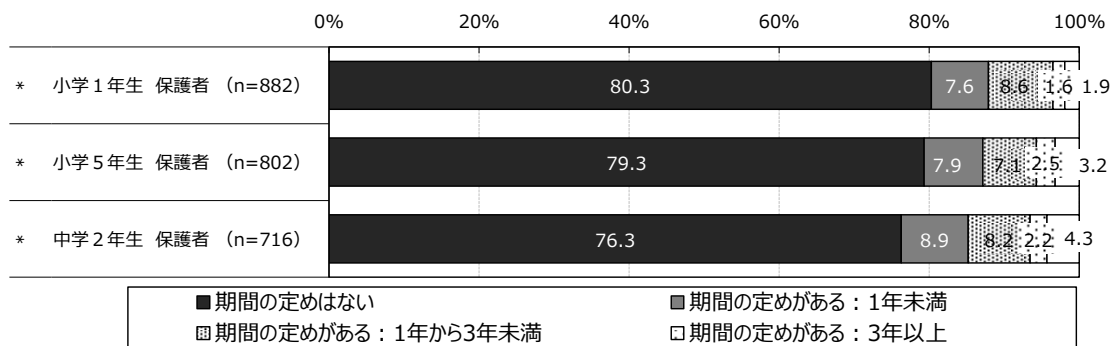
(5) 雇用期間の定め「母親」

【小学1年生・小学5年生・中学2年生：問6-3】
 ※問6-1で2～6と答えた方にお伺いします。
 現在の仕事に雇用期間はありますか。あてはまるものに○をつけてください。
 (○はひとつ)

※問6-1で「民間企業の正社員」「公務員などの正職員」「団体職員」「契約社員・派遣社員・嘱託職員」「パート・アルバイト・日雇い・非常勤職員」と回答した方のみ

母親の雇用期間の定めについては、小1・小5・中2とも「期間の定めはない」(小1：80.3%、小5：79.3%、中2：76.3%)が半数以上を占めています。

図表 44 雇用期間の定め「母親」



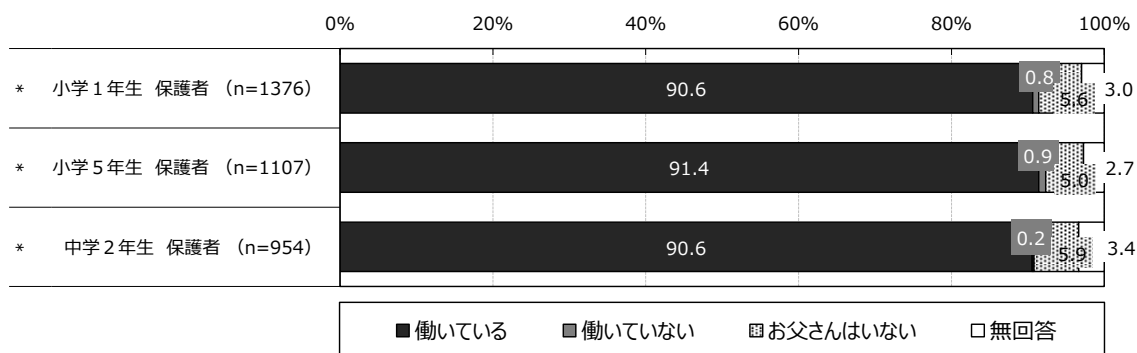
(6) 就労状況「父親」

【小学1年生・小学5年生・中学2年生：問7-1】

お子さんのお父さん（またはお父さんに代わる方）は、現在働いていますか。
あてはまるものに○をつけてください。（○はひとつ）

父親の就労状況については、どの学年も「働いている」（小1：90.6%、小5：91.4%、中2：90.6%）割合が高くなっています。

図表 45 就労状況「父親」



(7) 就労していない「父親」の現在の状況

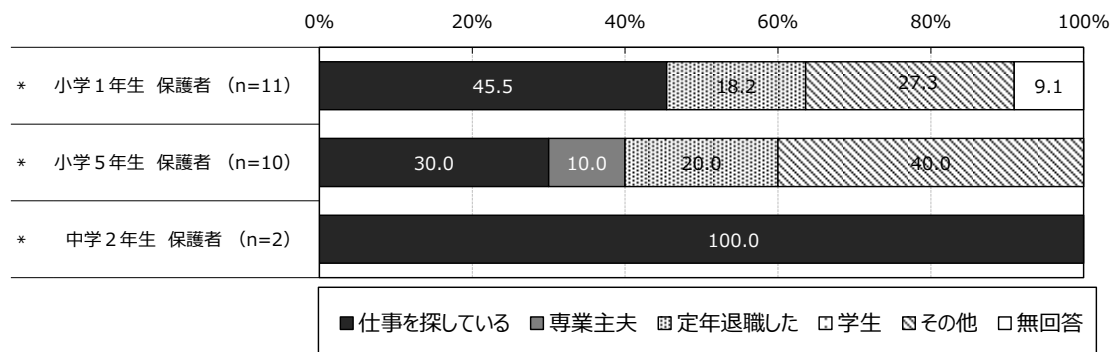
【小学1年生・小学5年生・中学2年生：問7-2】

働いていない方にお伺いします。
現在の状況にあてはまるものに○をつけてください。（○はひとつ）

※問7-1で「働いていない」と回答した方のみ

就労していない父親の現在の状況については、小1・小5・中2とも「仕事を探している」の割合が高くなっています。小5のその他として「病気療養中」「体調不良」「最近退職し、現在起業準備中」との回答がありました。

図表 46 就労していない「父親」の現在の状況



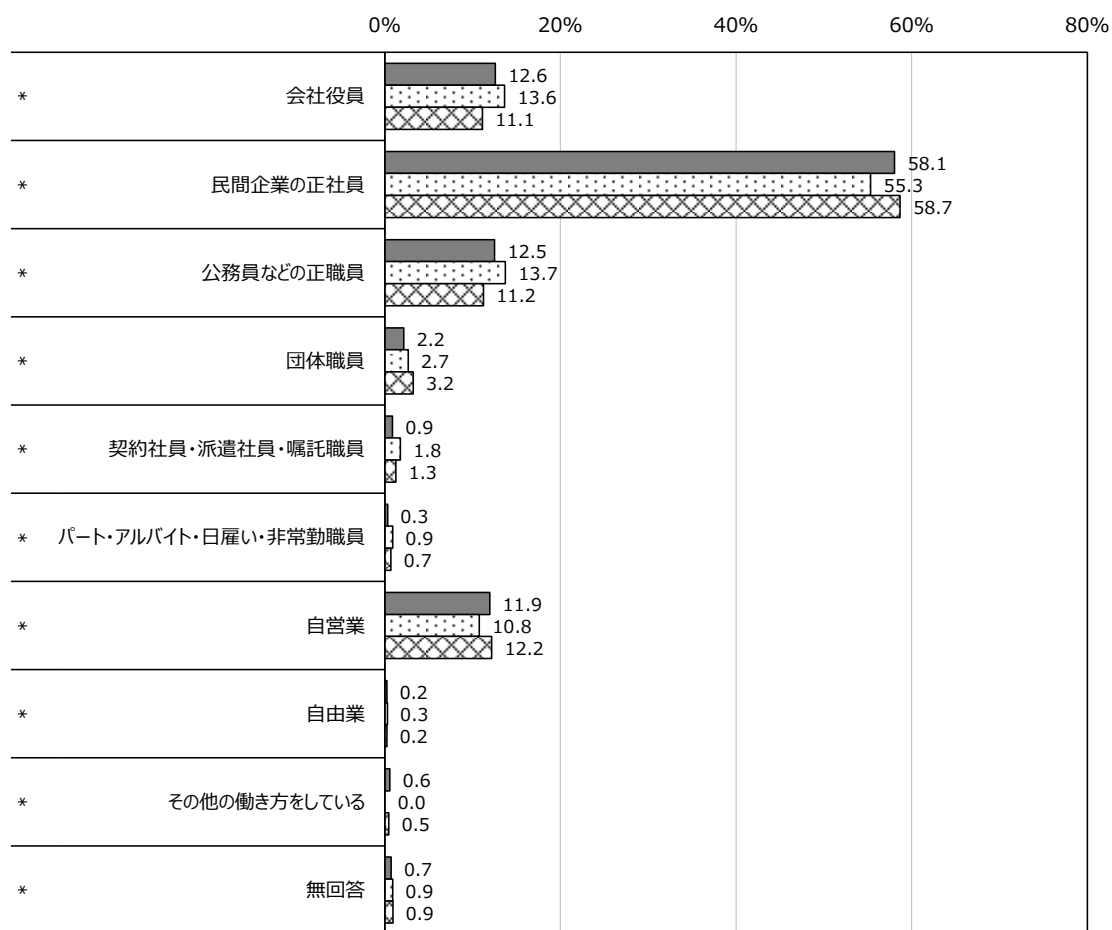
(8) 現在の職業「父親」

【小学1年生・小学5年生・中学2年生：問8-1】
 お子さんのお父さん(またはお父さんに代わる方)の現在の職業についてお伺いします。
 現在のご職業は次のどれにもっとも近いですか。
 あてはまるものに○をつけてください。(○はひとつ)

※問7-1で「働いている」と回答した方のみ

父親の現在の職業については、小1・小5・中2とも「民間企業の正社員」(小1:58.1%、小5:55.3%、中2:58.7%)が最も高く、次いで小1では「会社役員」(12.6%)、小5では「公務員などの正職員」(13.7%)、中2では「自営業」(12.2%)となっています。

図表 47 現在の職業「父親」



■小学1年生 保護者 (n=1247)
 □小学5年生 保護者 (n=1012)
 ⊠中学2年生 保護者 (n=864)

(9) 仕事の勤務時間など「父親」

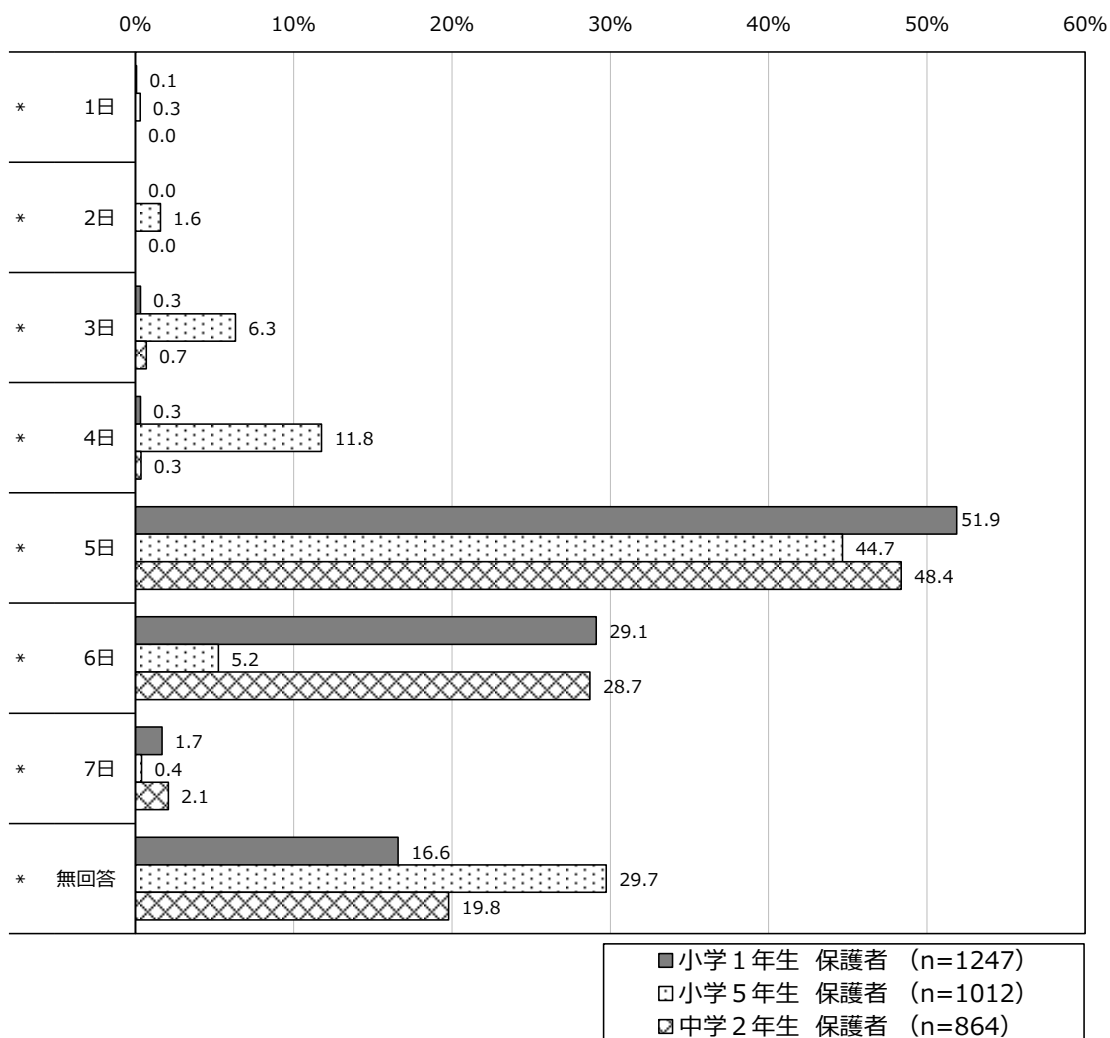
【小学1年生・小学5年生・中学2年生：問8-2】
 仕事の勤務時間などについてお答えください。A～Cは該当する数字を記入し、
 D～Gはあてはまるものに○をつけてください。(○はひとつ)

(9-1) A 普段の1週間あたりの労働日数「父親」

※問7-1で「働いている」と回答した方のみ

父親の普段の1週間あたりの就労日数については、小1・小5・中2とも「5日」(小1: 51.9%、小5: 44.7%、中2: 48.4%) が最も高く、次いで小1・中2では「6日」(小1: 29.1%、中2: 28.7%) となっており、小5では「4日」(11.8%) となっています。

図表 48 A 普段の1週間あたりの労働日数「父親」

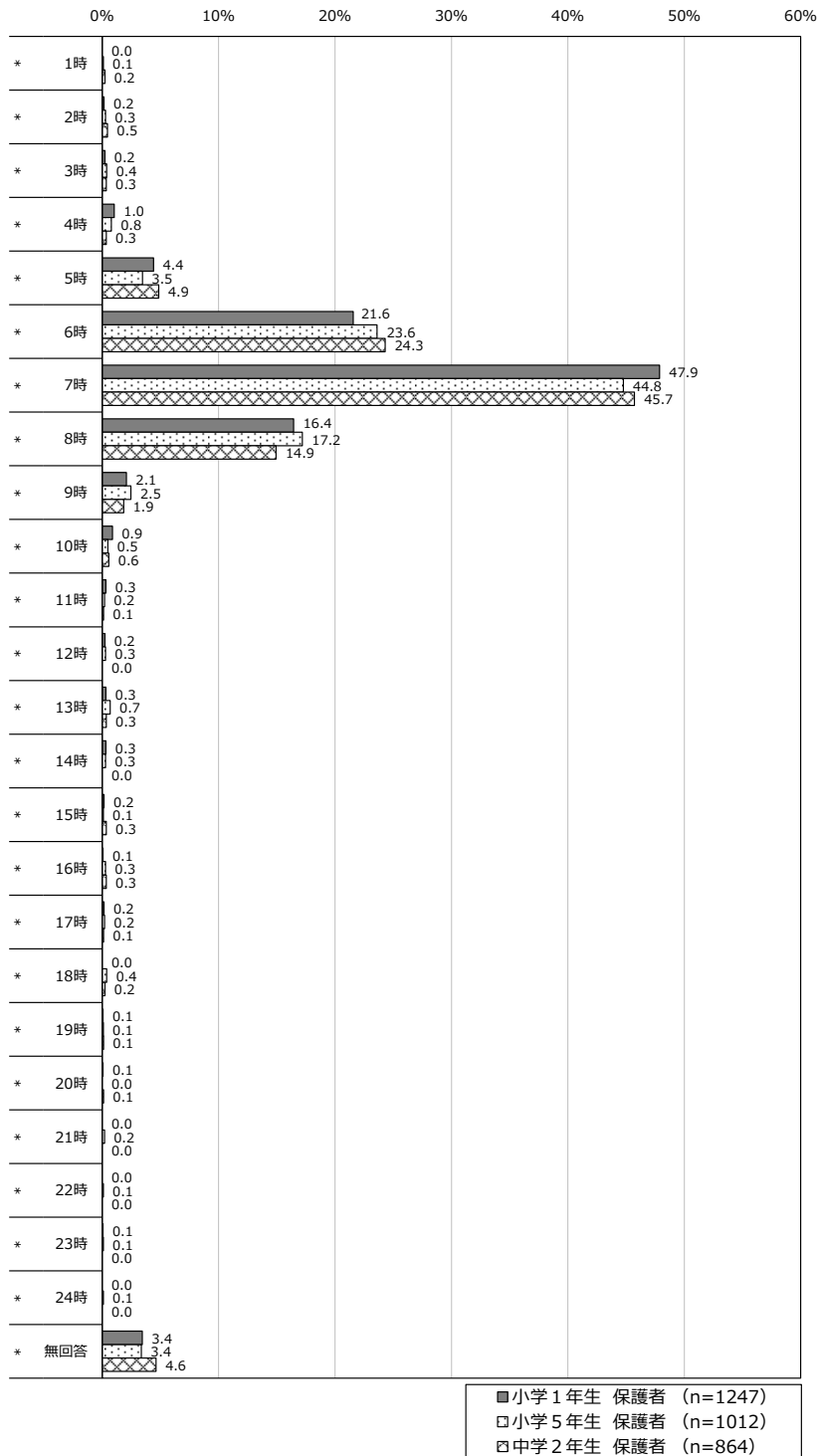


(9-2) B 仕事のある日に家を出る時間「父親」

※問 7-1 で「働いている」と回答した方のみ

父親の仕事のある日に家を出る時間については、小1・小5・中2とも「7時台」(小1: 47.9%、小5: 44.8%、中2: 45.7%)が最も高く、次いで「6時台」(小1: 21.6%、小5: 23.6%、中2: 24.3%)、次いで「8時台」(小1: 16.4%、小5: 17.2%、中2: 14.9%)となっています。

図表 49 B 仕事のある日に家を出る時間「父親」

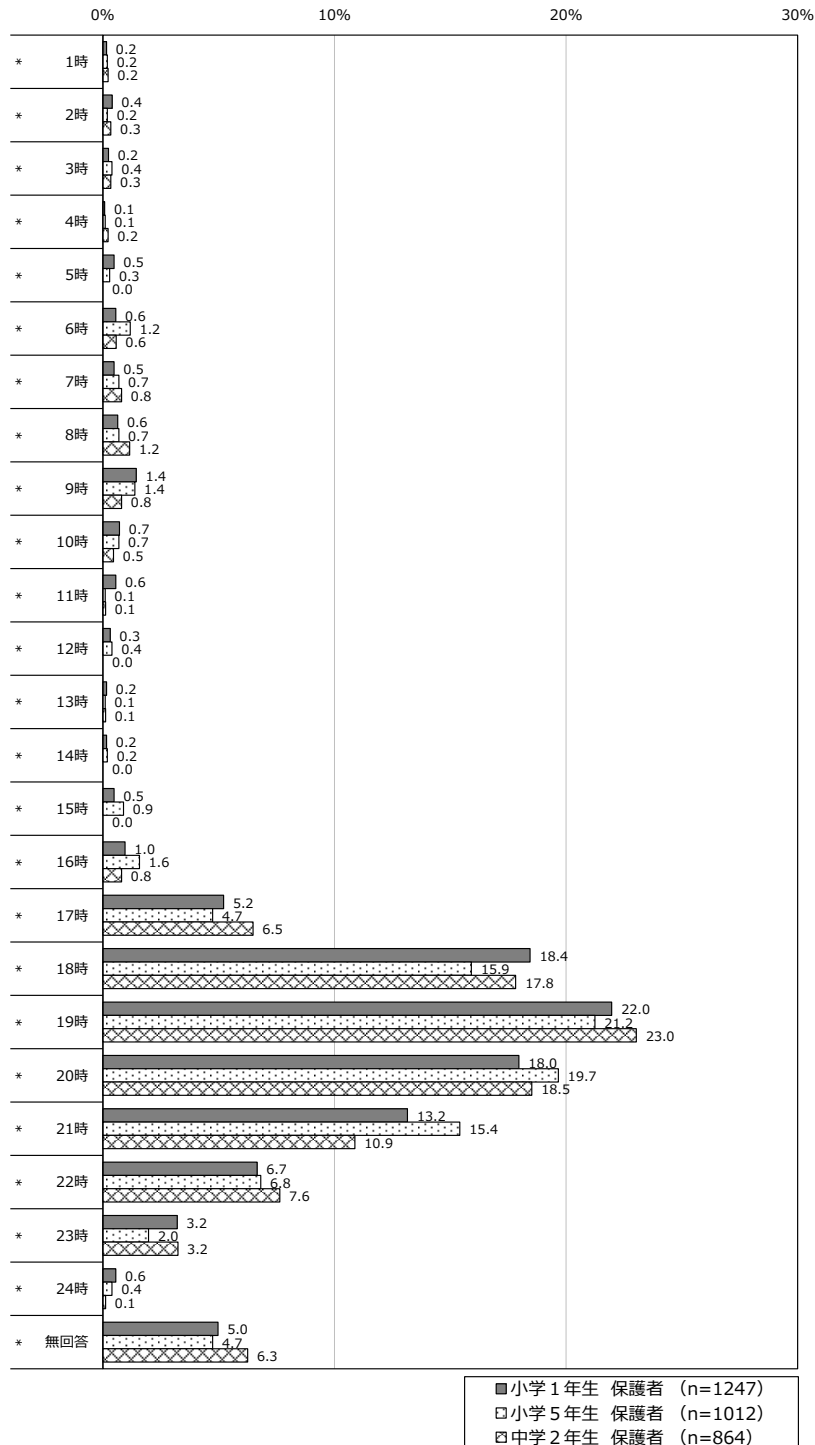


(9-3) C 仕事のある日の帰宅時間「父親」

※問7-1で「働いている」と回答した方のみ

父親の仕事のある日の帰宅時間については、小1・小5・中2とも「19時台」(小1:22.0%、小5:21.2%、中2:23.0%)が最も高くなっています。次いで小1では「18時台」(18.4%)、小5・中2では「20時台」(小5:19.7%、中2:18.5%)となっています。

図表 50 C 仕事のある日の帰宅時間「父親」

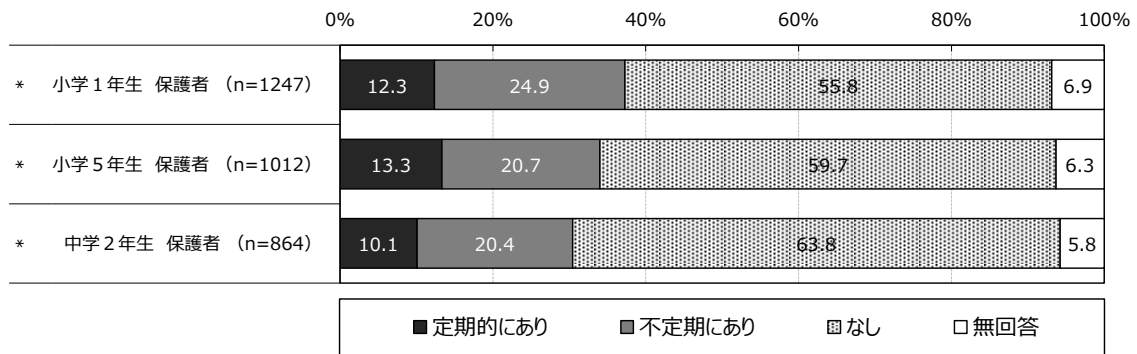


(9-4) D 深夜労働の有無「父親」

※問 7-1 で「働いている」と回答した方のみ

父親の深夜労働の有無については、小1・小5・中2とも「なし」(小1: 55.8%、小5: 59.7%、中2: 63.8%)が半数以上を占めています。学年が低いほど「あり」(「定期的にある」+「不定期にある」)が高くなっています。

図表 51 D 深夜労働の有無「父親」

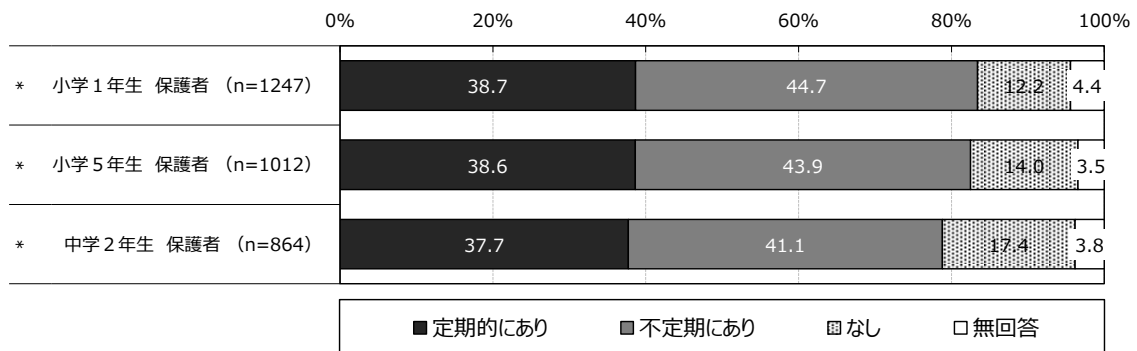


(9-5) E 土曜出勤の有無「父親」

※問 7-1 で「働いている」と回答した方のみ

父親の土曜出勤の有無については、小1・小5・中2とも「あり」(「定期的にある」+「不定期にある」)が7割を超えており、「不定期にある」(小1: 44.7%、小5: 43.9%、中2: 41.1%)が最も高くなっています。

図表 52 E 土曜出勤の有無「父親」

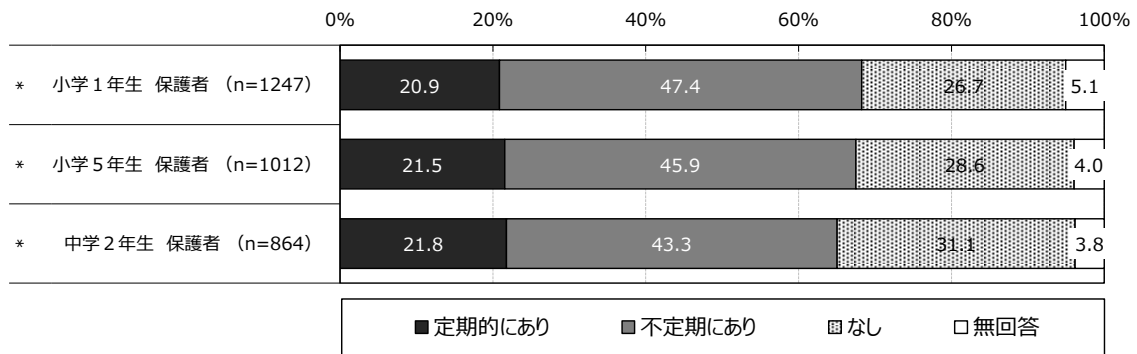


(9-6) F 日曜・祝日出勤の有無「父親」

※問 7-1 で「働いている」と回答した方のみ

父親の日曜・祝日出勤の有無については、小1・小5・中2とも「不定期にあり」(小1: 47.4%、小5: 45.9%、中2: 43.3%) が最も高く、次いで「なし」(小1: 26.7%、小5: 28.6%、中2: 31.1%) となっています。

図表 53 F 日曜・祝日出勤の有無「父親」

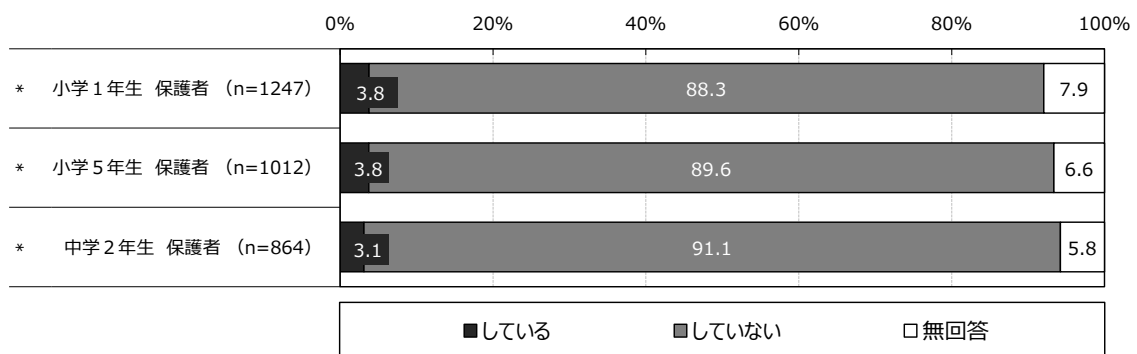


(9-7) G 副業の有無「父親」

※問 7-1 で「働いている」と回答した方のみ

父親の副業の有無については、小1・小5・中2の父親は「していない」(父親 小1: 88.3%、小5: 89.6%、中2: 91.1%) が大半を占めています。

図表 54 G 副業の有無「父親」



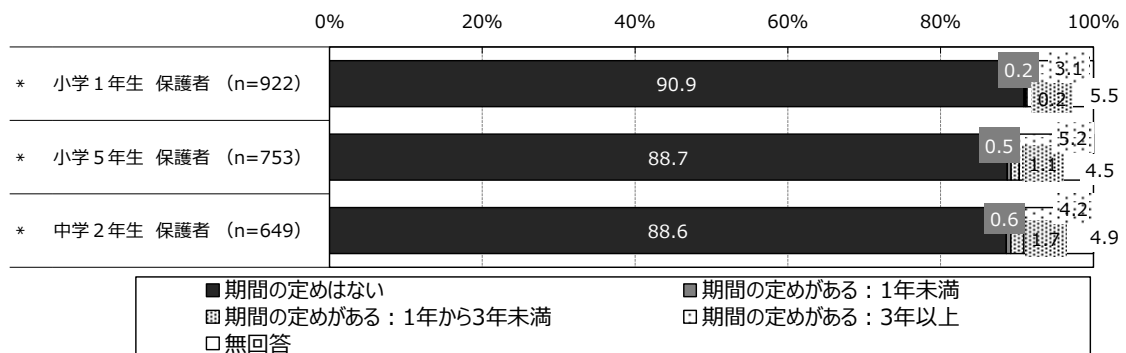
(10) 雇用期間の定め「父親」

【小学1年生・小学5年生・中学2年生：問8-3】
 ※問8-1で2～6と答えた方にお伺いします。
 現在の仕事に雇用期間はありますか。あてはまるものに○をつけてください。
 (○はひとつ)

※問8-1で「民間企業の正社員」「公務員などの正職員」「団体職員」「契約社員・派遣社員・嘱託職員」「パート・アルバイト・日雇い・非常勤職員」と回答した方のみ

父親の雇用期間の定めについては、小1・小5・中2とも「期間の定めはない」(小1：90.9%、小5：88.7%、中2：88.6%)が大半を占めています。

図表 55 雇用期間の定め「父親」



4. 3 お子さんのことについて

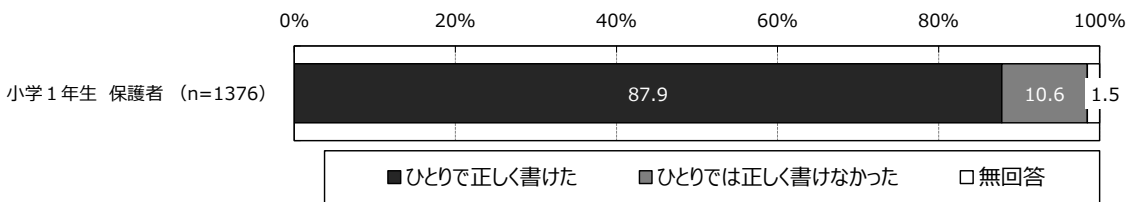
(1) ひらがな

【小学1年生のみ：問9-1】

あなたのお子さんは小学校入学の時点で、自分の名前をひらがなで書けましたか。
あてはまるものに○をつけてください。(○はひとつ)

小1の保護者に小学校入学の時点で、自分の名前をひらがなで書けたかについては、「ひとりで正しく書けた」(87.9%)が大半を占めています。

図表 56 ひらがな



(2) ひらがな（現在）

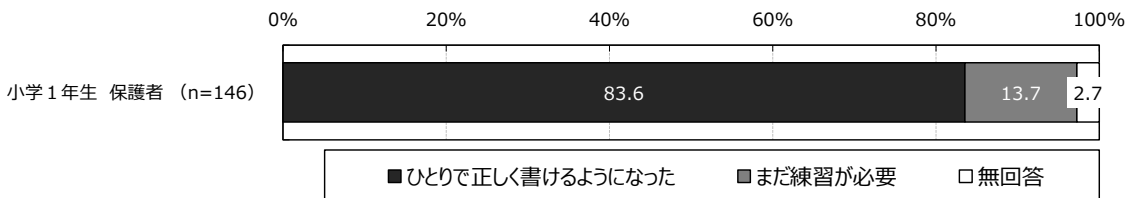
【小学1年生のみ：問9-2】

※問9-1で「2」と回答した方にお伺いします。
現在、あなたのお子さんは、自分の名前をひらがなで書けるようになりましたか。
あてはまるものに○をつけてください。(○はひとつ)

※問9-1で「ひとりでは正しく書けなかった」と回答した方のみ

小1の保護者に現在、自分の名前をひらがなで書けるようになったかについては、「ひとりで正しく書けるようになった」(83.6%)が最も高く、次いで「まだ練習が必要」(13.7%)となっています。

図表 57 ひらがな（現在）



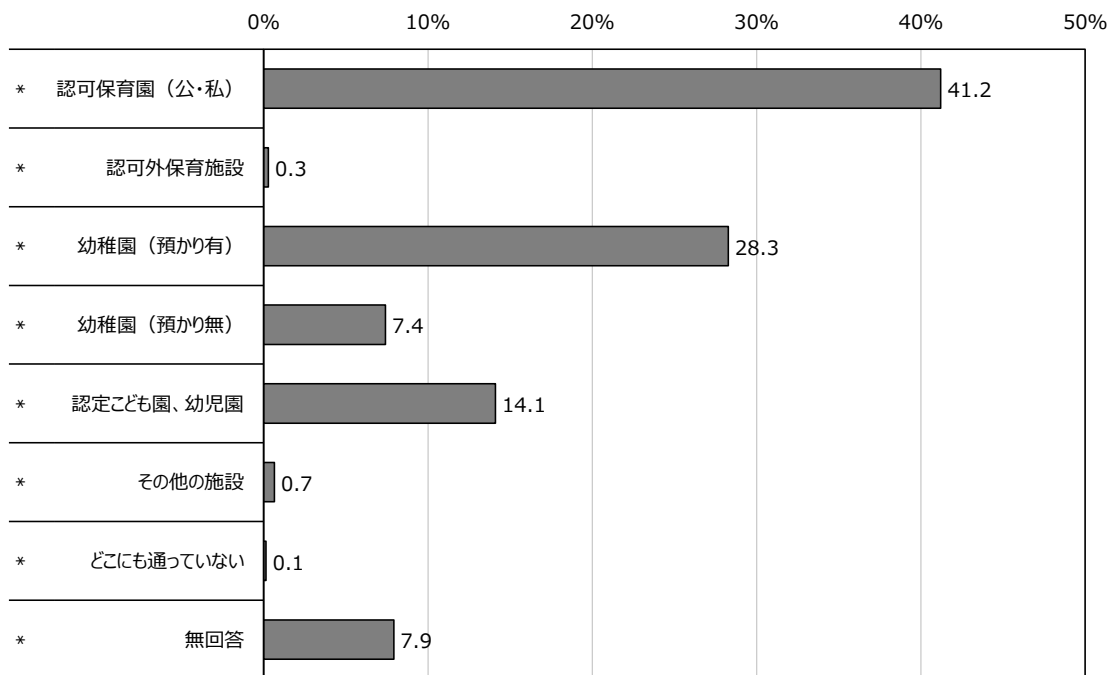
(3) 通っていた施設

【小学1年生のみ：問10-1】

あなたのお子さんが小学校入学前の1年間に通っていた施設を教えてください。
あてはまるものに○をつけてください。(○はひとつ)

小1の保護者に小学校入学前の1年間に通っていた施設については、「認可保育園（公・私）」（41.2%）が最も高く、次いで「幼稚園（預かり有）」（28.3%）となっています。

図表 58 通っていた施設



■小学1年生 保護者 (n=1376)

(4) 通っていた施設の1ヶ月の利用料

【小学1年生のみ：問10-2】

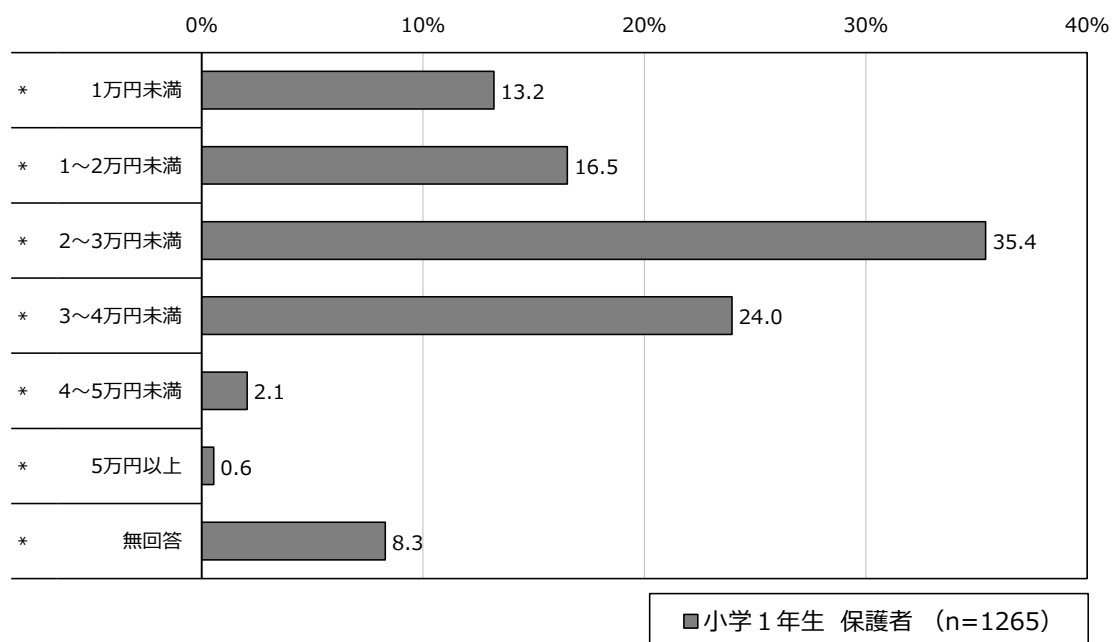
※問10-1で1～6と回答した方にお伺いします。

お子さんが通っていた施設の、1ヶ月のおおよその利用料を教えてください。

※問10-1で「認可保育園(公・私)」「認可外保育施設」「幼稚園(預かり有)」「幼稚園(預かり無)」「認定こども園、幼児園」「その他の施設」と回答した方のみ

小1の保護者に小学校入学前の1年間に通っていた施設の1ヶ月のおおよその利用料については、「2万円～3万円未満」(35.4%)が最も高く、次いで「3～4万円未満」(24.0%)、「1～2万円未満」(16.5%)となっています。

図表59 通っていた施設の1ヶ月の利用料

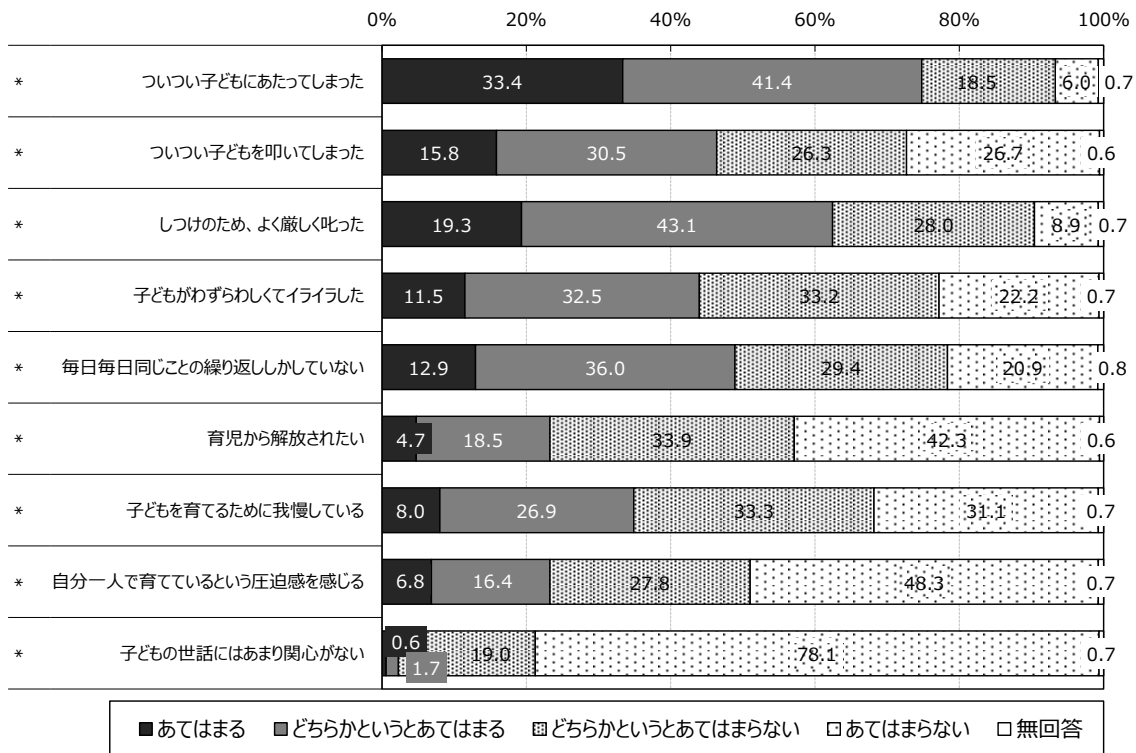


(5) これまでの子育ての中で、あたり思ったりしたこと

【小学1年生のみ：問11】
 これまでの育児について思っていることをお聞かせください。
 これまでの子育ての中でA～Iのようなことがあたり、思ったりしたことはありますか。あてはまるものに○をつけてください。(○はそれぞれひとつ)

小1の保護者に、これまでの子育ての中で、あたり思ったりしたことについては、「あてはまる」（「あてはまる」＋「どちらかというにあてはまる」）で、「ついつい子どもにあたってしまった」（74.8％）が最も高く、次いで「しつけのため、よく厳しく叱った」（62.4％）、次いで「毎日毎日同じことの繰り返ししかしていない」（48.9％）となっています。

図表 60 これまでの子育ての中で、あたり思ったりしたこと

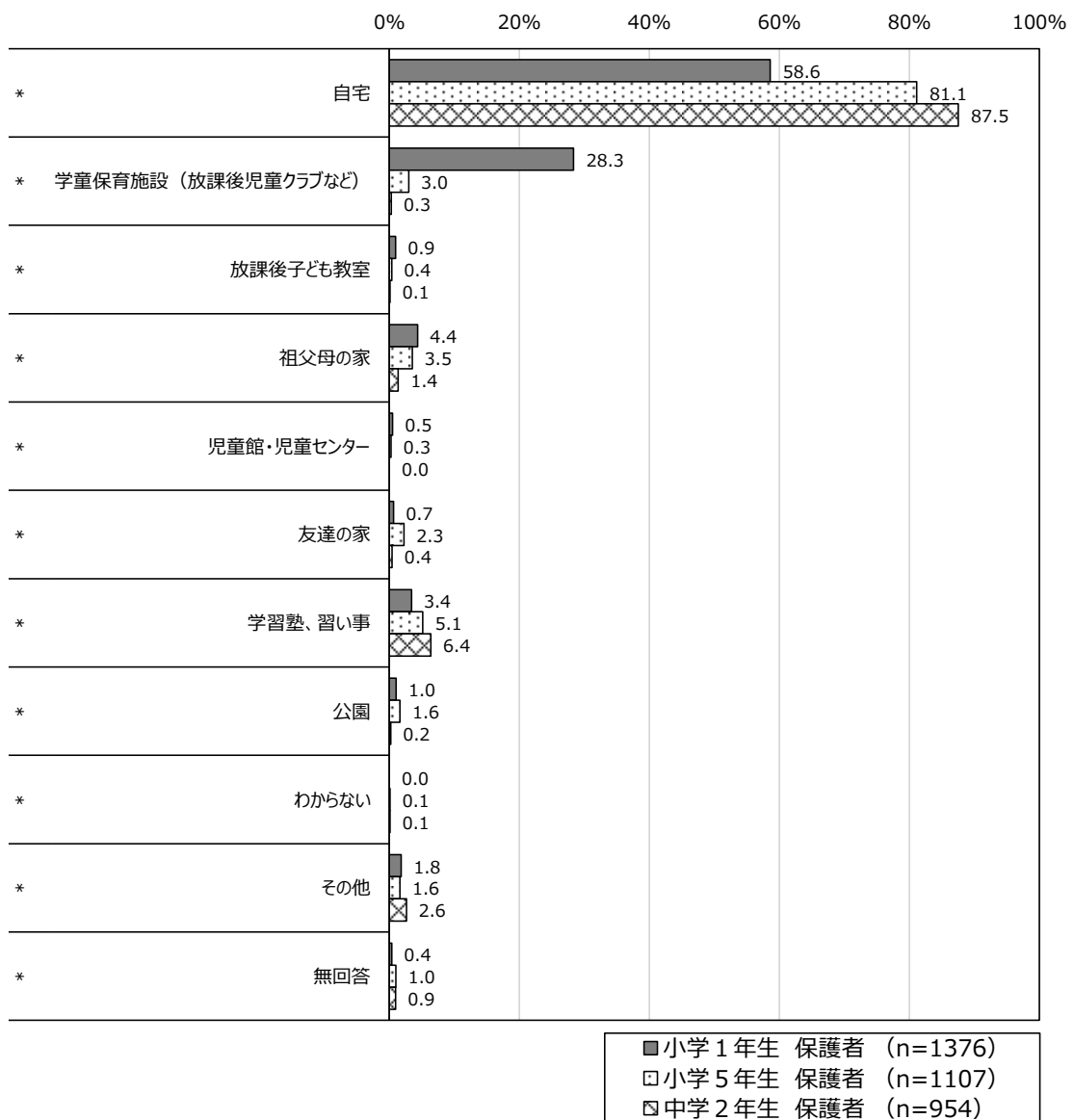


(6) 子どもが放課後の時間を過ごす場所

【小学1年生：問12-1、小学5年生・中学2年生：問9】
 お子さんは、現在、学校が終わってからの放課後の時間を、主にどこで過ごしていますか。あてはまるものに○をつけてください。(○はひとつ)

子どもが放課後の時間を過ごす場所については、小1・小5・中2ともに「自宅」(小1：58.6%、小5：81.1%、中2：87.5%)が最も高くなっており、大半を占めています。次いで、小1では「学童保育施設(放課後児童クラブなど)」(28.3%)、小5・中2では「学習塾、習い事」(小5：5.1%、中2：6.4%)となっています。

図表 61 子どもが放課後の時間を過ごす場所



(7) 学童保育施設の1ヶ月の利用料

【小学1年生のみ：問12-2】

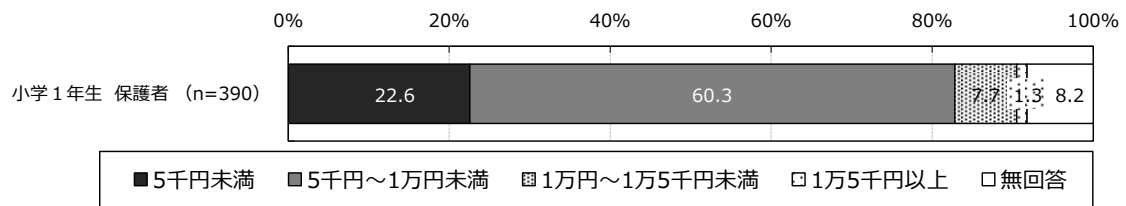
※問12-1で「2」と答えた方にお伺いします。

現在利用している学童保育施設のおおよその1ヶ月の利用料を教えてください。

※小学1年生の問12-1で「放課後児童クラブ（学童保育）」と回答した方のみ

小1の保護者に学童保育施設の1ヶ月の利用料については、「5千円～1万円未満」(60.3%)が最も高く、次いで「5千円未満」(22.6%)となっています。

図表 62 学童保育施設の1ヶ月の利用料



(8) 学童保育施設を利用していない理由

【小学1年生のみ：問13】

※問12-1で学童保育を利用していないすべての方にお伺いします。

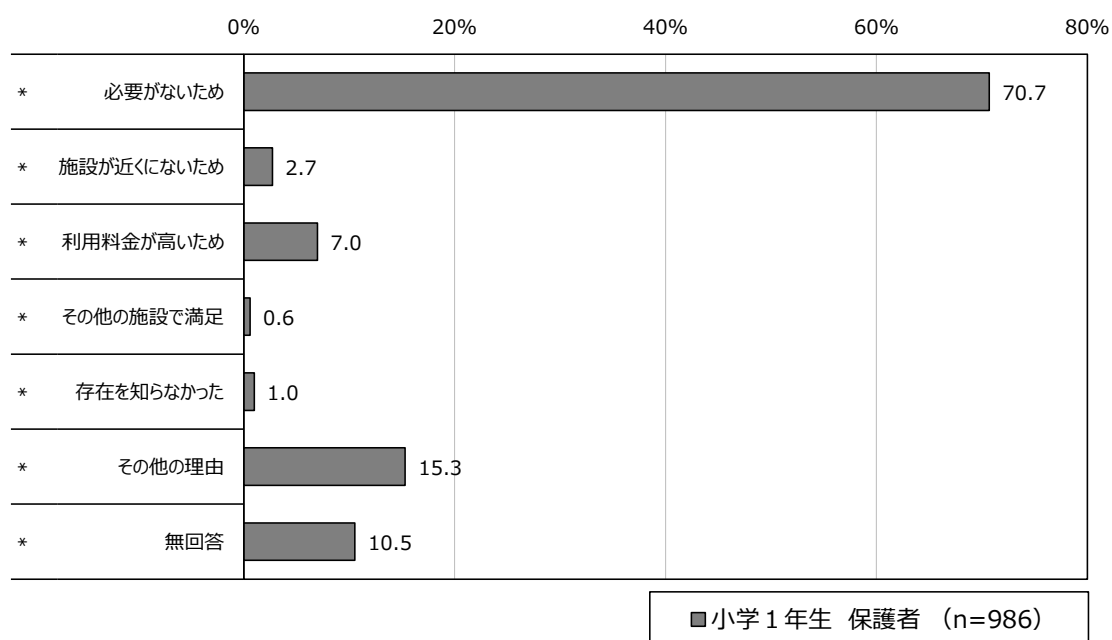
学童保育施設を利用していない理由を教えてください。

あてはまるものすべてに○をつけてください。(○はいくつでも) ※複数回答

※小学1年生の問12-1で「放課後児童クラブ(学童保育)」と回答していない全ての方

小1の保護者に学童保育施設を利用していない理由については、「必要がないため」(70.7%)が最も高く、大半を占めています。次いで「利用料金が高いため」(7.0%)となっています。その他の理由として「条件を満たしていないから」「子どもが嫌がる」「近くにない」等の意見がありました。

図表63 学童保育施設を利用していない理由

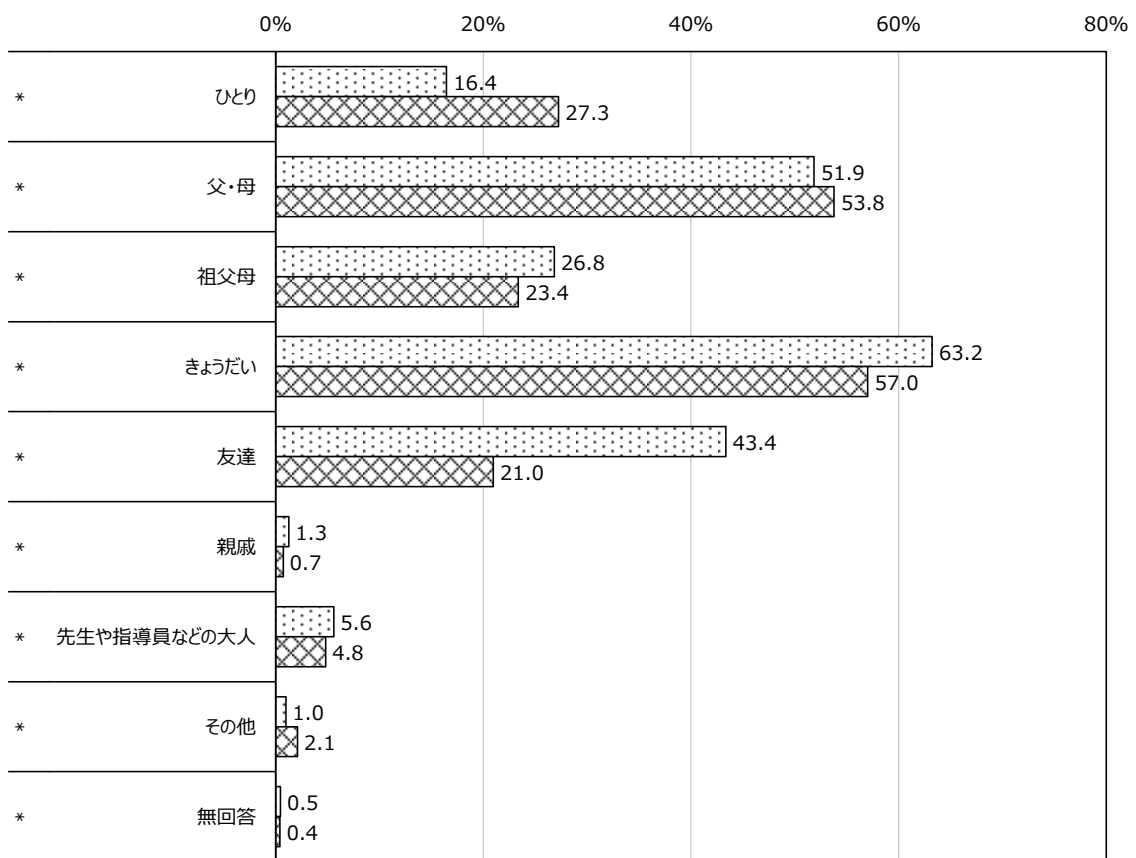


(9) 子どもが放課後誰と過ごすことが多いか

【小学5年生・中学2年生のみ：問10】
 お子さんは、放課後、誰と過ごすことが多いですか。
 あてはまるものすべてに○をつけてください。(○はいくつでも) ※複数回答

小5・中2の保護者に子どもが放課後誰と過ごすことが多いかについては、小5・中2とも「きょうだい」(小5:63.2%、中2:57.0%)が最も高くなっており、次いで「父・母」(小5:51.9%、中2:53.8%)となっています。小5では「友達」と過ごす割合も高く、中2では「ひとり」で過ごす割合が高くなっています。

図表 64 子どもが放課後誰と過ごすことが多いか



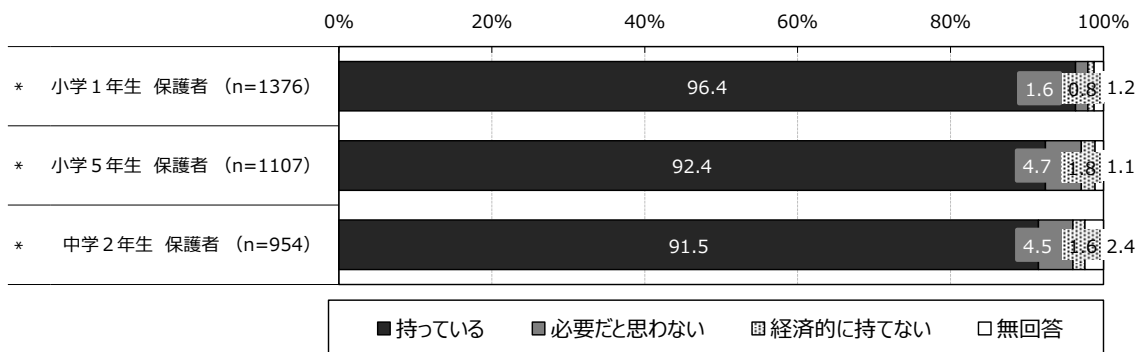
□小学5年生 保護者 (n=1107)
 □中学2年生 保護者 (n=954)

(10) 子ども用のもの

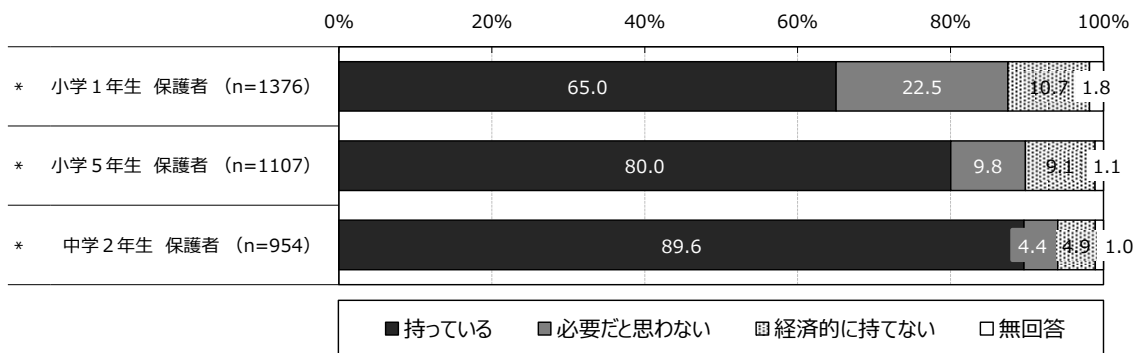
【小学1年生：問14、小学5年生・中学2年生：問11】
 あなたのご家庭ではお子さん用に次のものをお持ちですか。
 A～Kについて、あてはまるものに○をつけてください。(○はそれぞれひとつ)

子ども用のものについては、小1・小5・中2ともに「その子どもの本」と「そのお子さん専用の文房具」と「自転車」が9割以上所持しています。「スポーツ用品」と「多くの子どもが持っているおもちゃ」も7割以上所持しています。また、小5・中2では「子ども部屋」「子ども専用の勉強机」「ゲーム機」はいずれも8割以上が所持しています。「携帯電話・スマートフォン」「携帯音楽プレイヤー等」は必要だと思わない割合が高くなっています。

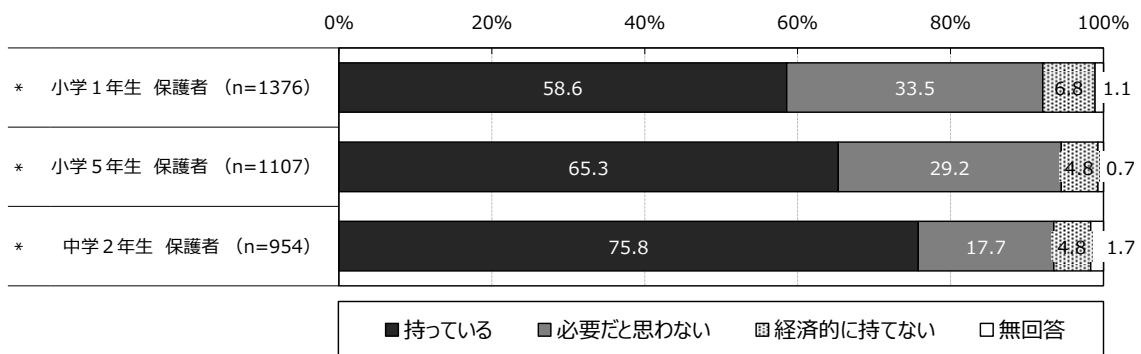
図表 65-1 A 子どもの本



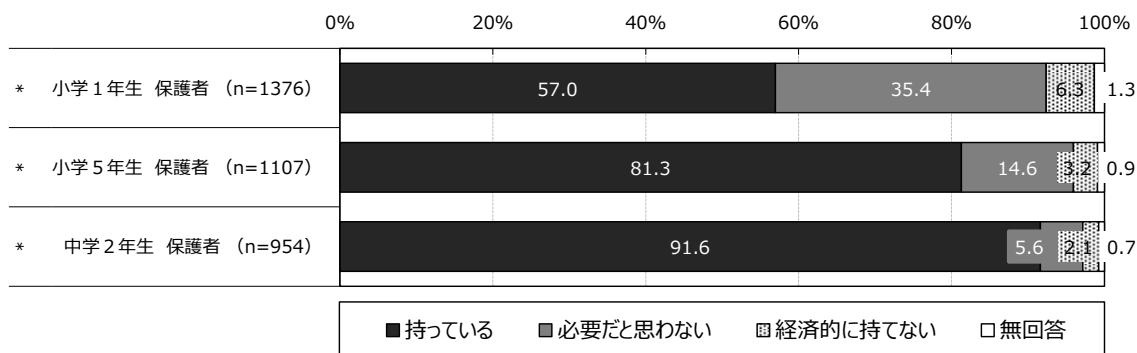
図表 65-2 B 子ども部屋



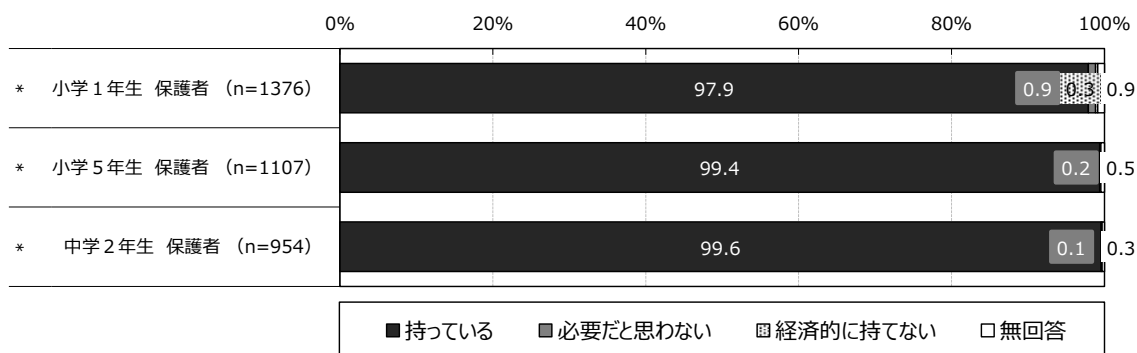
図表 65-3 C インターネットにつながるパソコン



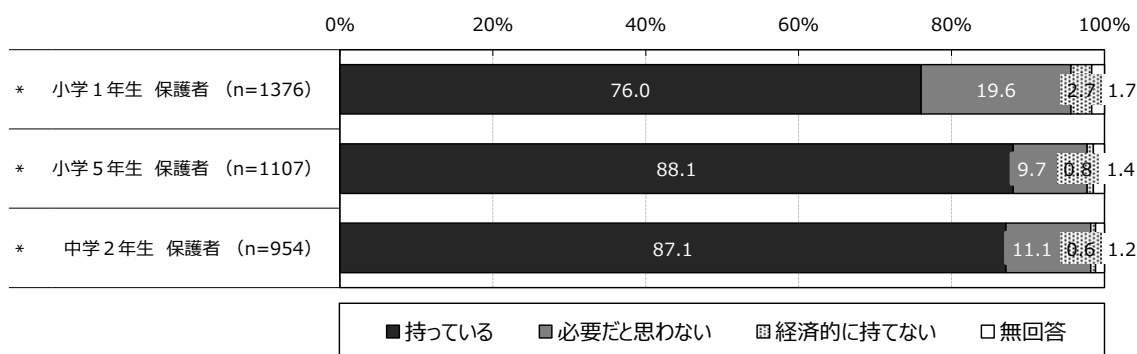
図表 65-4 D 子ども専用の勉強机



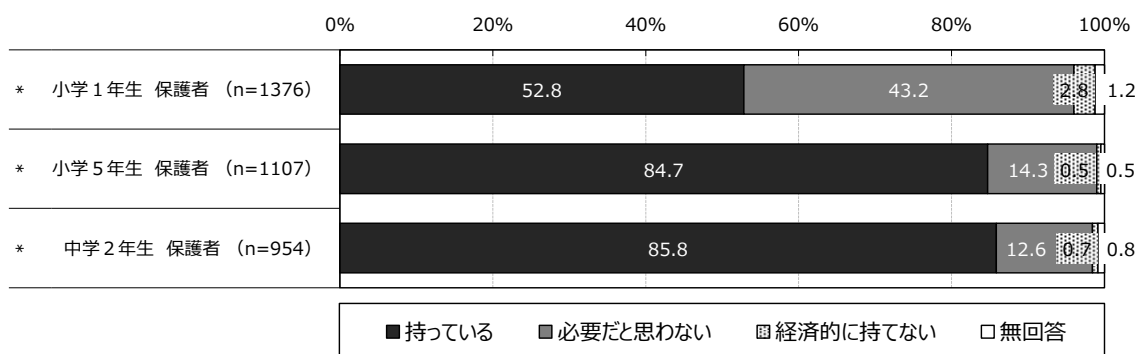
図表 65-5 E そのお子さん専用の文房具



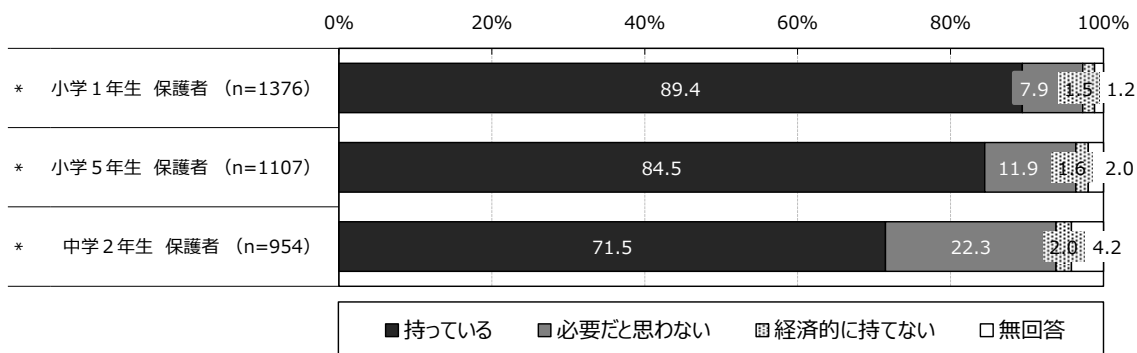
図表 65-6 F スポーツ用品



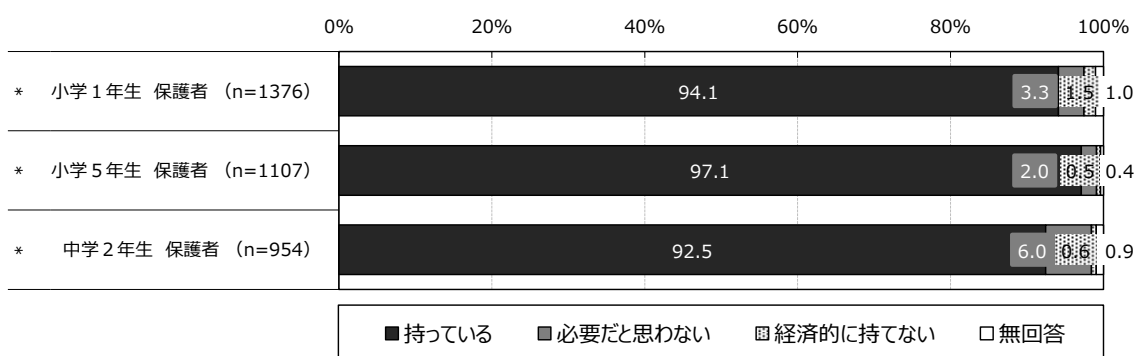
図表 65-7 G ゲーム機



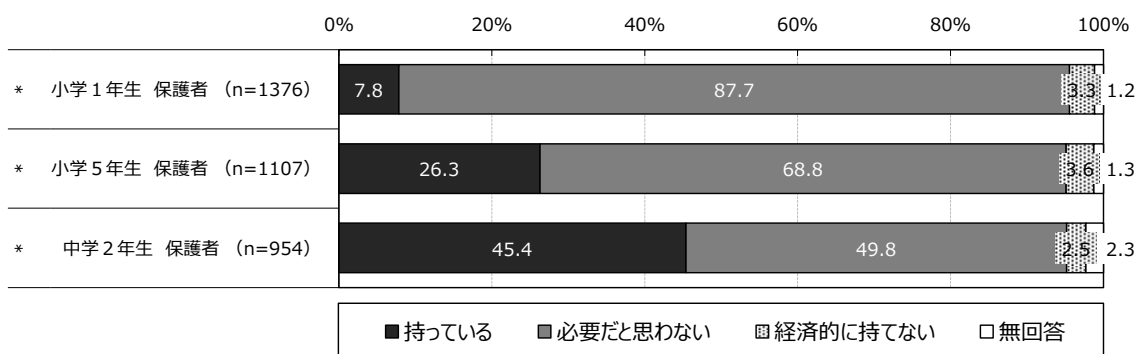
図表 65-8 H 多くの子どもが持っているおもちゃ



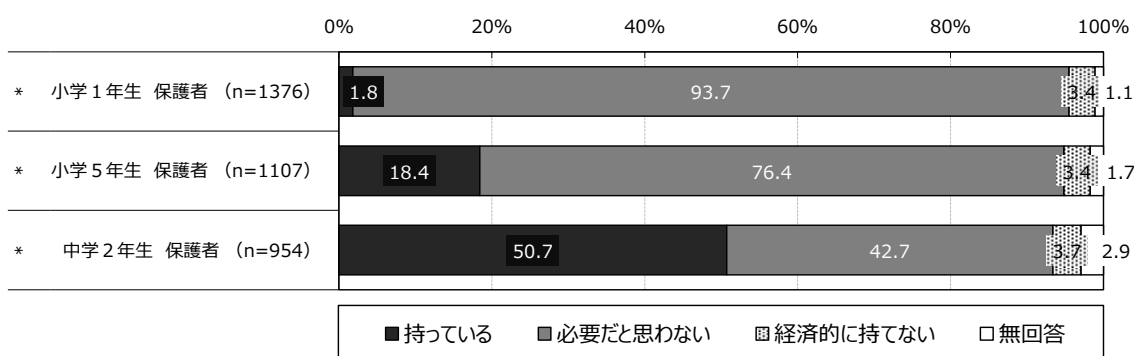
図表 65-9 I 自転車



図表 65-10 J 携帯電話・スマートフォン



図表 65-11 K 携帯音楽プレイヤー等

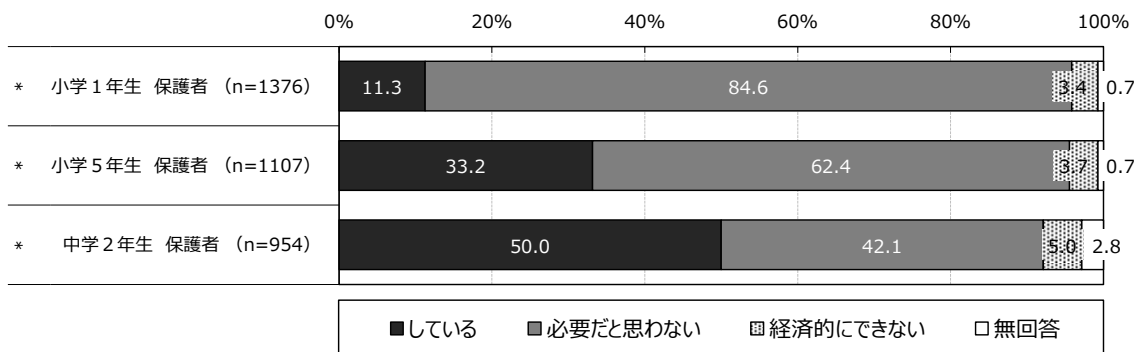


(11) 子どもにしていること

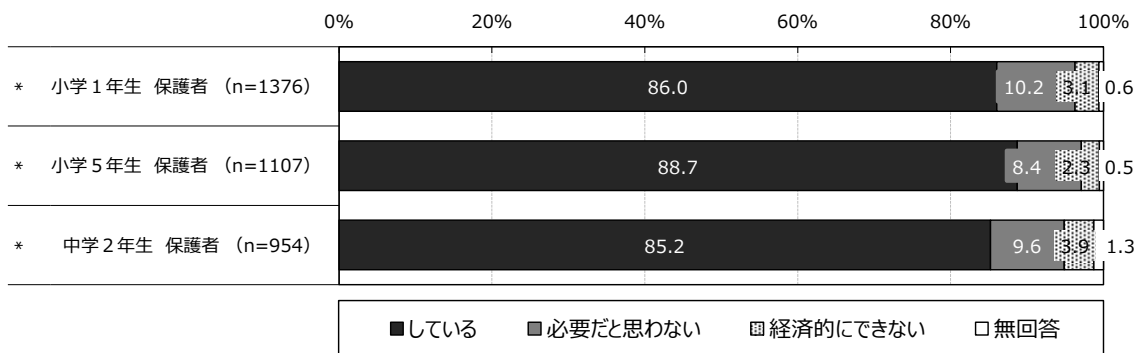
【小学1年生：問15、小学5年生・中学2年生：問12】
 あなたのご家庭では、お子さんに次のことをしていますか。
 A～Jについて、あてはまるものに○をつけてください。(○はそれぞれひとつ)

子どもにしていることについては、小1・小5・中2ともに「お誕生日のお祝いをする」「クリスマスプレゼントや正月のお年玉をあげる」「医者に行く」「歯医者に行く」「子どもの学校行事などへ親が参加する」は、「している」保護者が9割を超えています。「毎年新しい洋服・靴を買う」も8割を超えています。「毎月おこづかいを渡す」「学習塾に通わせる」については、学年が上がるにつれて、「している」割合が高くなっています。

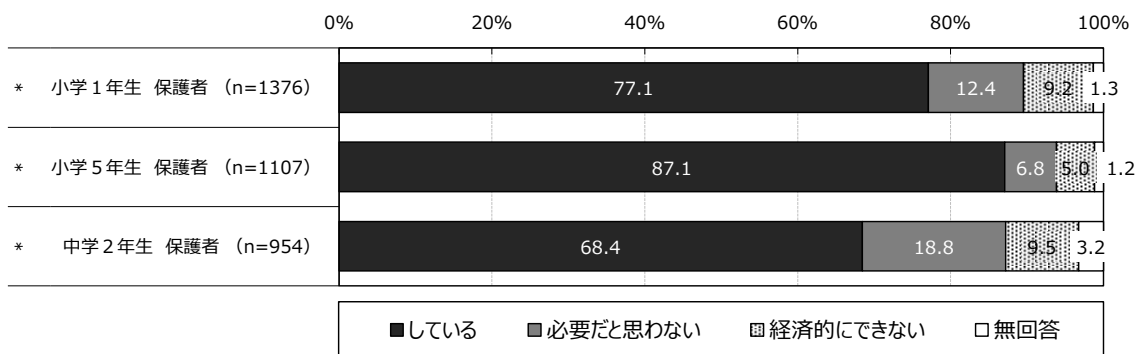
図表 66-1 A 毎月おこづかいを渡す



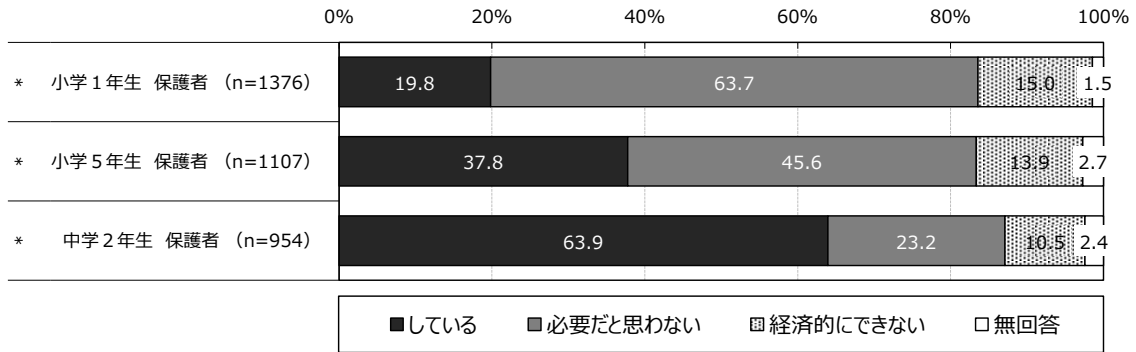
図表 66-2 B 毎年新しい洋服・靴を買う



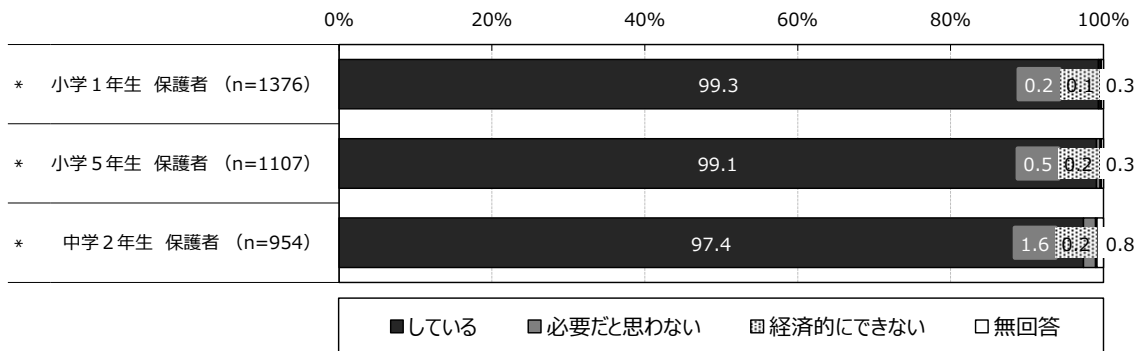
図表 66-3 C 習い事に通わせる



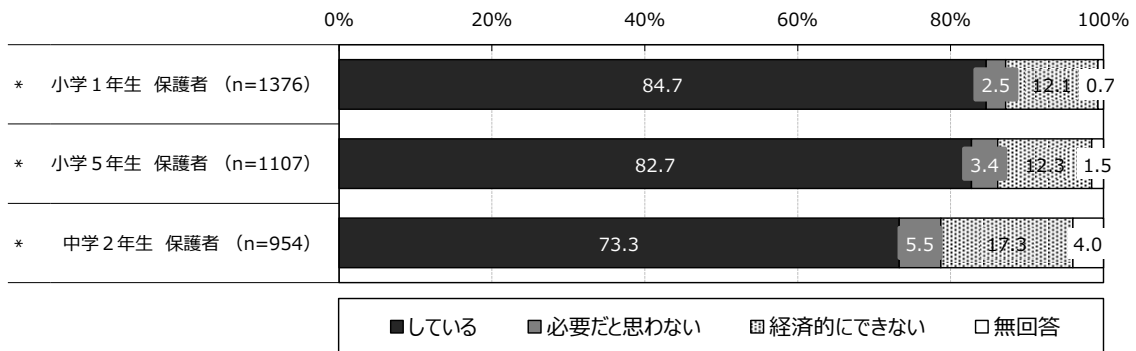
図表 66-4 D 学習塾に通わせる



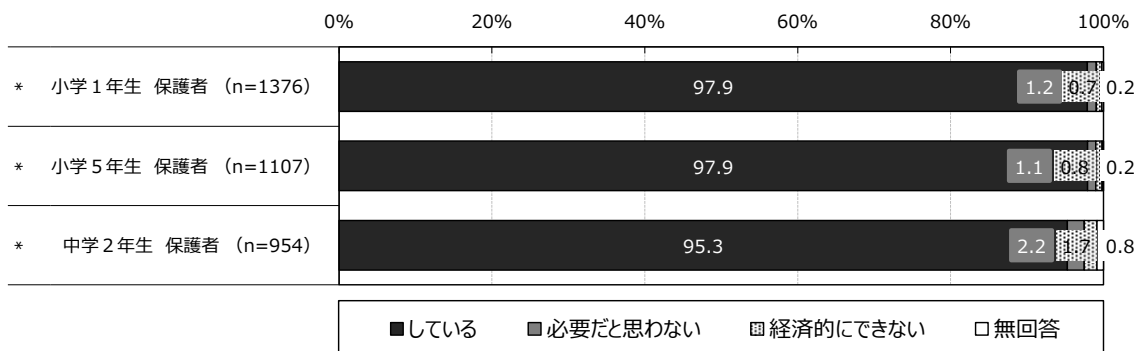
図表 66-5 E お誕生日のお祝いをする



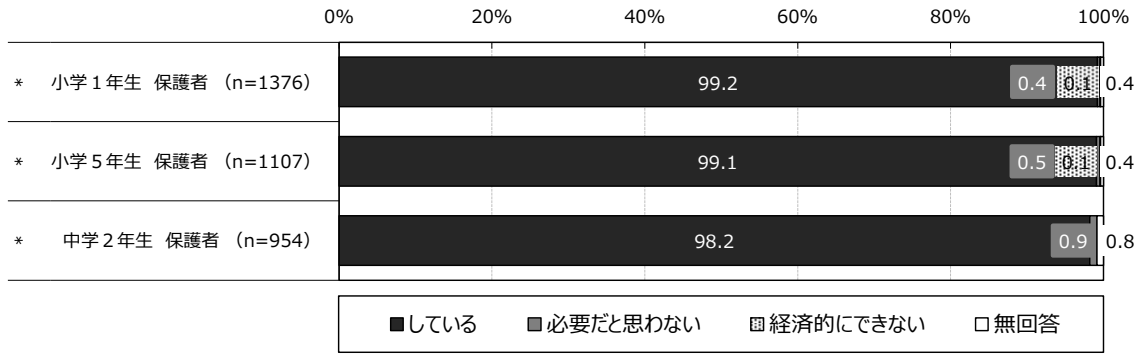
図表 66-6 F 1年に1回くらい家族旅行に行く



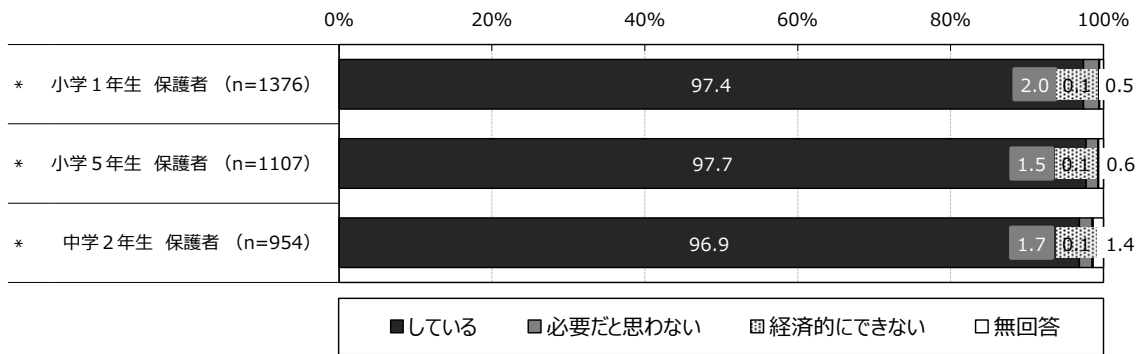
図表 66-7 G クリスマスのプレゼントや正月のお年玉をあげる



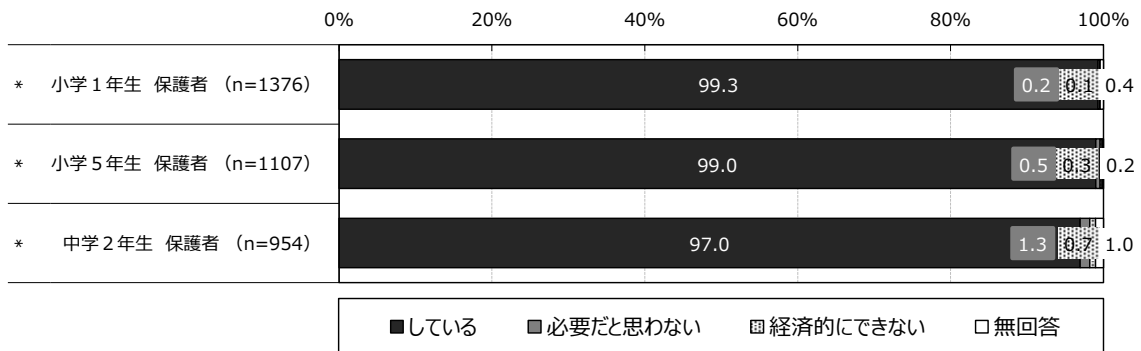
図表 66-8 H 医者に行く



図表 66-9 I 歯医者に行く



図表 66-10 J 子どもの学校行事などへ親が参加する

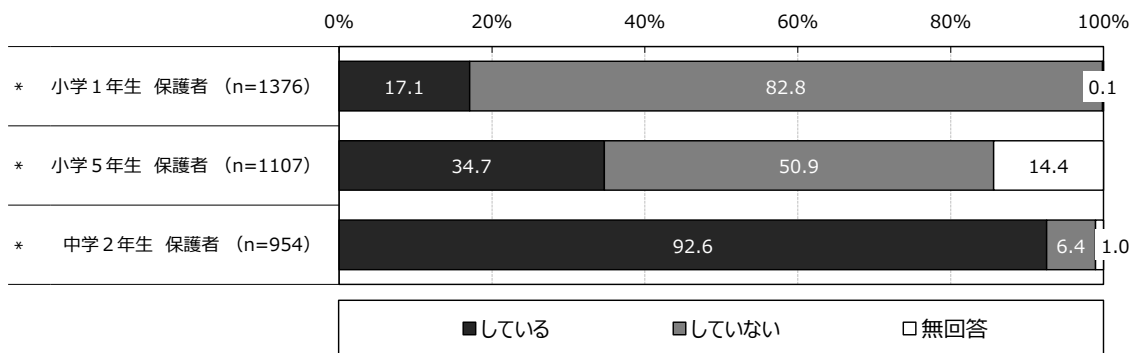


(12) 地域のクラブ活動等

【小学1年生：問16-1、小学5年生・中学2年生：問13-1】
 お子さんは（中学校の部活動や）地域のクラブ活動をしていますか。
 あてはまるものに○をつけてください。（○はひとつ）

地域のクラブ活動等については、小1では「していない」が大半を占めており、中2では「している」が大半を占めています。学年が上がるにつれて、「している」割合が高くなっています。

図表 67 地域のクラブ活動等



※地域のクラブ活動等とは、学校または地域ボランティアで行われる非営利の目的の趣味やスポーツ活動のことを指します。

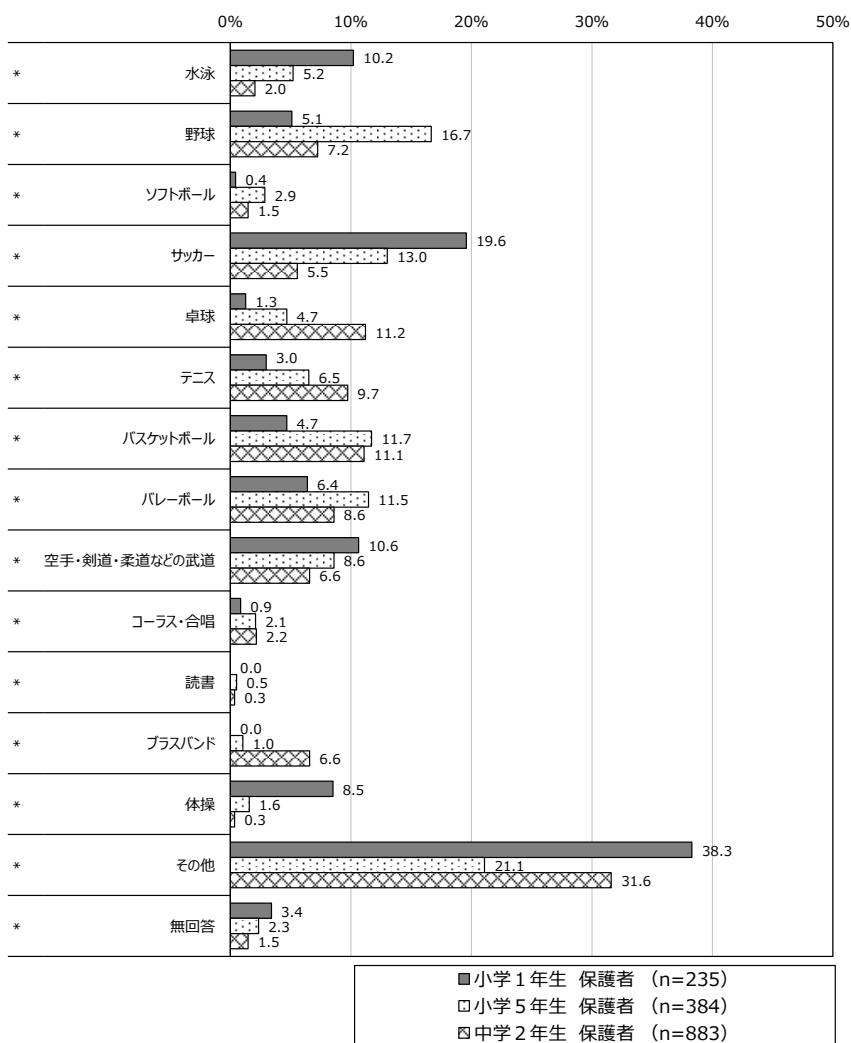
(13) 地域のクラブ活動等の種類

【小学1年生：問16-2、小学5年生・中学2年生：問13-2】
 ※問16-1（問13-1）で「1 している」と答えた方にお伺いします。
 地域のクラブ活動（活動）の種類について、あてはまるものすべてに○をつけてください。（○はいくつでも） ※複数回答

※小学1年生：問16-1、小学5年生・中学2年生：問13-1で「している」と回答した方のみ

地域のクラブ活動等の種類については、小1では「サッカー」(19.6%)が最も高くなっており、次いで「空手・剣道・柔道などの武道」(10.6%)となっています。小5では「野球」(16.7%)が最も高くなっており、次いで「サッカー」(13.0%)となっています。中2では「卓球」(11.2%)が最も高くなっており、次いで「バスケットボール」(11.1%)となっています。その他として「設問以外のスポーツ」「書道・生け花」等がありました。

図表 68 地域のクラブ活動等の種類

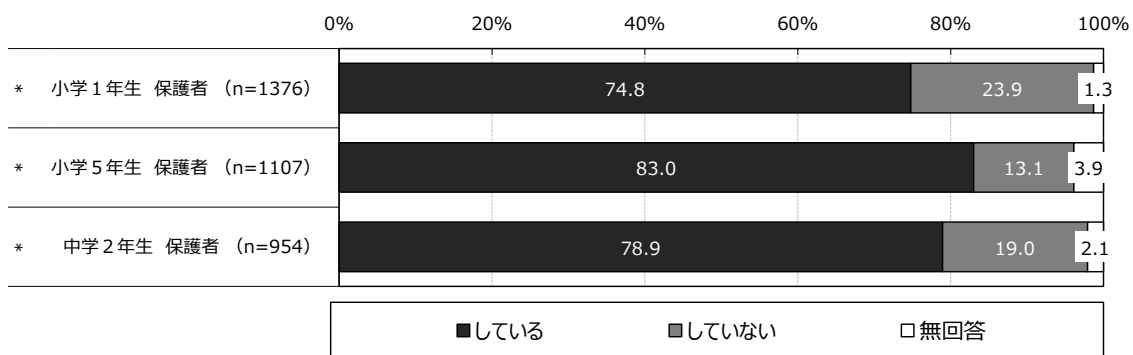


(14) 地域のクラブ活動等以外の有料の習い事

【小学1年生：問17-1、小学5年生・中学2年生：問14-1】
 お子さんは、習い事等（スポーツクラブ・学習塾を含む）をしていますか。
 あてはまるものに○をつけてください。（○はひとつ）

地域のクラブ活動等以外の有料の習い事については、小1・小5・中2ともに「している」が大半を占めています。

図表 69 地域のクラブ活動等以外の有料の習い事

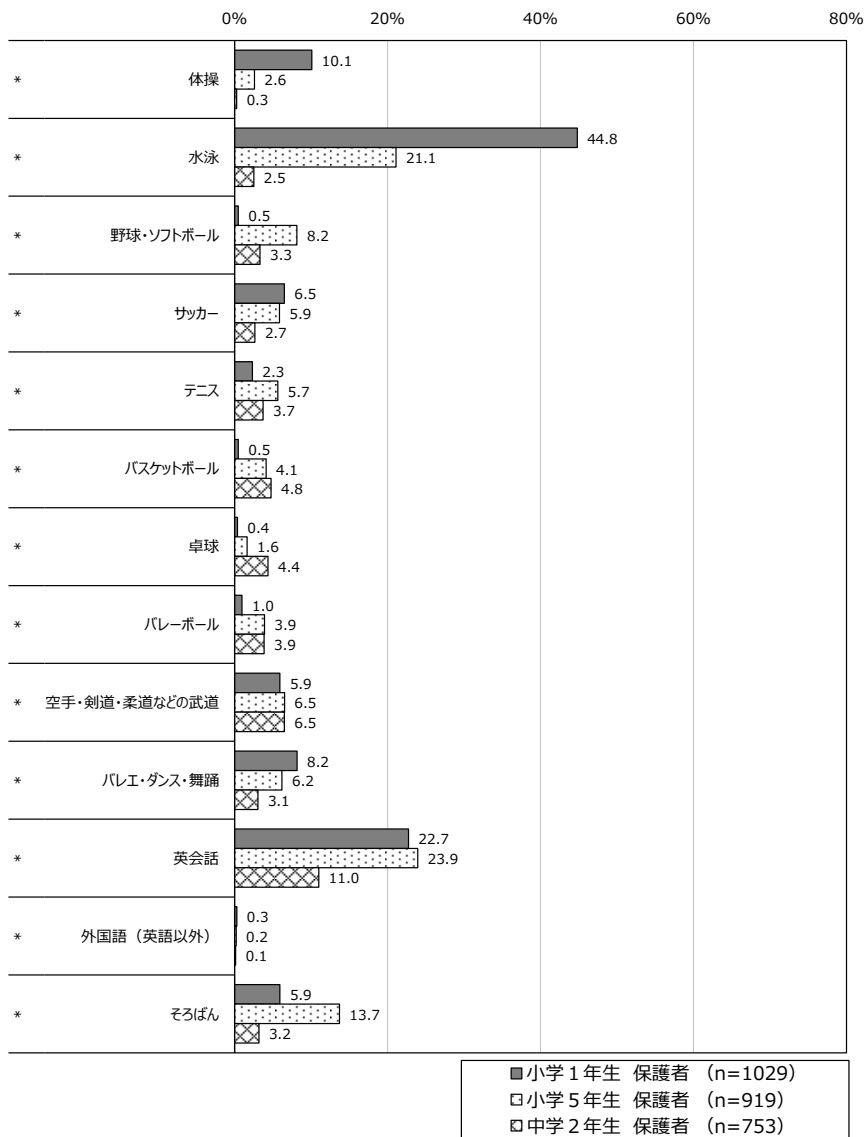


(15) 地域のクラブ活動等以外の有料の習い事の種類

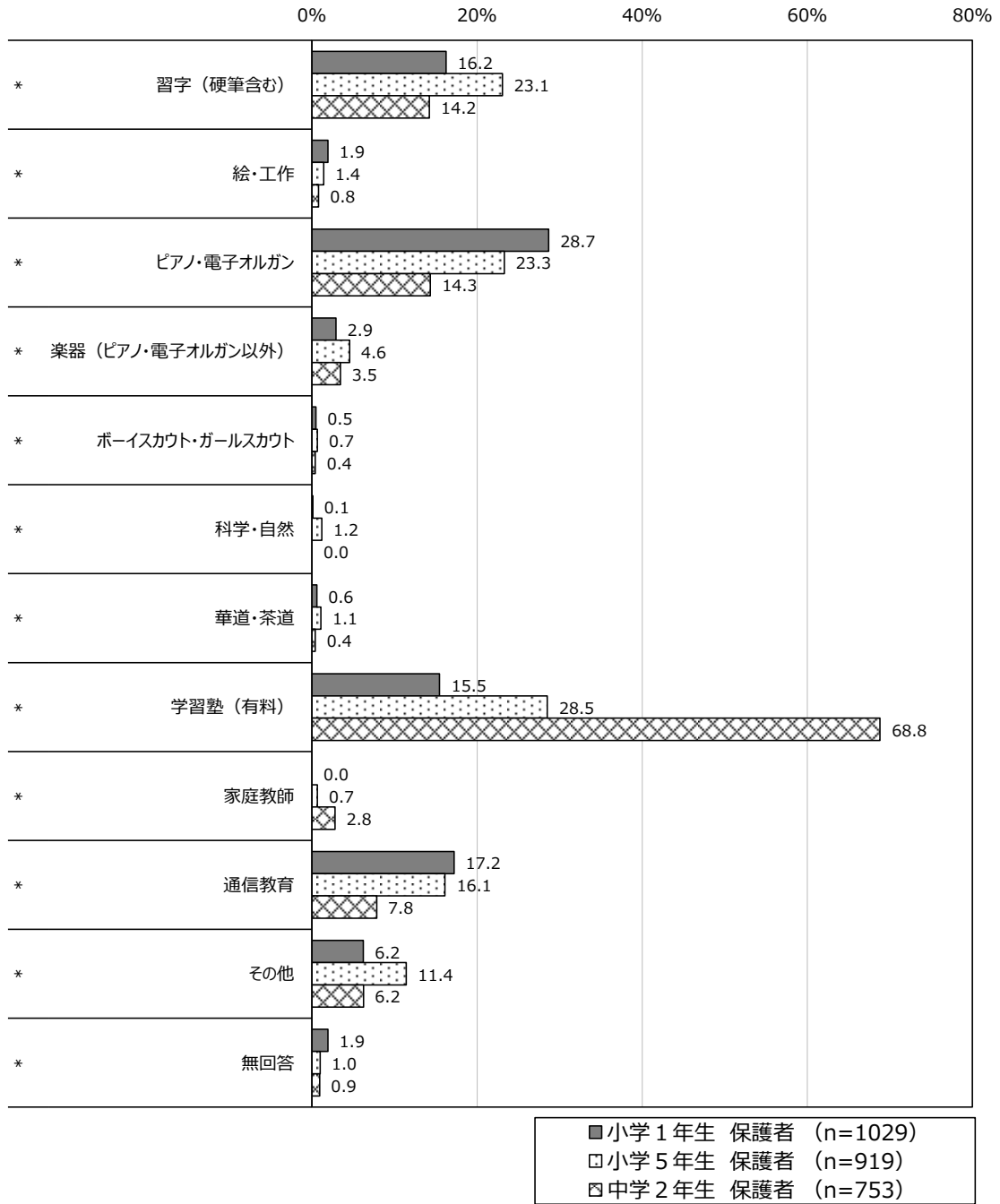
【小学1年生：問17-2、小学5年生・中学2年生：問14-2】
 ※問17-1（問14-1）で「1 している」と答えた方にお伺いします。
 習い事等の種類について、あてはまるものすべてに○をつけてください。
 （○はいくつでも） ※複数回答

※小学1年生：問17-1、小学5年生・中学2年生：問14-1で「している」と回答した方のみ
 地域のクラブ活動等以外の有料の習い事の種類については、小1では「水泳」
 (44.8%)、小5・中2では「学習塾(有料)」(小5：28.5%、中2：68.8%)がそれぞれ
 最も高くなっています。次いで小1・中2では「ピアノ・電子オルガン」(小1：28.7%、
 中2：14.3%)、小5では「英会話」(23.9%)となっています。

図表 70 地域のクラブ活動等以外の有料の習い事の種類



図表 70 (続き) 地域のクラブ活動等以外の有料の習い事の種類

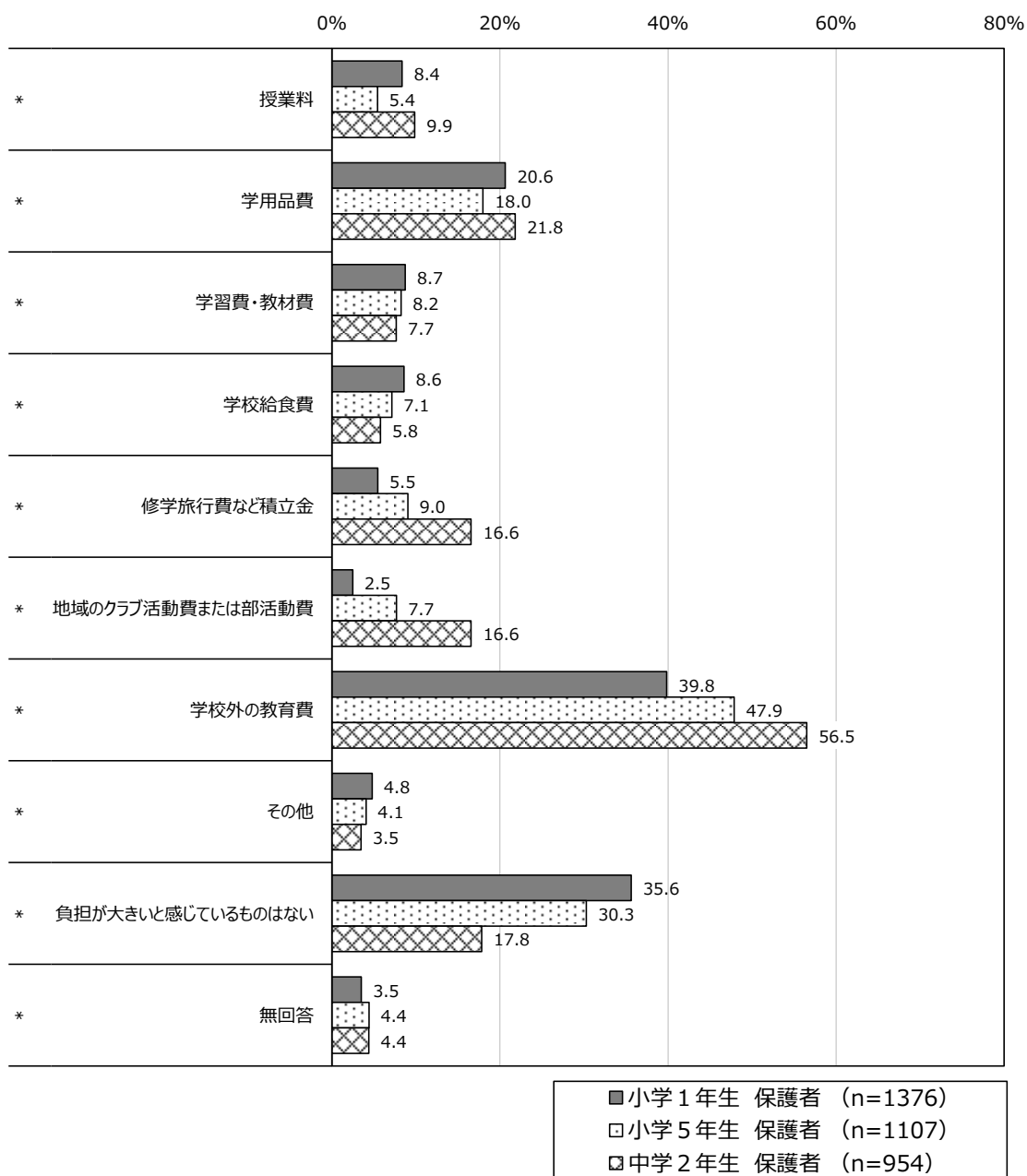


(16) 教育にかかる経費について、負担が大きいと感じているもの

【小学1年生：問18、小学5年生・中学2年生：問15】
 お子さんの教育にかかる経費について、負担が大きいと感じているものはありますか。
 あてはまるものすべてに○をつけてください。(○はいくつでも) ※複数回答

教育にかかる経費について、負担が大きいと感じているものについては、小1・小5・中2ともに「学校外の教育費」(小1：39.8%、小5：47.9%、中2：56.5%)が最も高く、次いで小1・小5では「負担が大きいと感じているものはない」(小1：35.6%、小5：30.3%)、中2では「学用品費」(21.8%)となっています。

図表 71 教育にかかる経費について、負担が大きいと感じているもの

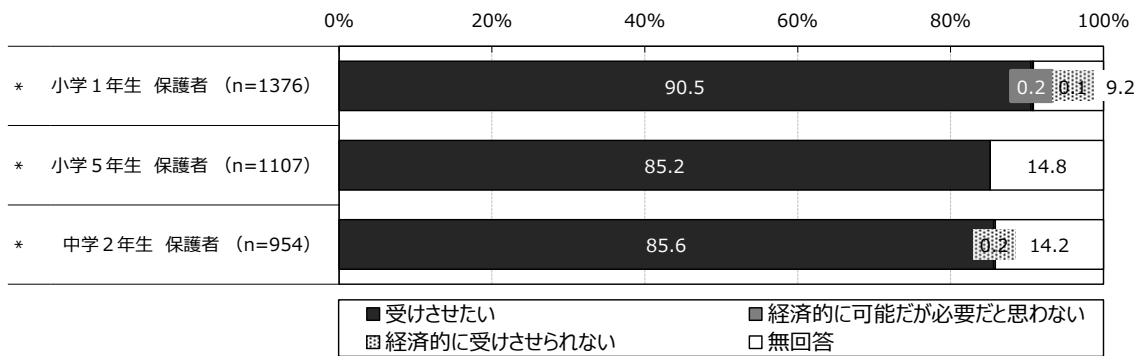


(17) どの段階まで教育を受けさせたいか

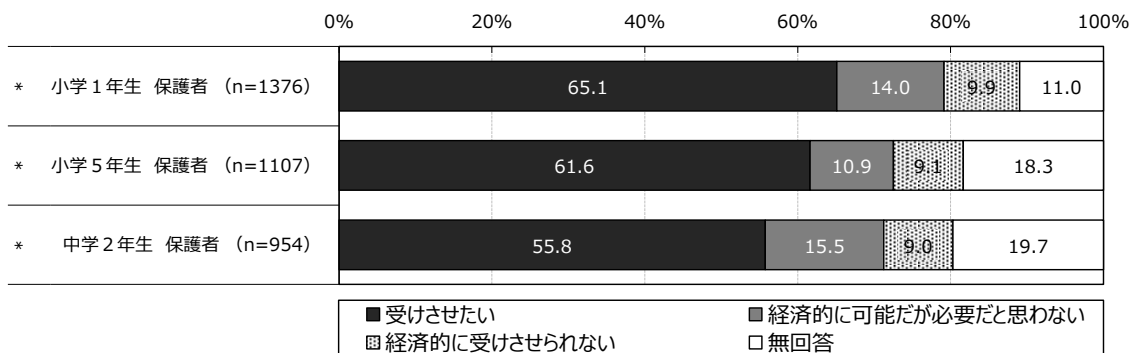
【小学1年生：問19、小学5年生・中学2年生：問16】
 あなたのご家庭では、お子さんにどの段階までの教育を受けさせたいですか。
 A～Cについて、あてはまるものに○をつけてください。(○はそれぞれひとつ)

どの段階まで教育を受けさせたいかについては、小1・小5・中2ともに「高等学校」(小1：90.5%、小5：85.2%、中2：85.6%)が8割以上を占めています。一方、「短大・高専・専門学校」「大学・大学院」を「受けさせたい」保護者は、小1・小5・中2ともに約6割にとどまっています。また、「大学・大学院」が「経済的に受けさせられない」(小1：18.0%、小5：17.7%、中2：16.6%)と回答した保護者は、いずれも1割以上みられます。

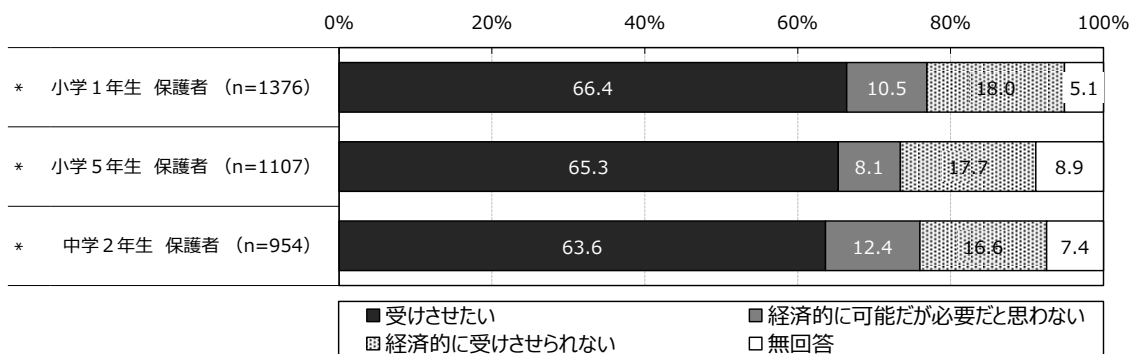
図表 72-1 A 高等学校



図表 72-2 B 短大・高専・専門学校



図表 72-3 C 大学・大学院



4. 4 お子さんとの関係について

(1) 子どもとの関係

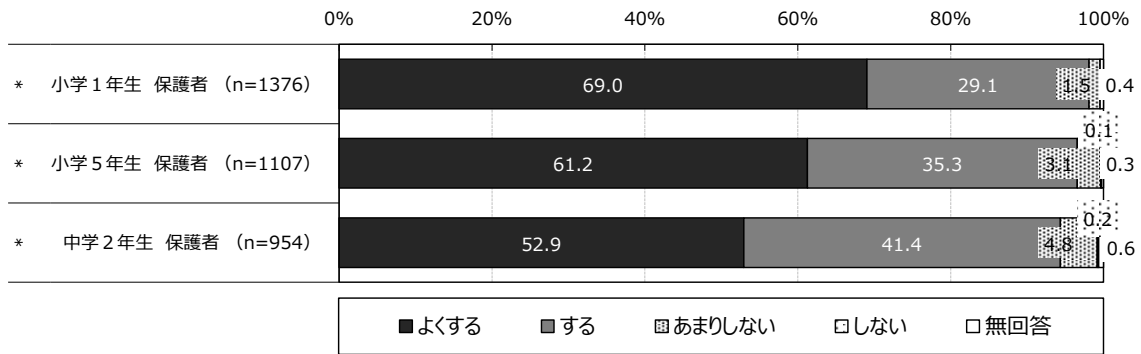
【小学1年生：問20、小学5年生・中学2年生：問17】

あなたとお子さんの関係について、もっとも近いもの1つに○をつけてください。
(○はそれぞれひとつ)

(1-1) A 子どもとよく会話するか

子どもとよく会話するかについては、小1・小5・中2ともに「する」(「よくする」+「する」)が9割を超えています。

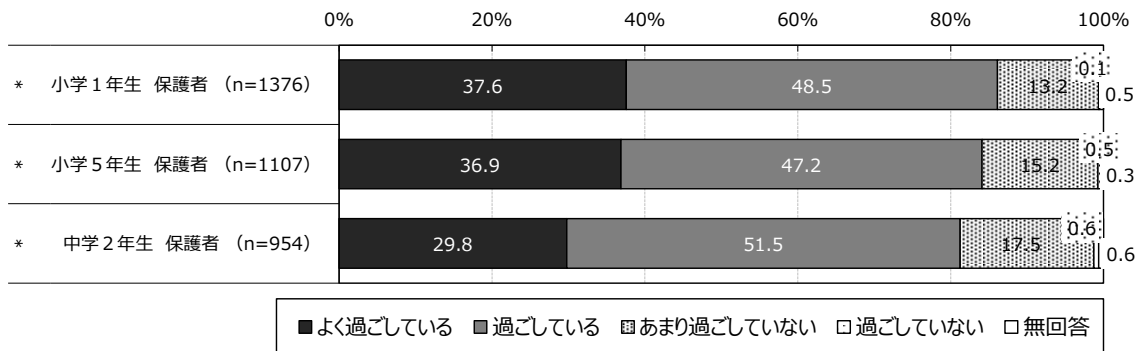
図表 73-1 A 子どもとよく会話するか



(1-2) B 子どもと十分な時間を過ごしているか

子どもと十分な時間を過ごしているかについては、小1・小5・中2ともに「過ごしている」(「よく過ごしている」+「過ごしている」)が8割以上となっています。「あまり過ごしていない」は、学年が上がるにつれて増えています。

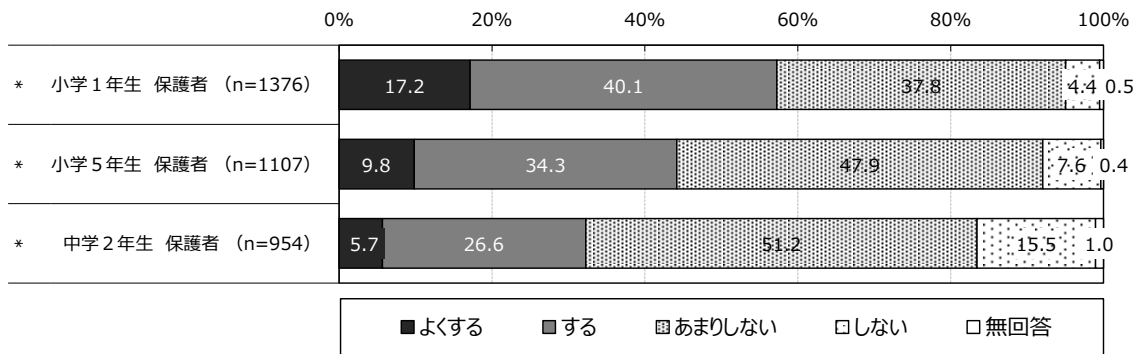
図表 73-2 B 子どもと十分な時間を過ごしているか



(1-3) C 子どもと読んだ本の感想を話し合ったりするか

子どもと読んだ本の感想を話し合ったりするかについては、小1では「する」(「よくする」+「する」)が半数以上となっており、小5では約4割、中2では約3割となっています。「しない」(「あまりしない」+「しない」)では、学年が上がるにつれて増えており、小5と中2では半数以上となっています。

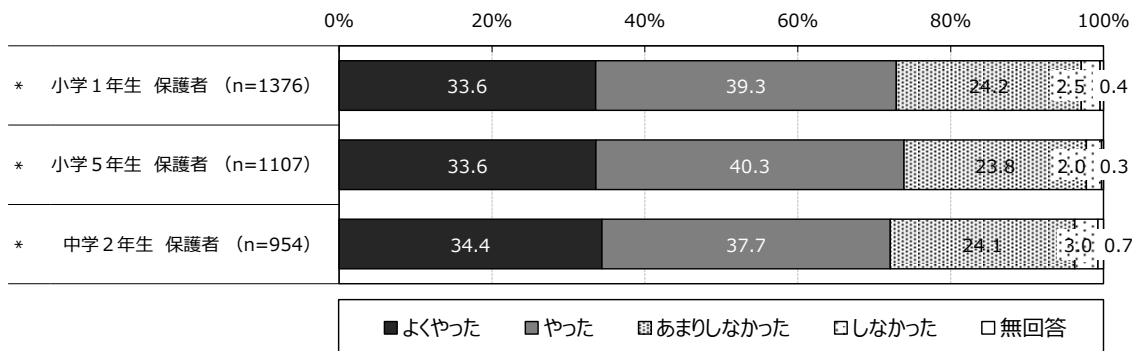
図表 73-3 C 子どもと読んだ本の感想を話し合ったりするか



(1-4) D 子どもが小さいころ、絵本の読み聞かせをしたか

子どもが小さいころ、絵本の読み聞かせをしたかについては、小1・小5・中2ともに「やった」(「よくやった」+「やった」)が7割以上となっています。一方、「しなかった」(「あまりしなかった」+「しなかった」)でも、小1・小5・中2のいずれにおいても3割近くとなっています。

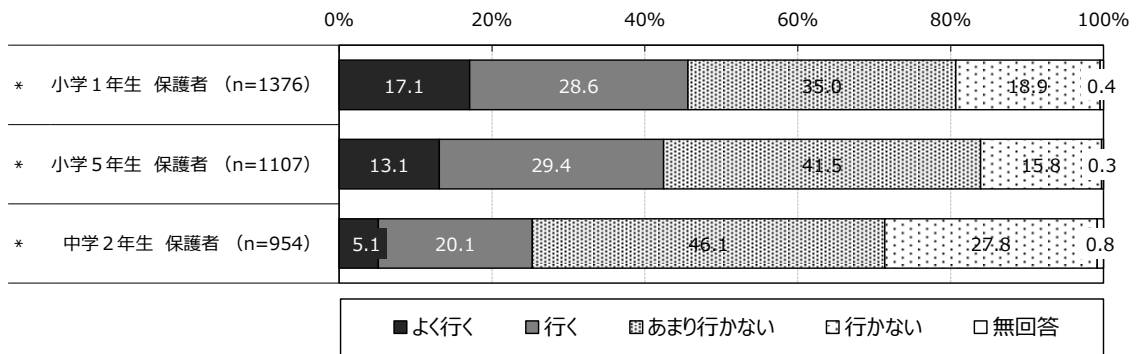
図表 73-4 D 子どもが小さいころ、絵本の読み聞かせをしたか



(1-5) E 子どもと一緒に図書館に行くか

子どもと一緒に図書館に行くかについては、小1・小5・中2ともに「行かない」（「あまり行かない」＋「行かない」）が半数以上となっており、中2では7割以上となっています。「行く」（「よく行く」＋「行く」）では、学年が上がるにつれて、割合が低くなっています。

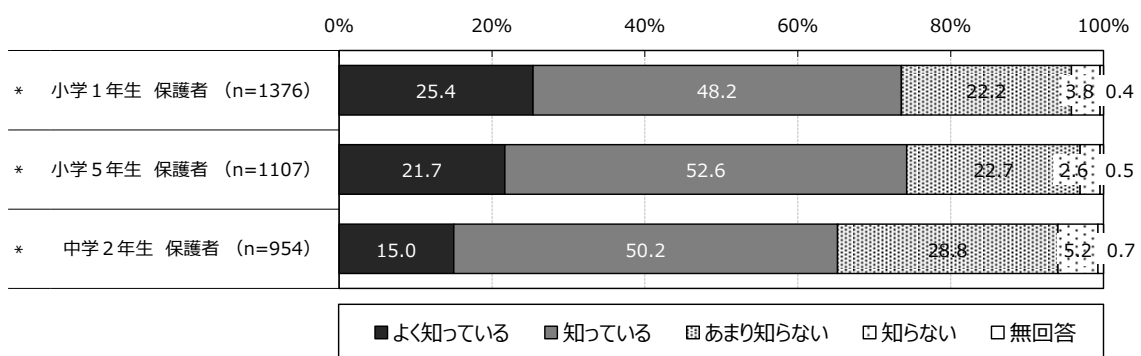
図表 73-5 E 子どもと一緒に図書館に行くか



(1-6) F 子どもが将来の夢をどう思っているか知っているか

子どもが将来の夢をどう思っているか知っているかについては、小1・小5では「知っている」（「よく知っている」＋「知っている」）が7割以上、中2では6割以上となっています。「知らない」（「あまり知らない」＋「知らない」）では、小1・小5が2割以上、中2では3割以上となっています。

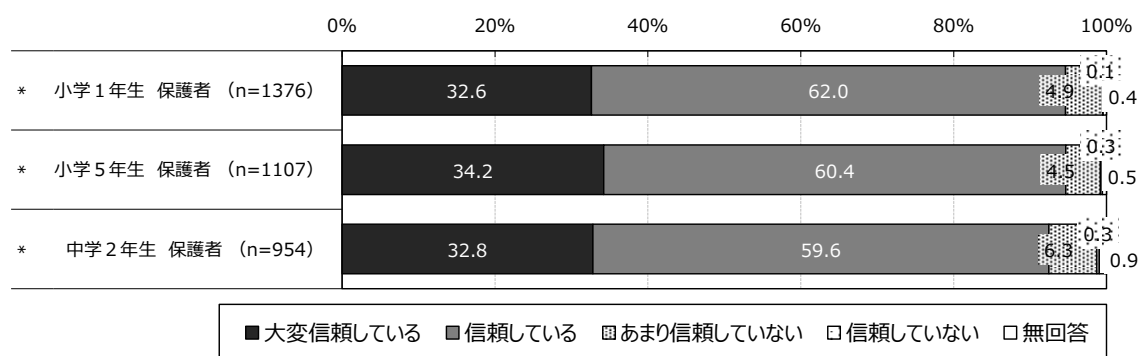
図表 73-6 F 子どもが将来の夢をどう思っているか知っているか



(1-7) G 子どもを信頼しているか

子どもを信頼しているかについては、小1・小5・中2ともに「信頼している」（「大変信頼している」＋「信頼している」）が9割以上を占めています。

図表 73-7 G 子どもを信頼しているか



4. 5 あなたの地域や友人・知人、社会との関係について

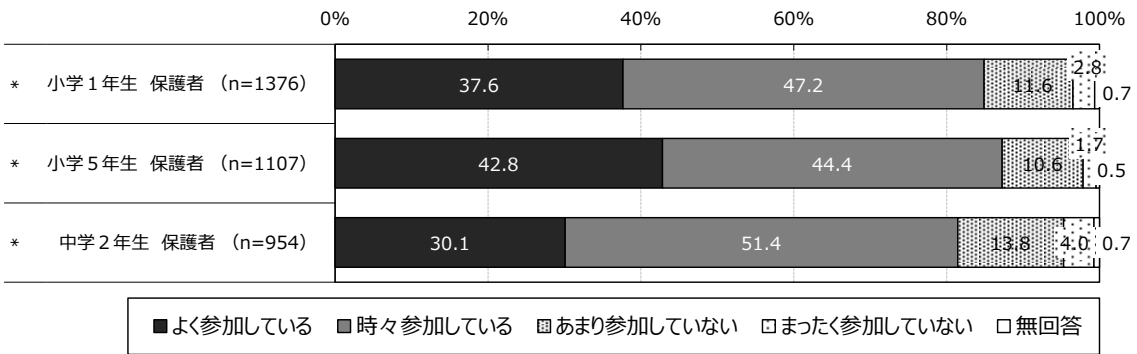
(1) 当てはまること

【小学1年生：問21、小学5年生・中学2年生：問18】
 次のことは、あなたにどれくらい当てはまりますか。
 もっとも近いもの1つに○をつけてください。(○はそれぞれひとつ)

(1-1) A 地域の行事への参加

地域の行事への参加については、小1・小5・中2ともに「参加している」（「よく参加している」＋「時々参加している」）が8割以上を占めています。

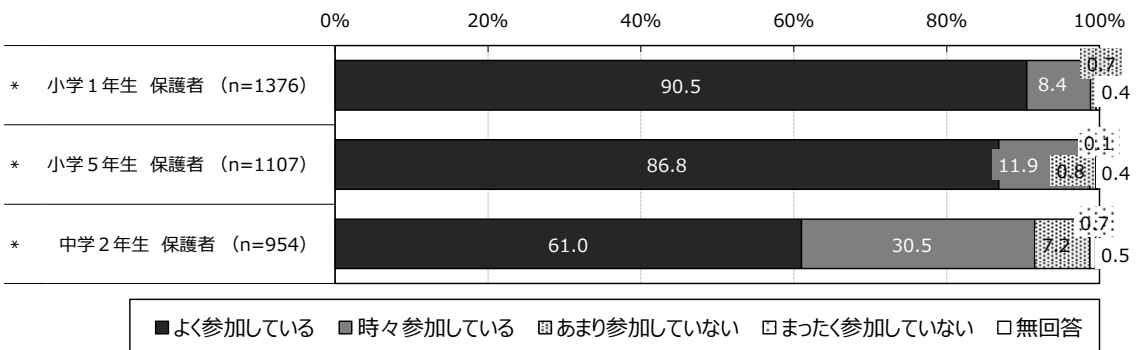
図表 74-1 A 地域の行事への参加



(1-2) B 学校行事への参加

学校行事への参加については、小1・小5では「よく参加している」が大半を占めています。中2では約6割、「時々参加している」が約3割となっています。

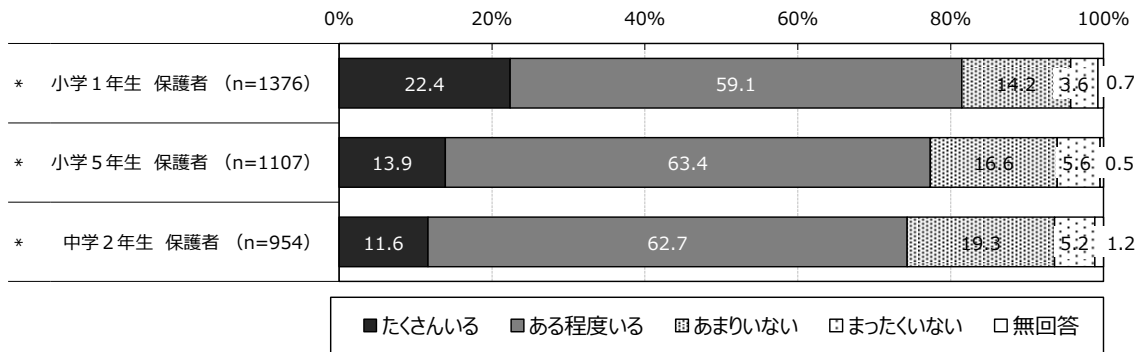
図表 74-2 B 学校行事への参加



(1-3) C 子育てや教育についての悩みを相談したり頼ったりできる親戚

子育てや教育についての悩みを相談したり頼ったりできる親戚については、小1では「いる」（「たくさんいる」＋「ある程度いる」）が約8割、小5と中2では7割以上となっています。

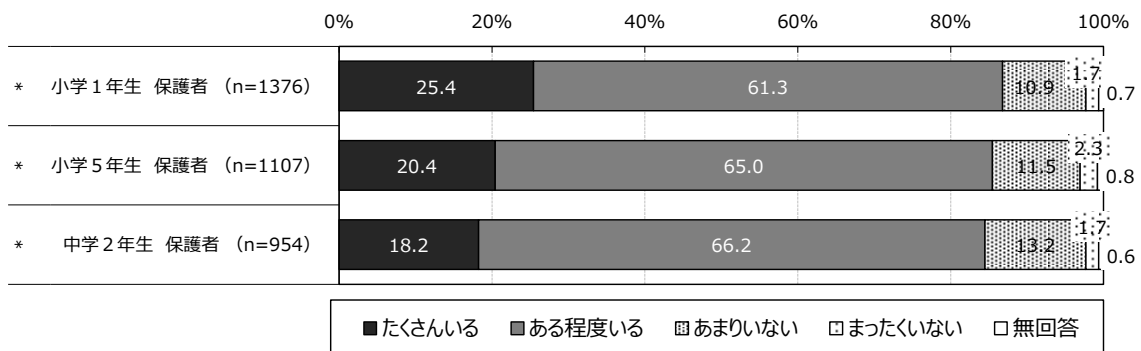
図表 74-3 C 子育てや教育についての悩みを相談したり頼ったりできる親戚



(1-4) D 子育てや教育についての悩みを相談したり頼ったりできる友人・知人

子育てや教育についての悩みを相談したり頼ったりできる友人・知人については、小1・小5・中2ともに「いる」（「たくさんいる」＋「ある程度いる」）が8割以上となっており、大半を占めています。

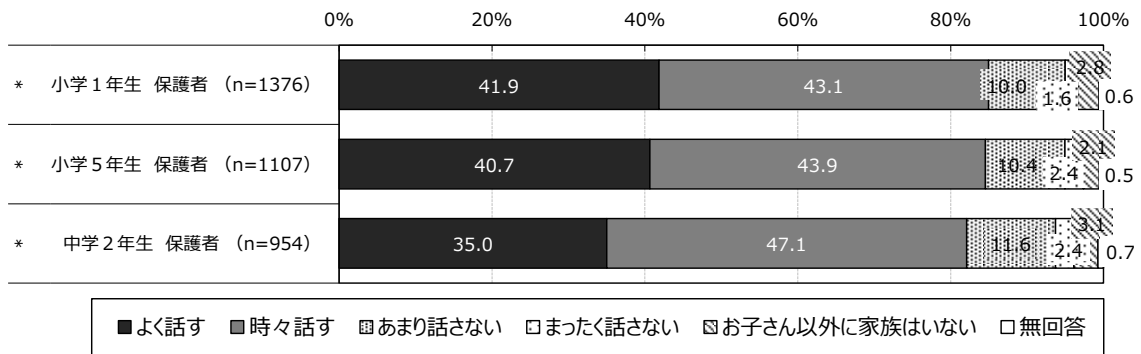
図表 74-4 D 子育てや教育についての悩みを相談したり頼ったりできる友人・知人



(1-5) E 同居している家族との間での子育てや子どもの教育についての話し合い

同居している家族との間での子育てや子どもの教育についての話し合いについては、小1・小5・中2ともに「話す」（「よく話す」＋「時々話す」）が8割以上となっており、大半を占めています。「話さない」（「あまり話さない」＋「まったく話さない」）では、学年が上がるにつれて高くなる傾向があります。

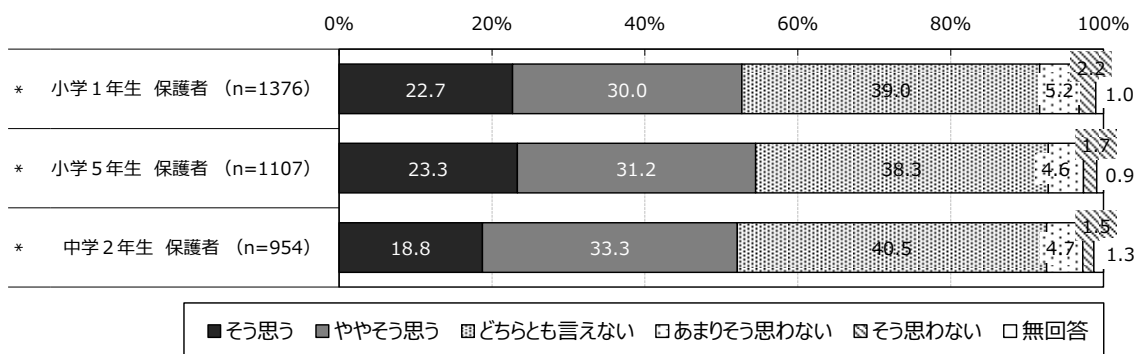
図表 74-5 E 同居している家族との間での子育てや子どもの教育についての話し合い



(1-6) F 生活上の困難を解決するために、地域の人々は、お互いに協力すべきか

生活上の困難を解決するために、地域の人々は、お互いに協力すべきかについては、小1・小5・中2ともに「そう思う」（「そう思う」＋「ややそう思う」）が5割程度となっています。一方、「どちらとも言えない」も3～4割程度みられます。

図表 74-6 F 生活上の困難を解決するために、地域の人々は、お互いに協力すべきか



(2) 子どもを預かってもらえる人の有無

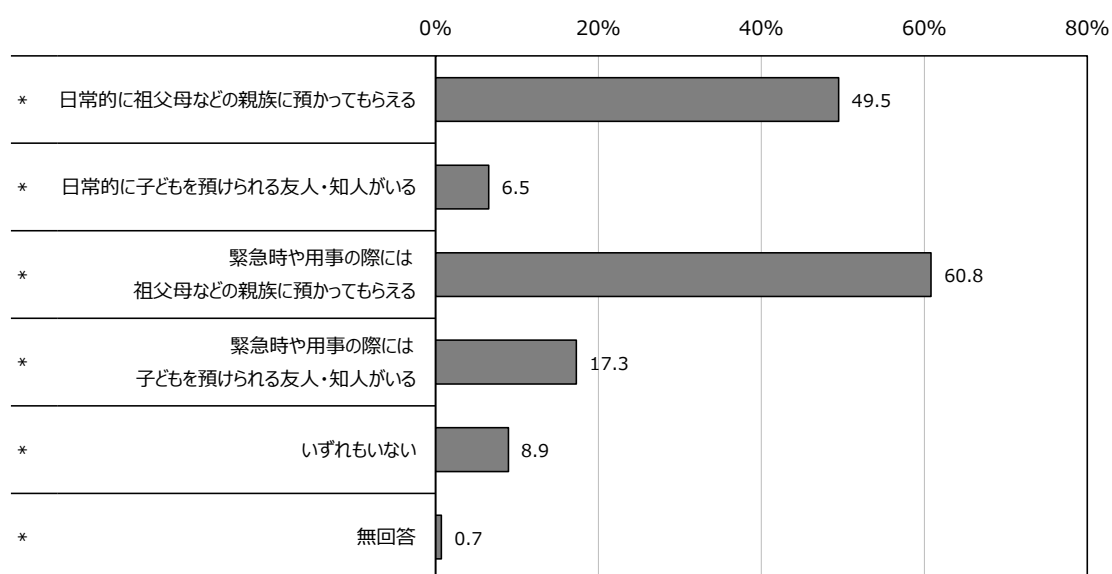
【小学1年生のみ：問22】

お子さんを預かってもらえる人の有無について教えてください。

あてはまるものすべてに○をつけてください。(○はいくつでも) ※複数回答

子どもを預かってもらえる人の有無については、「緊急時や用事の際には祖父母などの親族に預かってもらえる」(60.8%)が最も高くなっています。次いで「日常的に祖父母などの親族に預かってもらえる」(49.5%)、「緊急時や用事の際には子どもを預けられる友人・知人がいる」(17.3%)となっています。

図表 75 子どもを預かってもらえる人の有無



■小学1年生 保護者 (n=1376)

4. 6 健康状況について

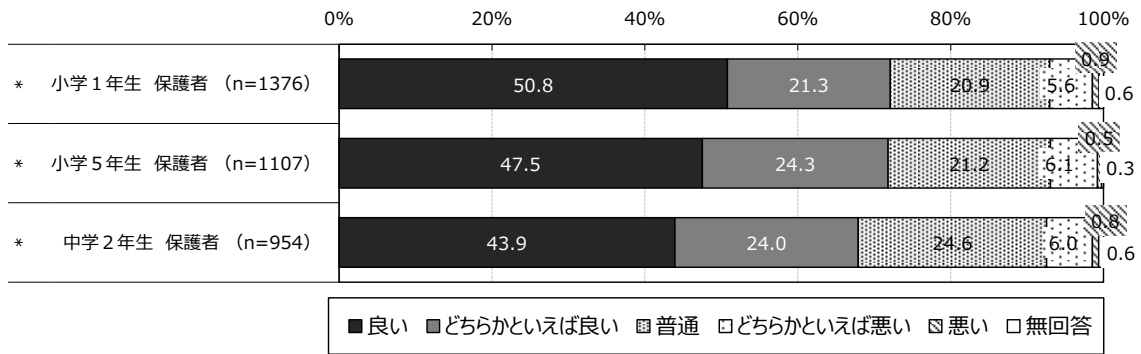
(1) 健康状態

【小学1年生：問23、小学5年生・中学2年生：問19】
 あなたとお子さんの健康状態についてお伺いします。
 もっとも近いもの1つに○をつけてください。(○はそれぞれひとつ)

(1-1) A 保護者(回答者)の健康状態

保護者(回答者)の健康状態については、「良い」(「良い」+「どちらかといえば良い」)が小1・小5では7割、中2では6割を超えています。

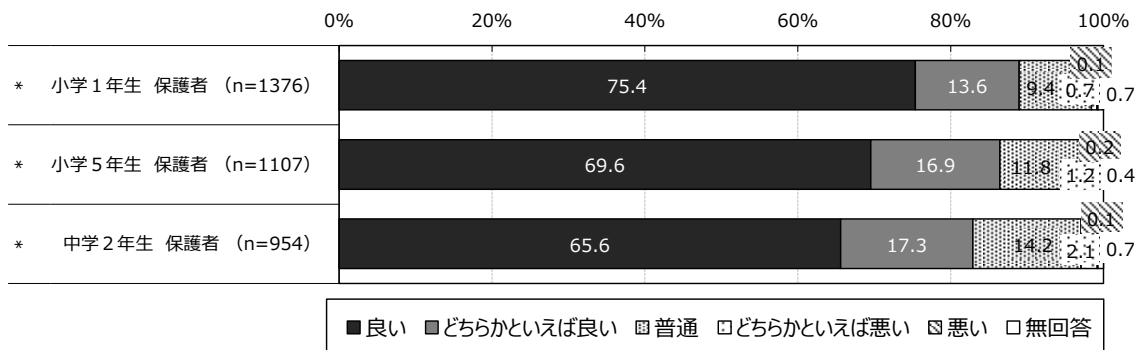
図表 76-1 A 保護者(回答者)の健康状態



(1-2) B 子どもの健康状態

子どもの健康状態については、「良い」(「良い」+「どちらかといえば良い」)が小1・小5・中2ともに8割を超えています。

図表 76-2 B 子どもの健康状態

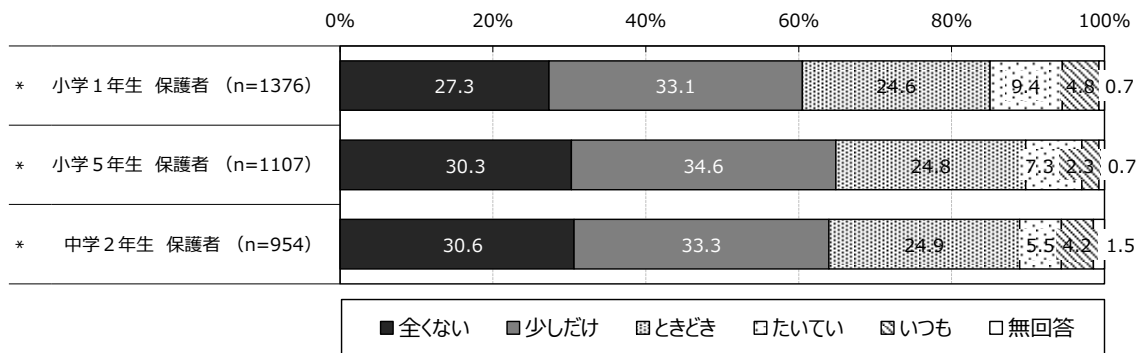


(2) 心の状態

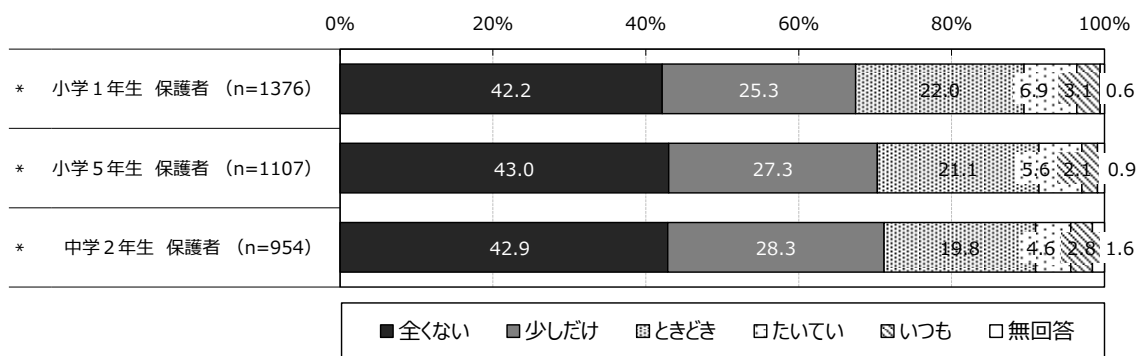
【小学1年生：問24、小学5年生・中学2年生：問20】
 あなたの心の状態についてお聞きします。
 過去30日の間にどれくらいの頻度で次のことがありましたか。
 A～Jについて、あてはまるものに○をつけてください。(○はそれぞれひとつ)

心の状態については、小1・小5・中2ともに「どうしても落ち着けなくらいに、神経過敏に感じたか」「絶望的だと感じたか」「そわそわ、落ち着かなく感じたか」「じっと座ってられないほど落ち着かなく感じたか」「気分が沈み込んで、何が起こっても気が晴れないように感じたか」「何をするにも骨折りだと感じたか」「自分は価値のない人間だと感じたか」では半数以上が「全くない」と回答しています。また、小1・小5・中2ともに「理由もなく疲れ切ったように感じたか」「ゆううつに感じたか」については、約3割が「少しだけ」と回答しています。

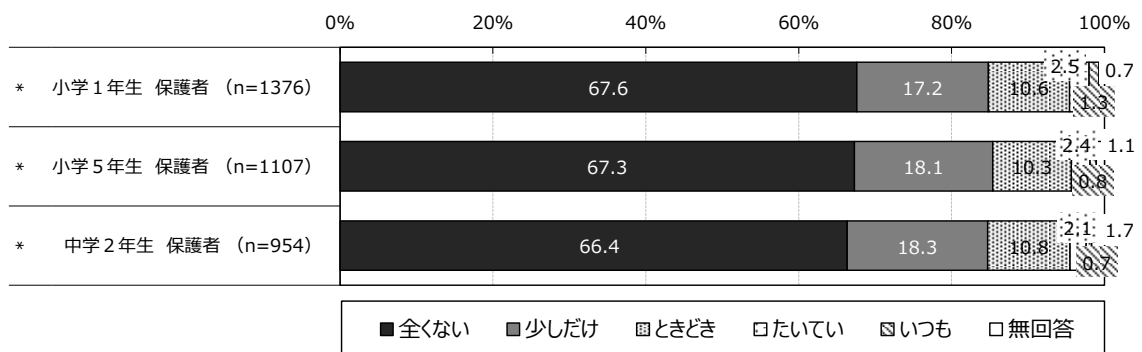
図表 77-1 A 理由もなく疲れ切ったように感じたか



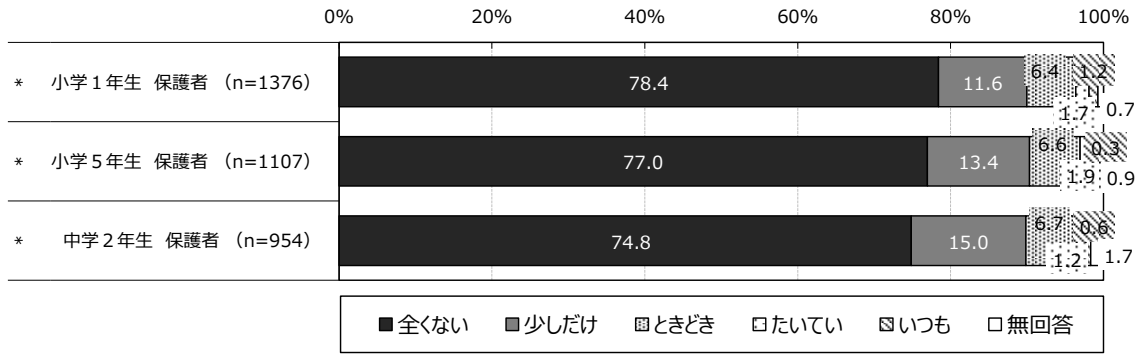
図表 77-2 B 神経過敏に感じたか



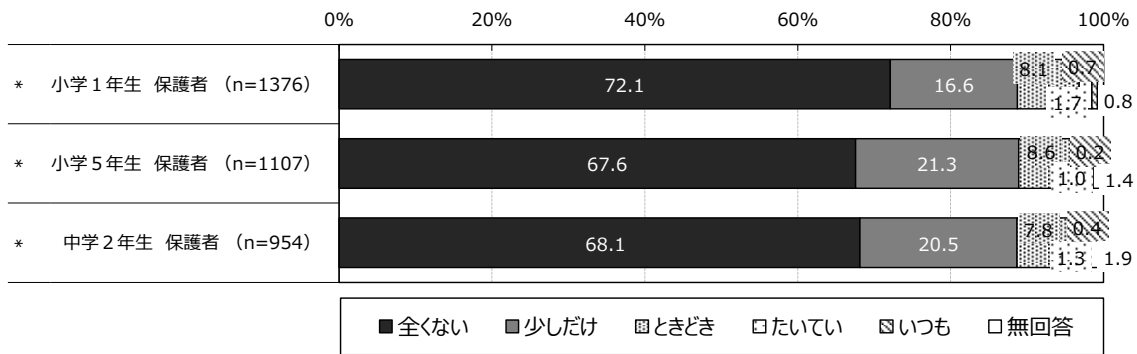
図表 77-3 C どうしても落ち着けなくらいに、神経過敏に感じたか



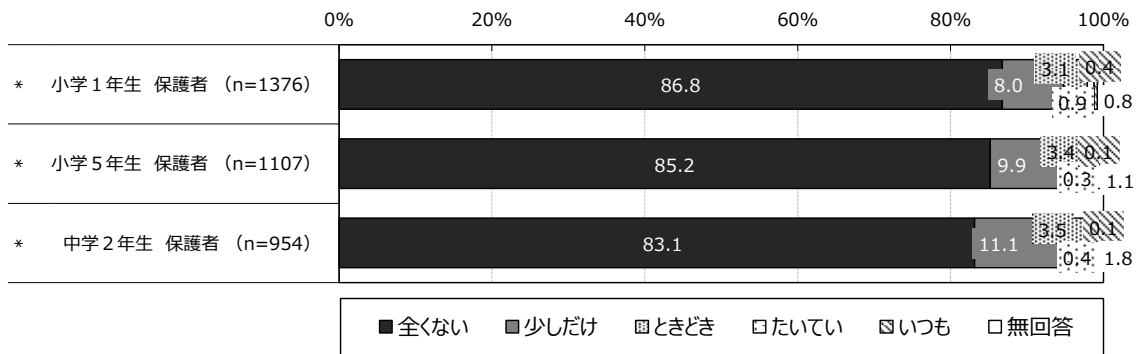
図表 77-4 D 絶望的だと感じたか



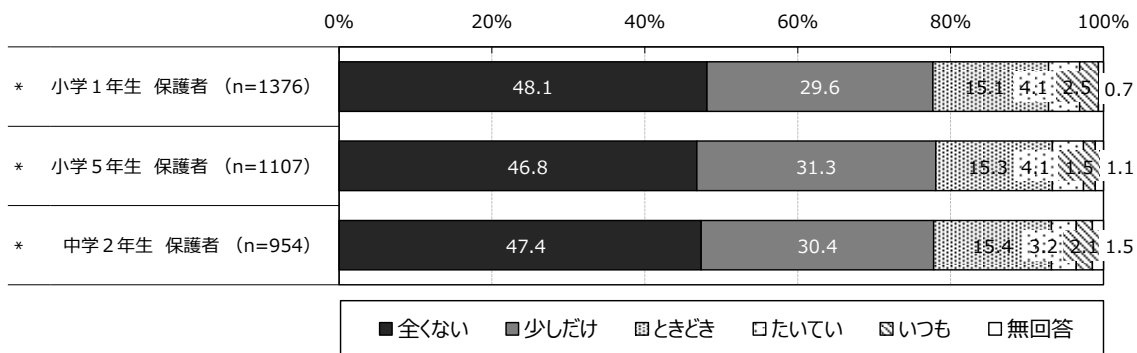
図表 77-5 E そわそわ、落ち着かなく感じたか



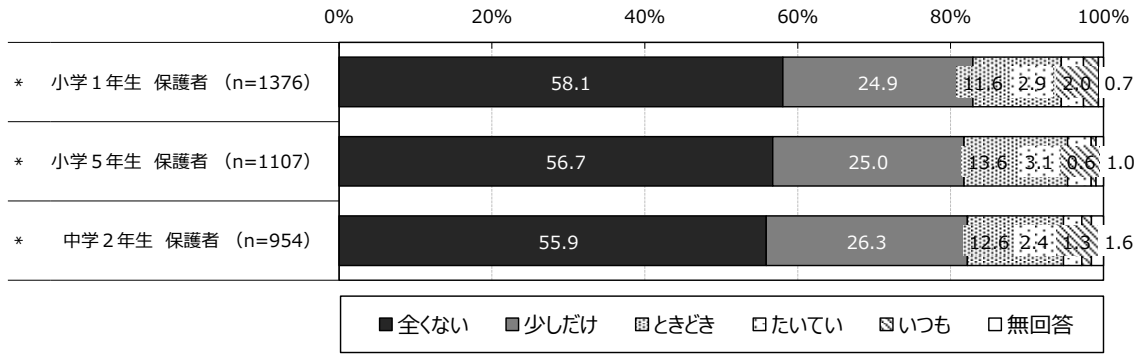
図表 77-6 F じっと座ってられないほど落ち着かなく感じたか



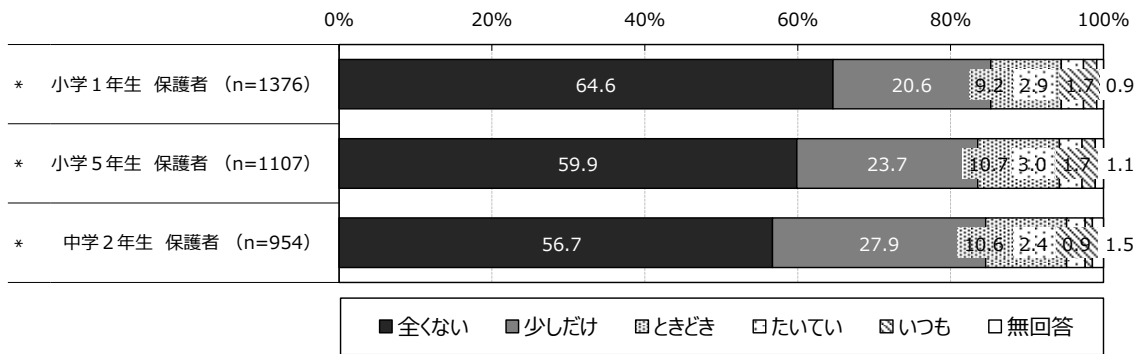
図表 77-7 G ゆううつに感じたか



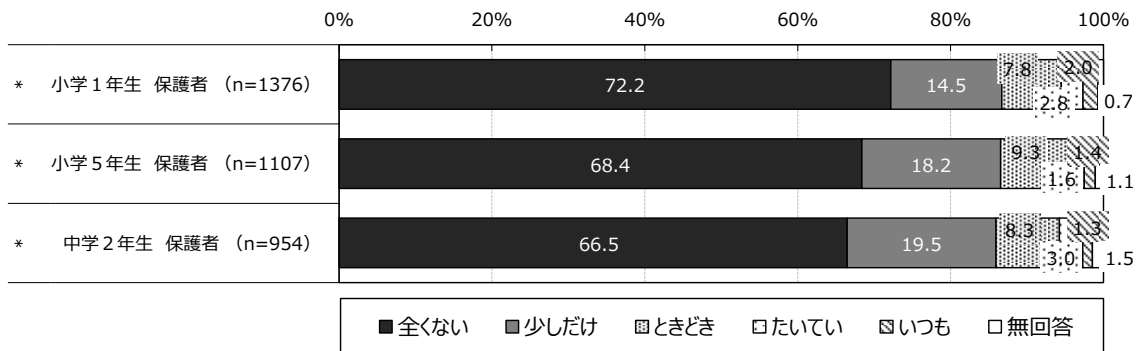
図表 77-8 H 気分が沈み込んで、何が起っても気が晴れないように感じたか



図表 77-9 I 何をするにも骨折りだと感じたか



図表 77-10 J 自分は価値のない人間だと感じたか

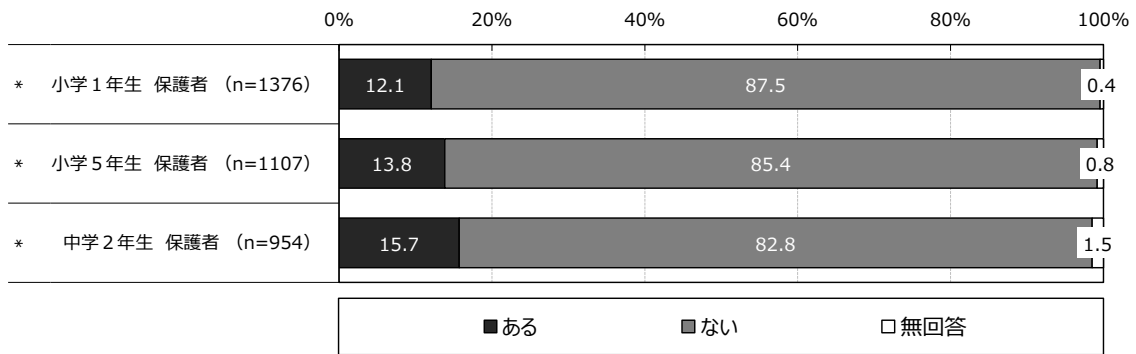


(3) 子どもを医療機関へ受診させなかったこと

【小学1年生：問25-1、小学5年生・中学2年生：問21-1】
 お子さんの状況についてお伺いします。過去1年間に医療機関でお子さんを受診させた方が良かったが、実際には受診させなかったことがありましたか。
 あてはまるものに○をつけてください。(○はひとつ)

子どもを医療機関へ受診させなかったことについては、小1・小5・中2ともに「ない」が大半を占めています。

図表 78 子どもを医療機関へ受診させなかったこと



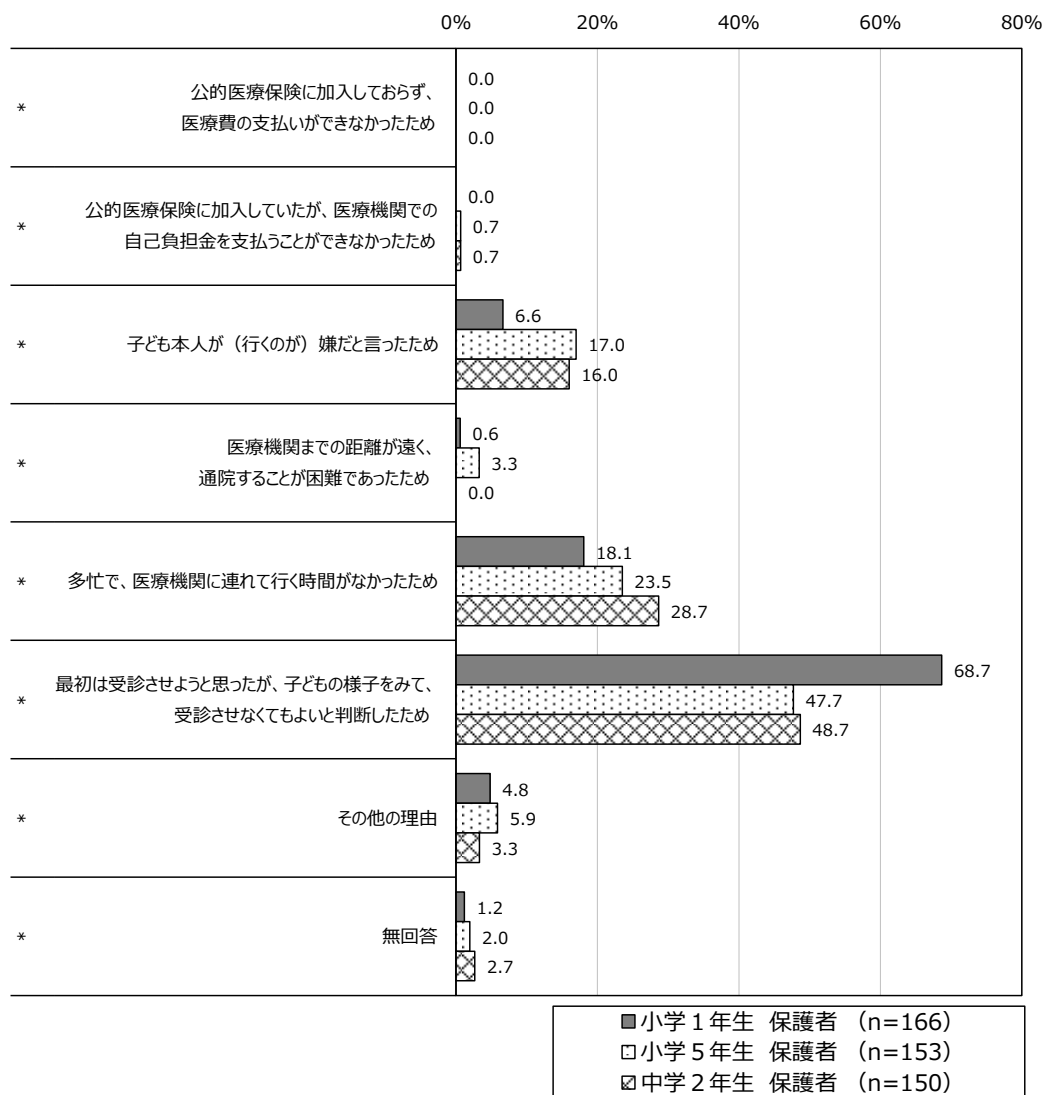
(4) 子どもを医療機関へ受診させなかった理由

【小学1年生：問25-2、小学5年生・中学2年生：問21-2】
 ※問25-1(問21-1)で「1 ある」と答えた方にお伺いします。
 その理由はなんですか。以下の1~7のうち、もっとも近いものに○をつけてください。(○はひとつ)

※小学1年生：問25-1、小学5年生・中学2年生：問21-1で、「ある」と回答した方のみ

子どもを医療機関へ受診させなかった理由については、小1・小5・中2ともに「最初は受診させようと思ったが、子どもの様子を見て、受診させなくてもよいと判断したため」(小1：68.7%、小5：47.7%、中2：48.7%)が最も高くなっており、次いで「多忙で、医療機関に連れて行く時間がなかったため」(小1：18.1%、小5：23.5%、中2：28.7%)、次いで「子ども本人が(行くのが)嫌だと言ったため」(小1：6.6%、小5：17.0%、中2：16.0%)となっています。

図表 79 子どもを医療機関へ受診させなかった理由



4. 7 人生経験について

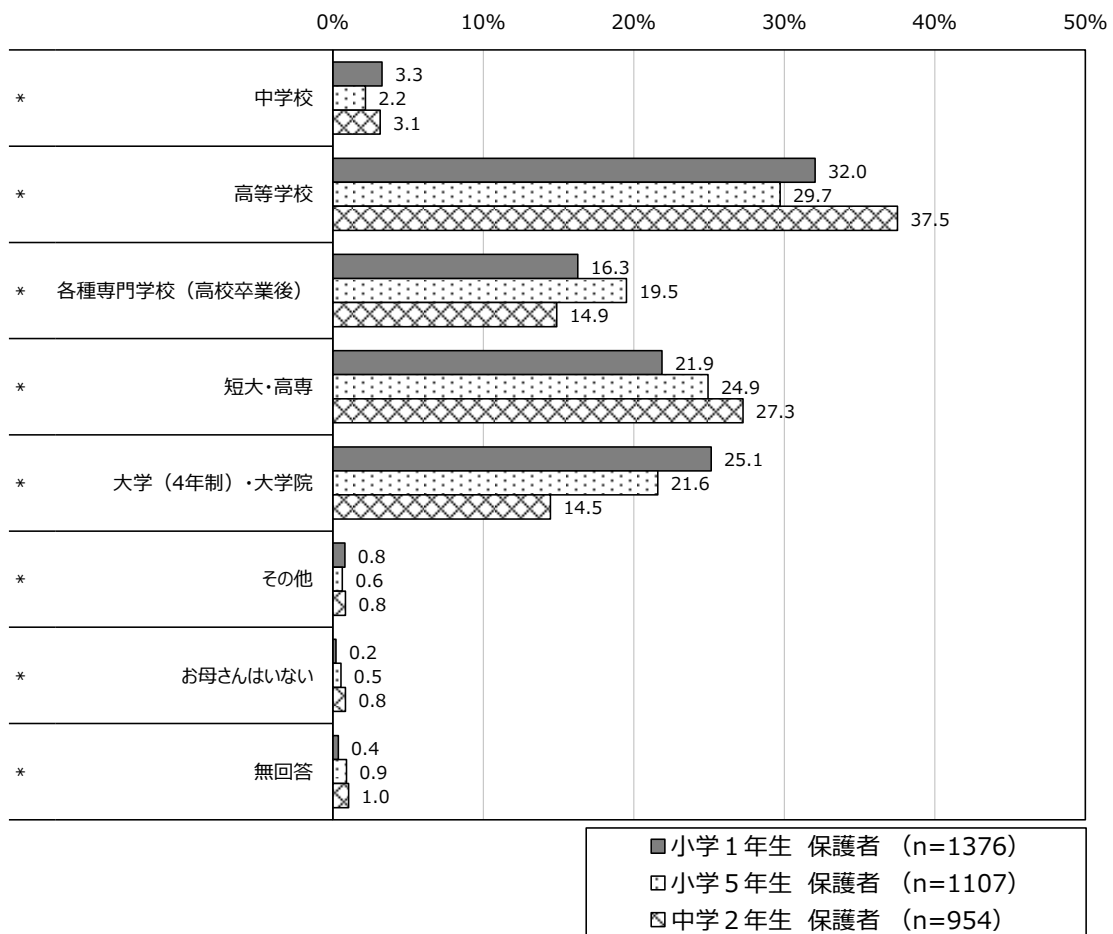
(1) 母親の最終学歴

【小学1年生：問26、小学5年生・中学2年生：問22】

お子さんのお母さん（またはお母さんに代わる方）の最終学歴を教えてください。
あてはまるものに○をつけてください。（○はひとつ）

母親の最終学歴については、小1・小5・中2ともに「高等学校」（小1：32.0%、小5：29.7%、中2：37.5%）が最も高くなっており、次いで小1は「大学（4年制）・大学院」（25.1%）、小5・中2は「短大・高専」（小5：24.9%、中2：27.3%）となっています。

図表 80 母親の最終学歴



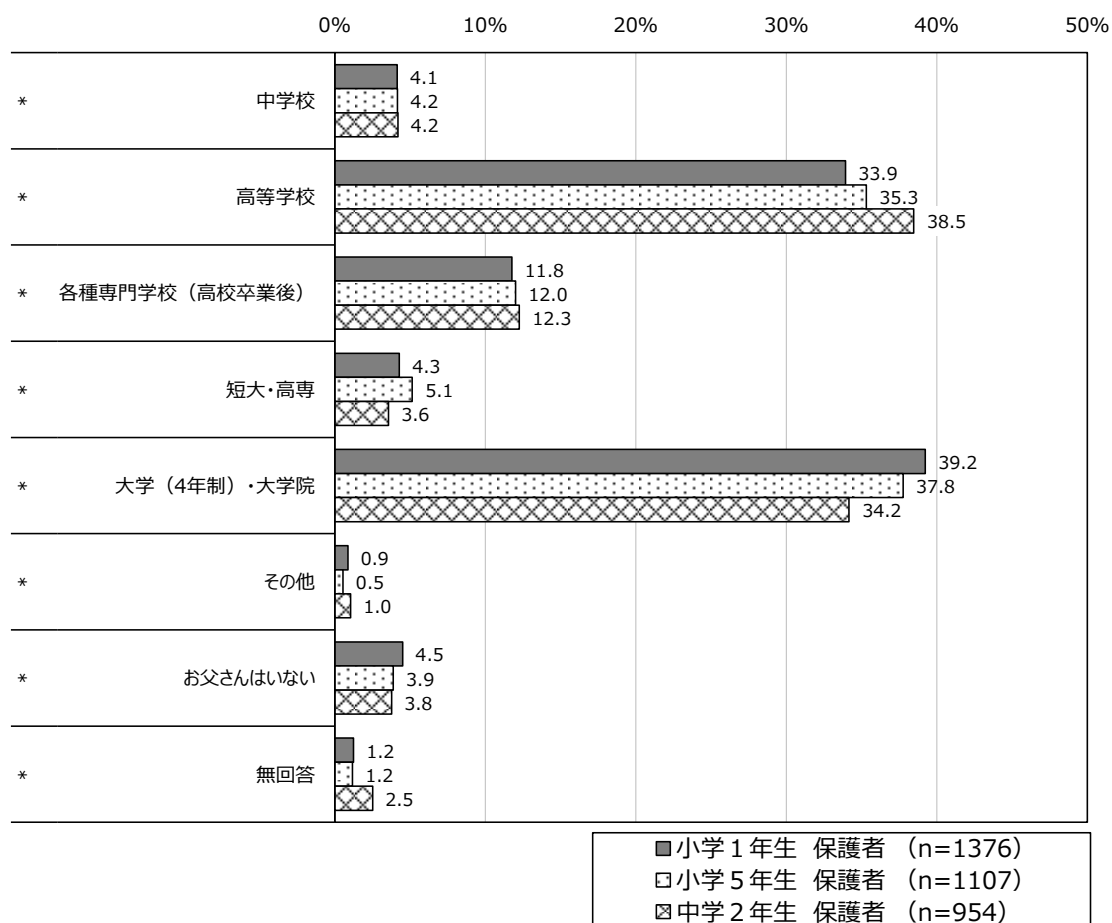
(2) 父親の最終学歴

【小学1年生：問27、小学5年生・中学2年生：問23】

お子さんのお父さん（またはお父さんに代わる方）の最終学歴を教えてください。
あてはまるものに○をつけてください。（○はひとつ）

父親の最終学歴については、小1・小5では「大学（4年制）・大学院」（小1：39.2%、小5：37.8%）が最も高くなっており、次いで「高等学校」（小1：33.9%、小5：35.3%）、次いで「各種専門学校（高校卒業後）」（小1：11.8%、小5：12.0%）となっています。中2では「高等学校」（38.5%）が最も高くなっており、次いで「大学（4年制）・大学院」（34.2%）、次いで「各種専門学校（高校卒業後）」（12.3%）となっています。

図表 81 父親の最終学歴



(3) 15 歳頃の家庭の様子

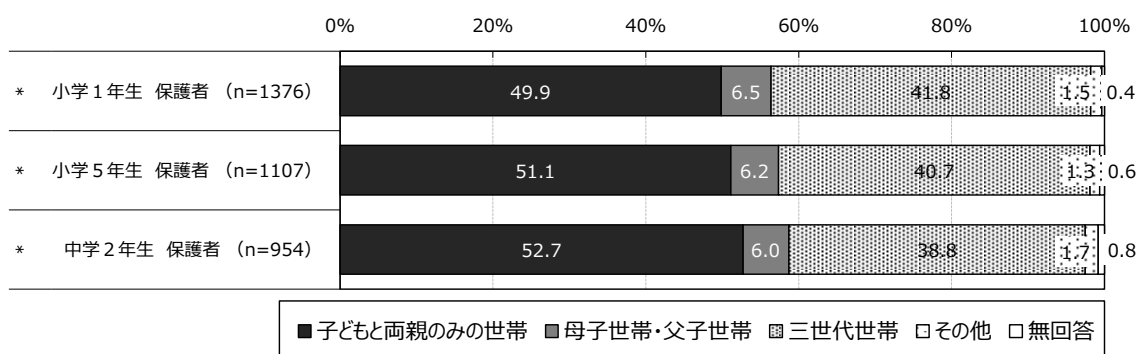
【小学 1 年生：問 28、小学 5 年生・中学 2 年生：問 24】

あなたの 15 歳頃のご家庭は、次のどの形態でしたか。

あてはまるものに○をつけてください。(○はひとつ)

15 歳頃の家庭の様子については、小 1・小 5・中 2 とともに「子どもと両親のみの世帯」(小 1：49.9%、小 5：51.1%、中 2：52.7%) が最も高くなっており、次いで「三世帯世帯」(小 1：41.8%、小 5：40.7%、中 2：38.8%) となっています。

図表 82 15 歳頃の家庭の様子



(4) 15 歳頃の家庭の暮らし向き

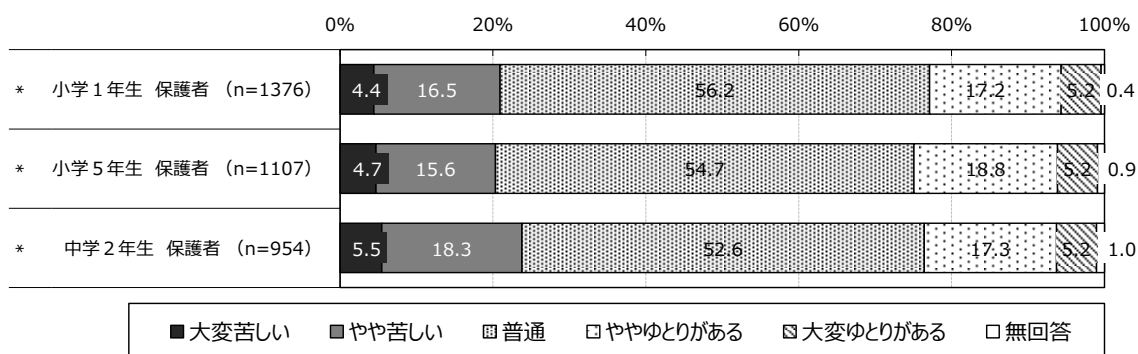
【小学 1 年生：問 29、小学 5 年生・中学 2 年生：問 25】

あなたの 15 歳頃のご家庭の暮らし向きはどうだったと感じますか。

あてはまるものに○をつけてください。(○はひとつ)

15 歳頃の家庭の暮らし向きについては、小 1・小 5・中 2 とともに「普通」(小 1：56.2%、小 5：54.7%、中 2：52.6%) が半数以上となっており、次いで小 1・小 5 では「ややゆとりがある」(小 1：17.2%、小 5：18.8%) となっており、中 2 では「やや苦しい」(18.3%) となっています。

図表 83 15 歳頃の家庭の暮らし向き



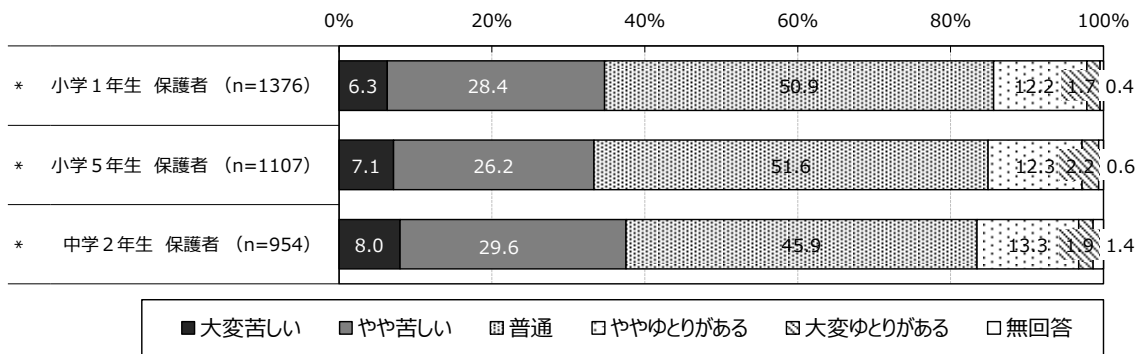
4. 8 現在の暮らしについて

(1) 家庭の現在の暮らし向き

【小学1年生：問30、小学5年生・中学2年生：問26】
 あなたは、ご家庭の現在の暮らしの状況をどのように感じていますか。
 あてはまるものに○をつけてください。(○はひとつ)

家庭の現在の暮らし向きについては、小1・小5・中2ともに「普通」(小1：50.9%、小5：51.6%、中2：45.9%)が最も高くなっており、次いで「やや苦しい」(小1：28.4%、小5：26.2%、中2：29.6%)となっています。

図表 84 家庭の現在の暮らし向き

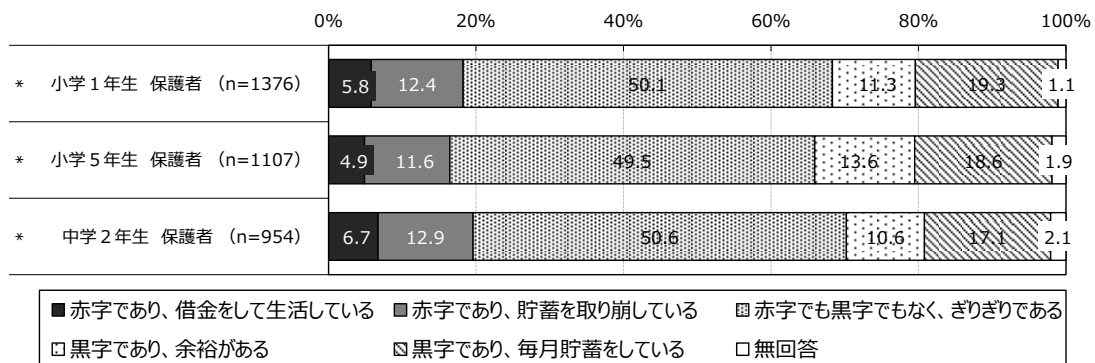


(2) 家庭の通常の家計状況

【小学1年生：問31、小学5年生・中学2年生：問27】
 あなたのご家庭の通常の家計の状況について、もっとも近いものに○をつけてください。(○はひとつ)
 ※なお、住宅ローンの支払いなどは貯蓄ではなく、支出としてください。

家庭の通常の家計状況については、小1・小5・中2ともに「赤字でも黒字でもなく、ぎりぎりである」(小1：50.1%、小5：49.5%、中2：50.6%)が最も高くなっており、次いで「黒字であり、毎月貯蓄をしている」(小1：19.3%、小5：18.6%、中2：17.1%)となっています。

図表 85 家庭の通常の家計状態



(3) 経済的な理由から食料や衣料が買えないことがあったか

【小学1年生：問32、小学5年生・中学2年生：問28】

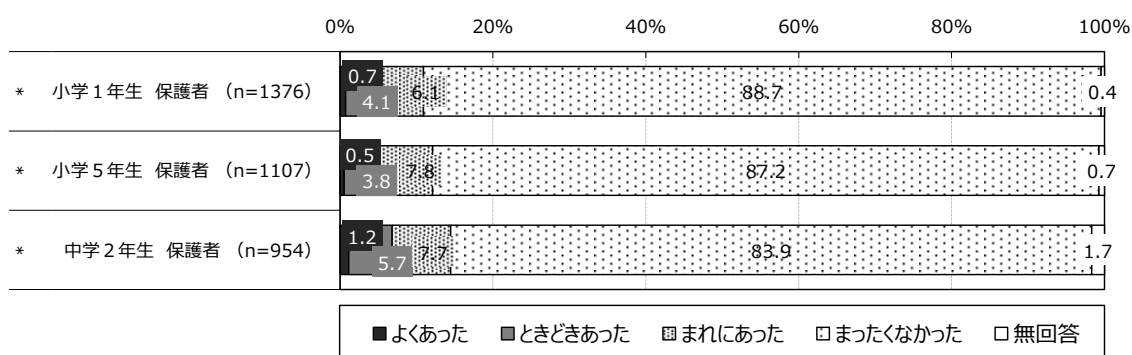
あなたの世帯では、過去1年間の間に、経済的な理由で家族が必要とする食料や衣料（嗜好品は含みません）が買えないことがありましたか。

あてはまるものに○をつけてください。（○はそれぞれひとつ）

(3-1) A 食料が買えなかった経験

食料が買えなかった経験については、小1・小5・中2ともに「まったくなかった」が8割以上となっており、大半を占めています。

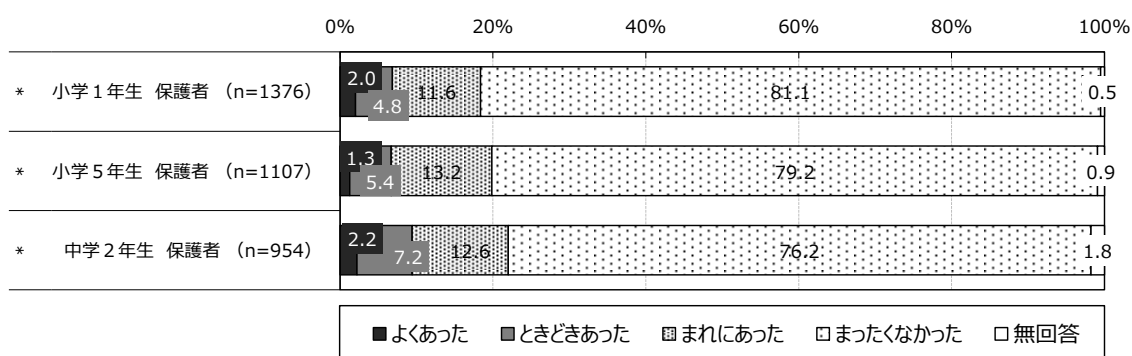
図表 86-1 A 食料が買えなかった経験



(3-2) B 衣料が買えなかった経験

衣料が買えなかった経験については、小1・小5・中2ともに「まったくなかった」が約8割となっており、大半を占めています。

図表 86-2 B 衣料が買えなかった経験

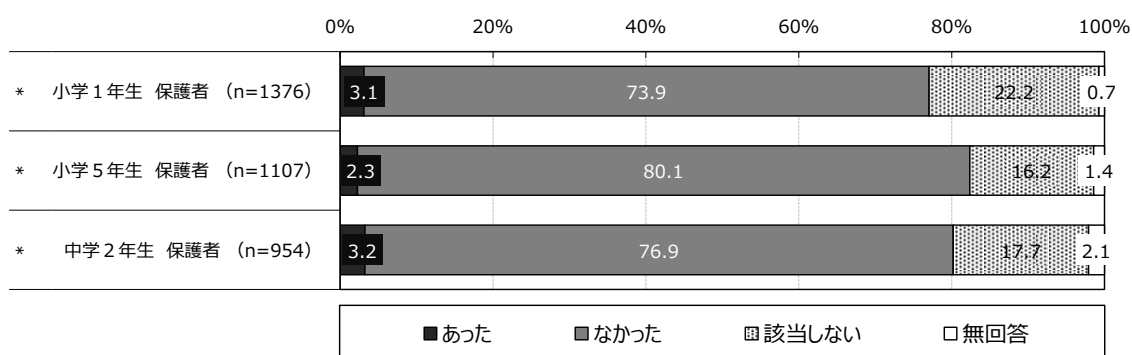


(4) 経済的な理由で月々の料金の支払い、家賃・住宅ローンの滞納、債務の返済ができなかったことがあったか

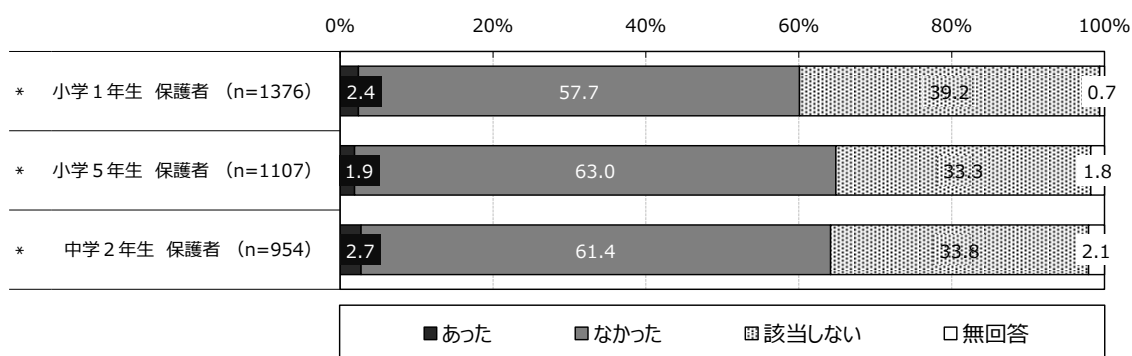
【小学1年生：問33、小学5年生・中学2年生：問29】
 あなたの世帯では、過去1年間の間に、経済的な理由で月々の料金の支払い、家賃・住宅ローンの滞納、債務の返済ができないことがありましたか。
 A～Hについて、あてはまるものに○をつけてください。(○はそれぞれひとつ)

経済的な理由で月々の料金の支払い、家賃・住宅ローンの滞納、債務の返済ができなかったことがあったかについては、該当しないを除き、小1・小5・中2ともに「なかった」が大半を占めています。

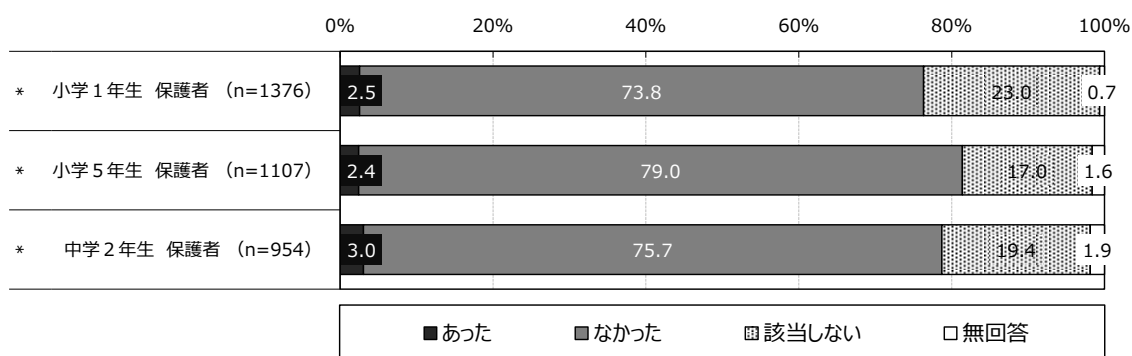
図表 87-1 A 電気料金の未払い



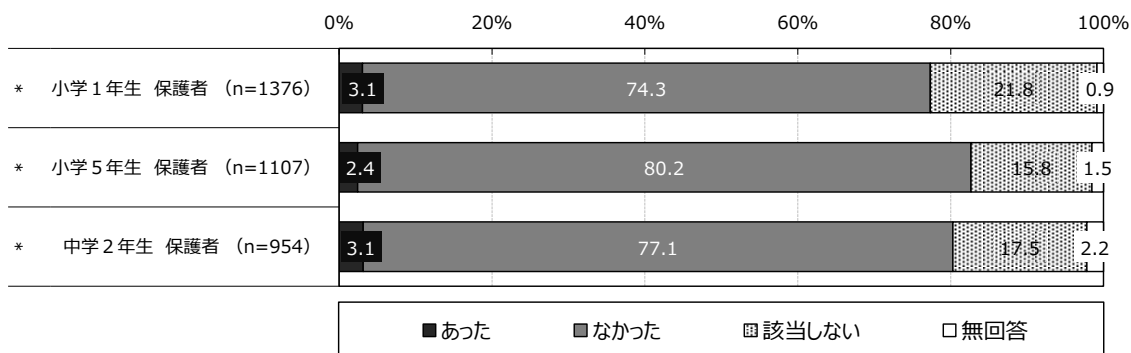
図表 87-2 B ガス料金の未払い



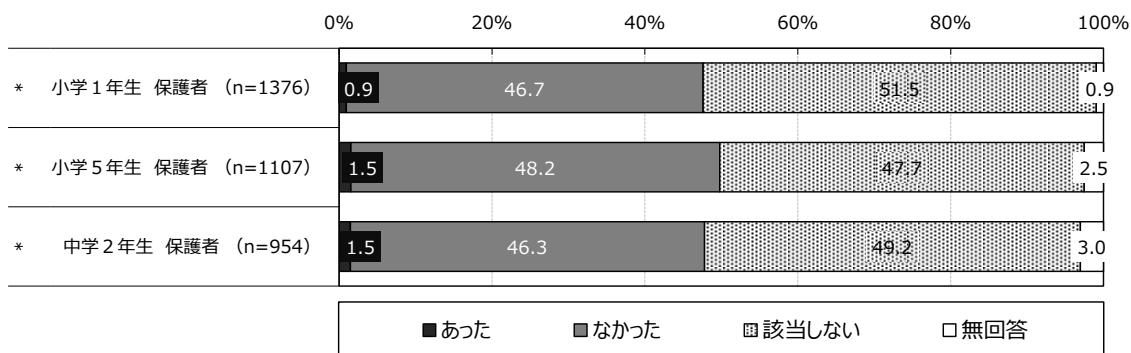
図表 87-3 C 水道料金の未払い



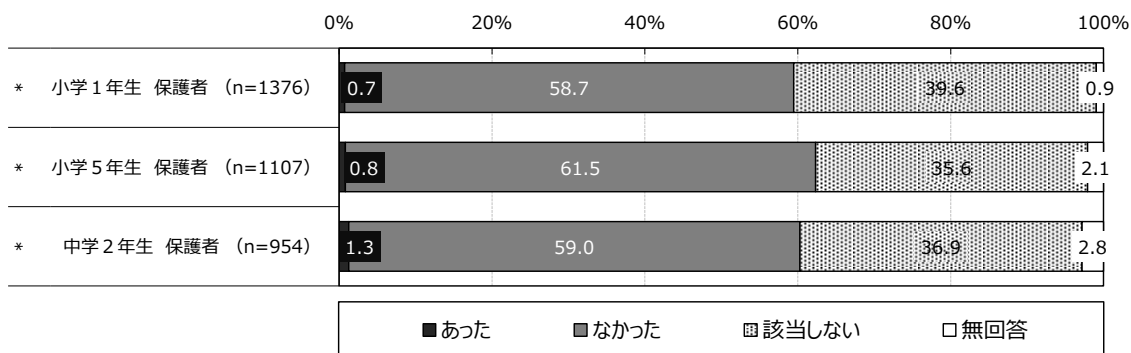
図表 87-4 D 電話料金の未払い



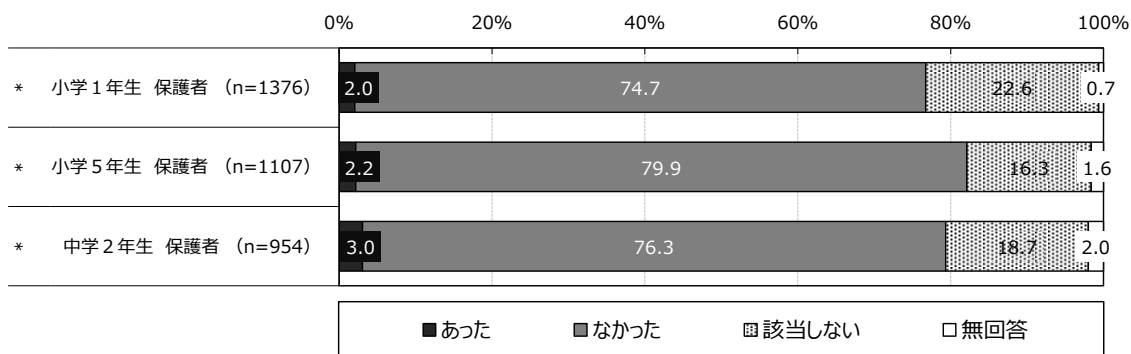
図表 87-5 E 家賃の滞納



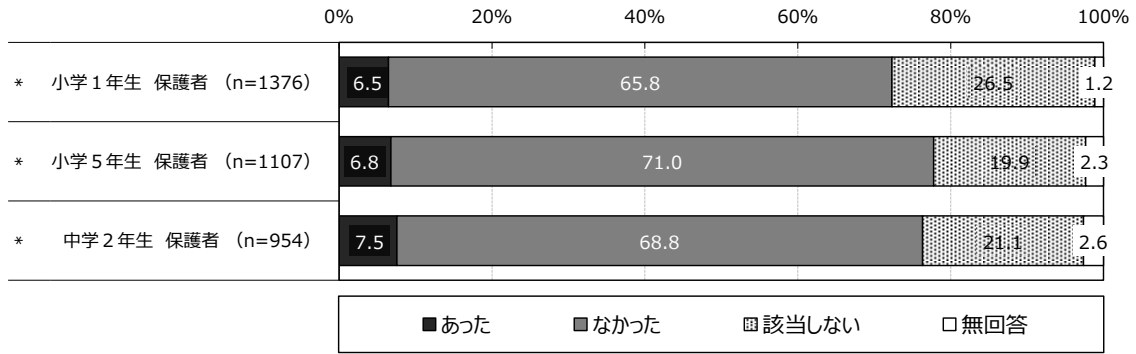
図表 87-6 F 住宅ローンの滞納



図表 87-7 G 給食費の滞納



図表 87-8 H その他の未払い

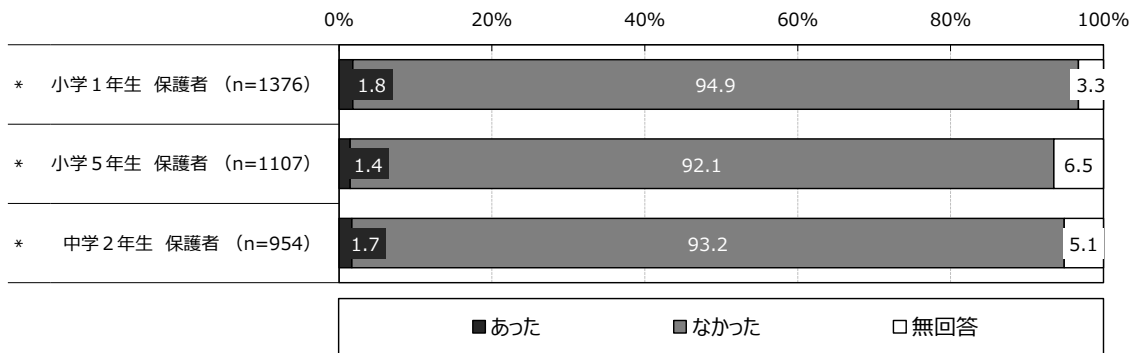


(5) 電気、ガス、水道を止められた経験

【小学1年生：問34、小学5年生・中学2年生：問30】
 あなたの世帯では、過去10年間の間に、経済的な理由による料金滞納のために、電気、ガス、水道を止められたことがありましたか。
 あてはまるものに○をつけてください。(○はひとつ)

電気、ガス、水道を止められた経験については、小1・小5・中2ともに「なかった」が9割以上となっており、大半を占めています。

図表 88 電気、ガス、水道を止められた経験



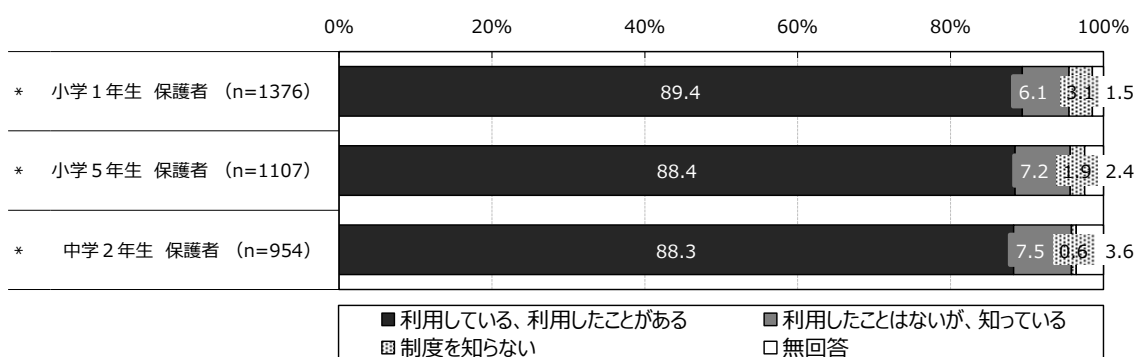
(6) 制度利用（支援）の有無

【小学1年生：問35、小学5年生・中学2年生：問31】

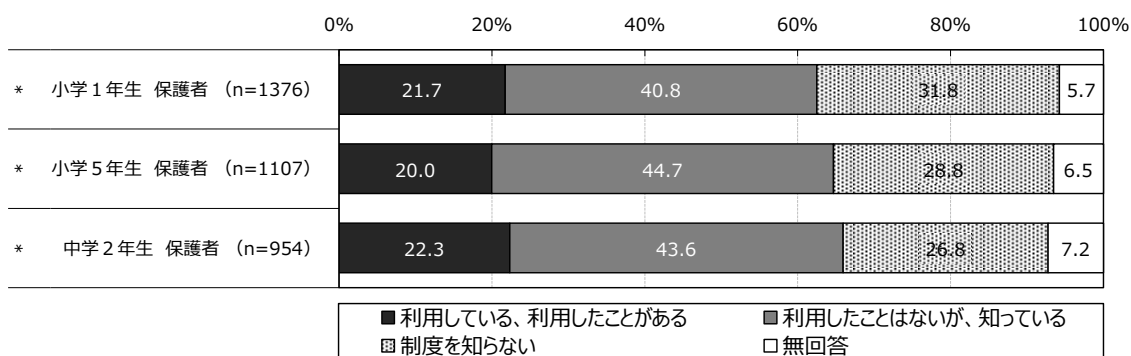
あなたはお子さんのために次の公的制度を利用した（または支援を受けた）ことがありますか。あてはまるものに○をつけてください。（○はそれぞれひとつ）

制度利用（支援）の有無については、小1・小5・中2ともに「児童手当」（小1：89.4%、小5：88.4%、中2：88.3%）がおおよそ9割となっており、大半を占めています。次いで「児童扶養手当」（小1：21.7%、小5：20.0%、中2：22.3%）となっています。「母子父子寡婦福祉資金貸付金」と「生活福祉資金貸付金」では「制度を知らない」が小1・小5・中2ともに高い割合となっています。

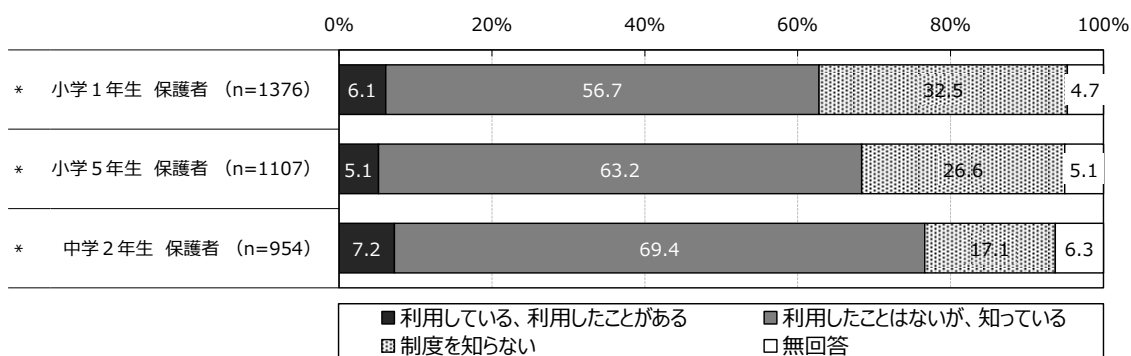
図表 89-1 A 児童手当



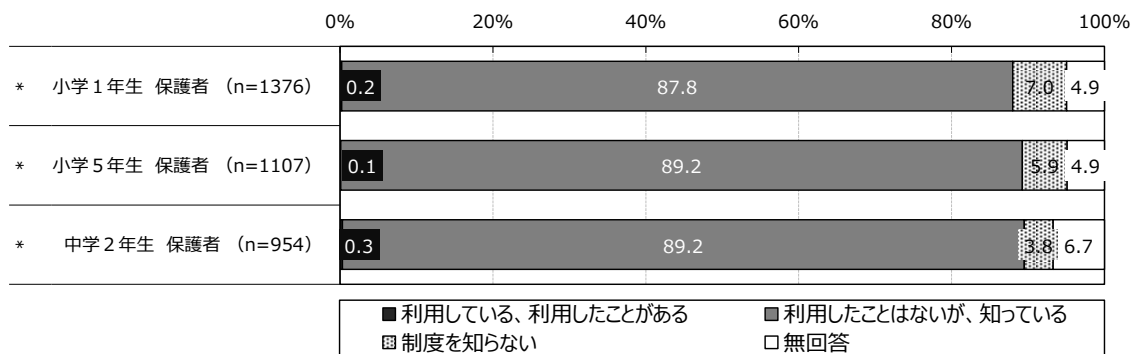
図表 89-2 B 児童扶養手当



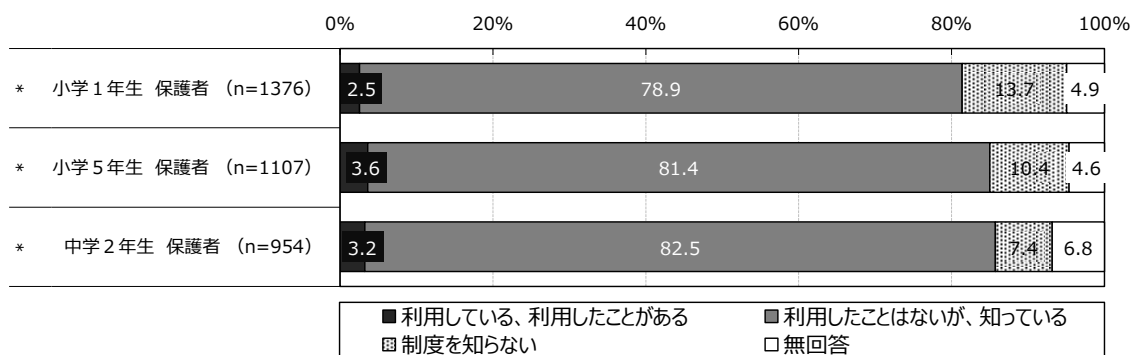
図表 89-3 C 就学援助



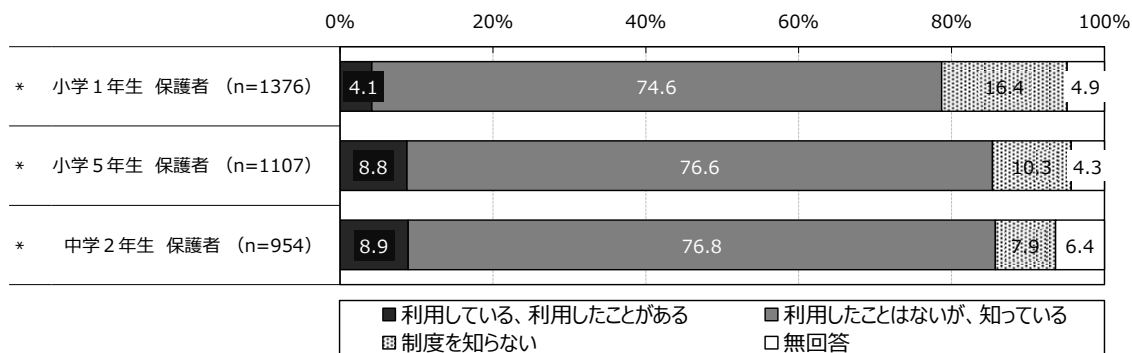
図表 89-4 D 生活保護



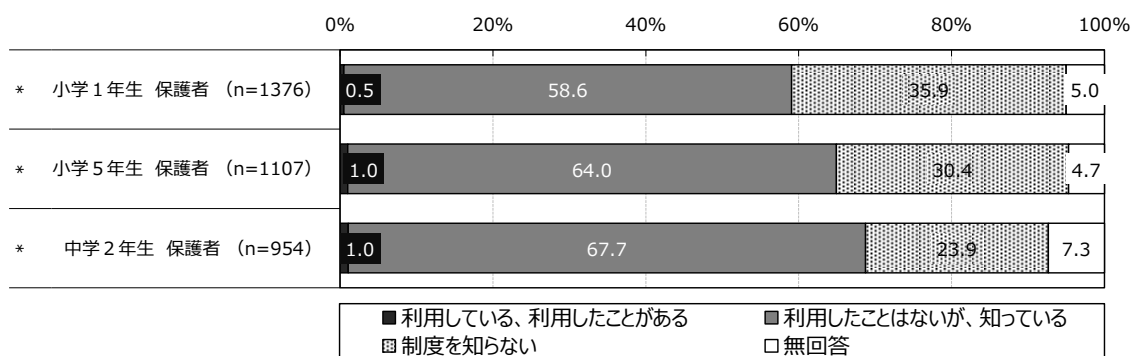
図表 89-5 E 児童相談所（児童福祉司）



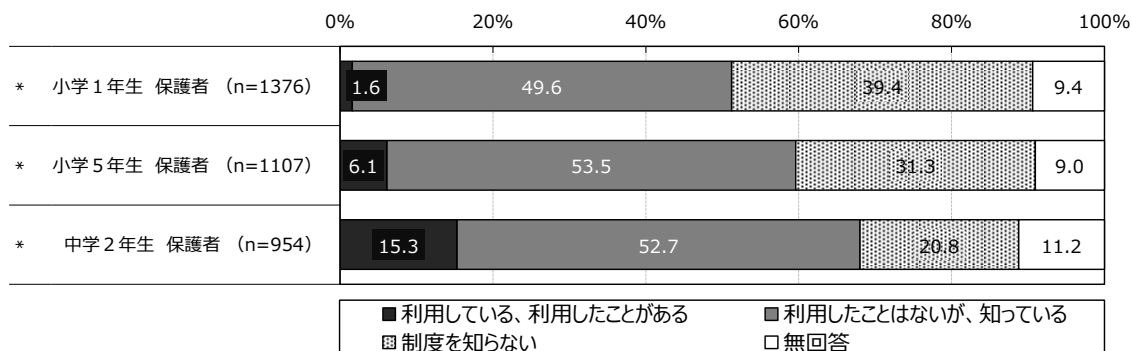
図表 89-6 F スクールカウンセラー



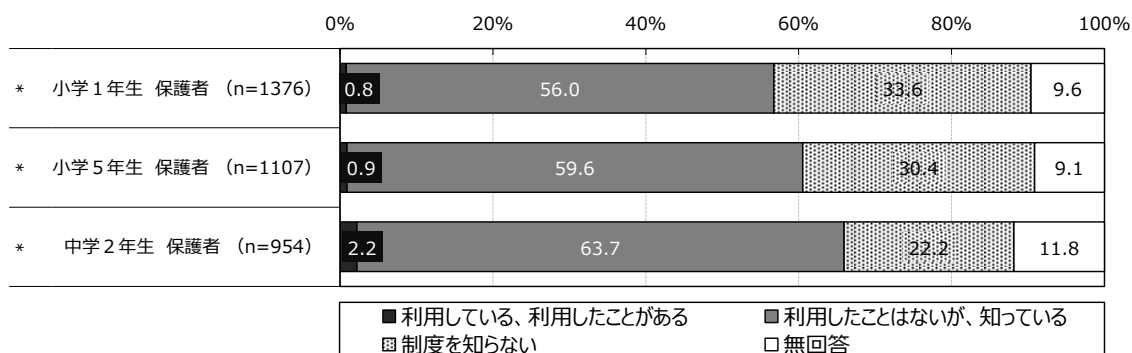
図表 89-7 G スクールソーシャルワーカー



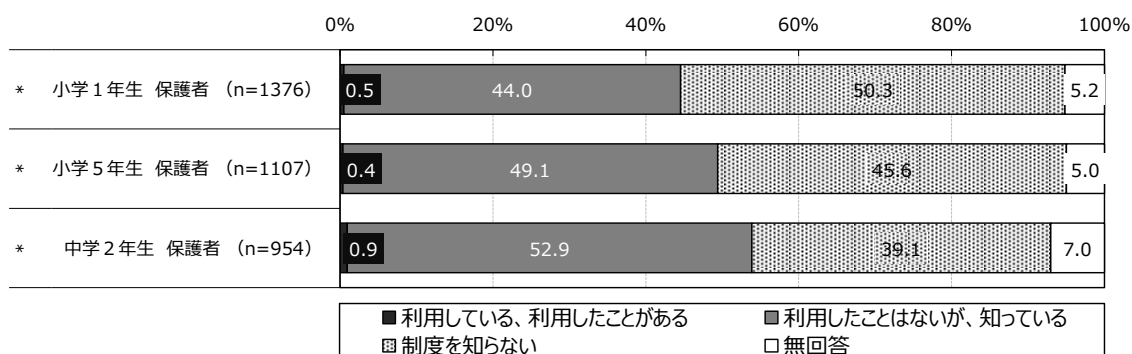
図表 89-8 H 高等学校等就学支援金



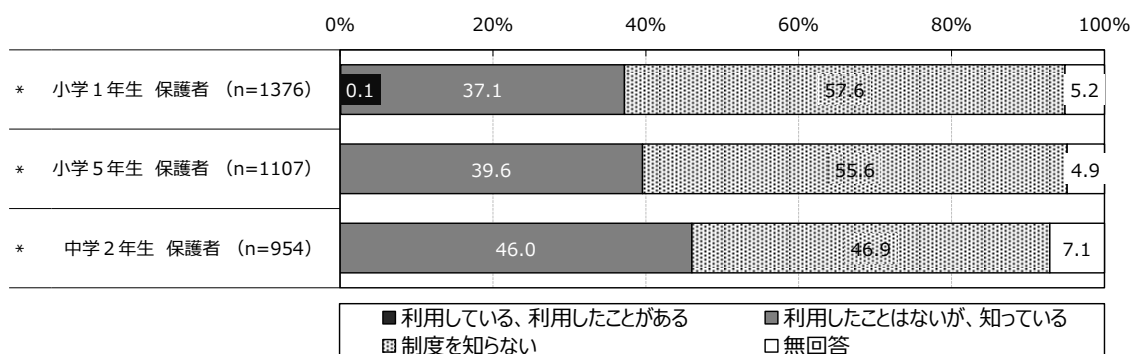
図表 89-9 I 奨学のための給付金



図表 89-10 J 母子父子寡婦福祉資金貸付金



図表 89-11 K 生活福祉資金貸付金



4. 9 収入について

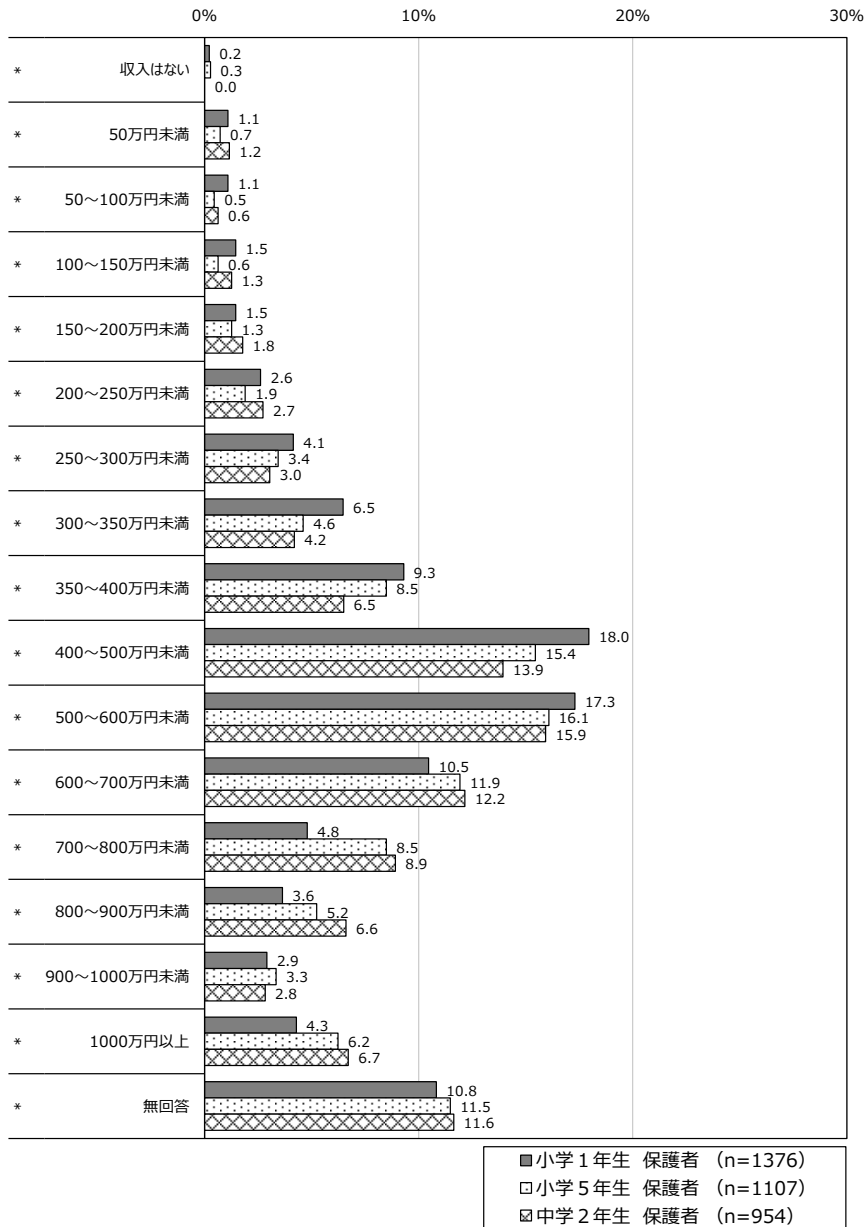
(1) 世帯収入

【小学1年生：問36、小学5年生・中学2年生：問32】

最近のあなたのご家庭の全員の収入を合わせた「世帯収入（年間ボーナス含む手取り額）」を教えてください。なお、単身赴任や進学などのために一時的に別居している方も含みます。あてはまるものに○をつけてください。（○はひとつ）

世帯収入については、小1では「400～500万円未満」（小1：18.0%）が最も高くなっており、小5・中2では「500～600万円未満」（小5：16.1%、中2：15.9%）が最も高くなっています。次いで、小1では「500～600万円未満」（17.3%）、小5・中2では「400～500万円未満」（小5：15.4%、中2：13.9%）となっています。

図表 90 世帯収入



(2) 世帯収入（合算値）のうち受給しているもの

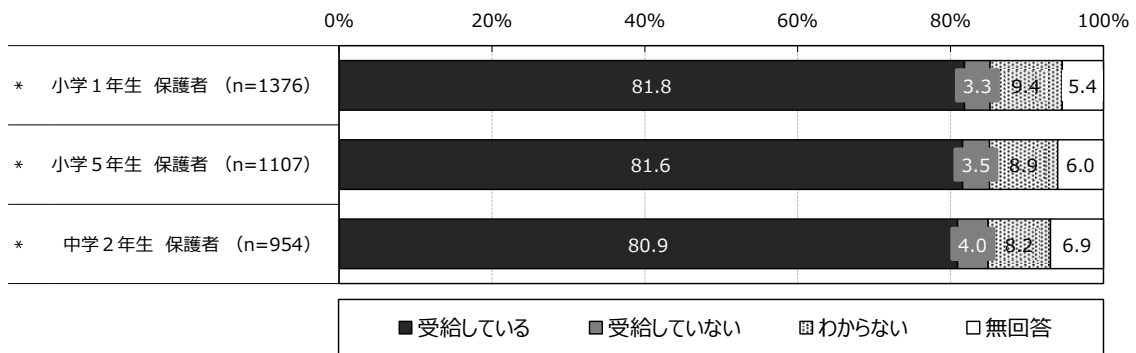
【小学1年生：問37、小学5年生・中学2年生：問33】
 世帯収入（合算値）のうち、次のものについて、それぞれの額を教えてください。
 受給していない方は「2 受給していない」に、不明な方は「3 わからない」に
 ○をつけてください。

(2-1) A 児童手当

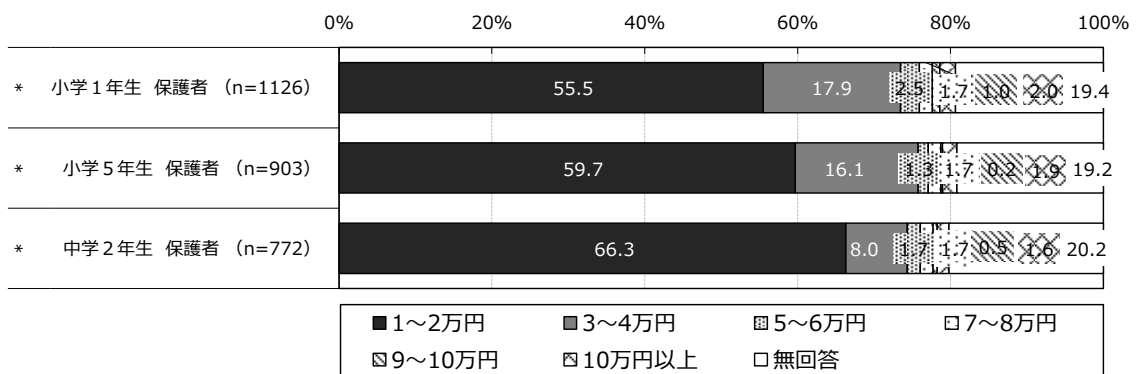
児童手当の受給の有無については、小1・小5・中2ともに「受給している」（小1：81.8%、小5：81.6%、中2：80.9%）が8割を超えており、大半を占めています。

児童手当の受給月額については、小1・小5・中2ともに「1～2万円未満」（小1：55.5%、小5：59.7%、中2：66.3%）が最も高くなっており、次いで「3～4万円未満」（小1：17.9%、小5：16.1%、中2：8.0%）となっています。

図表 91-1 A 受給の有無



図表 91-2 A 受給月額

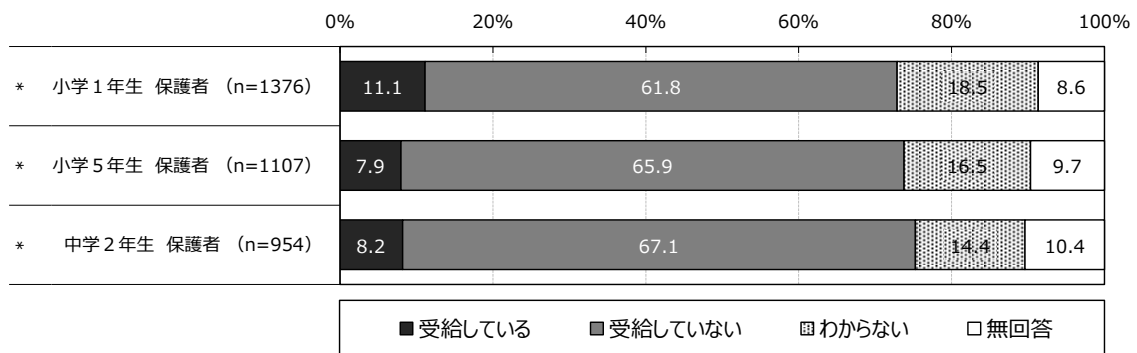


(2-2) B 児童扶養手当・特別児童扶養手当

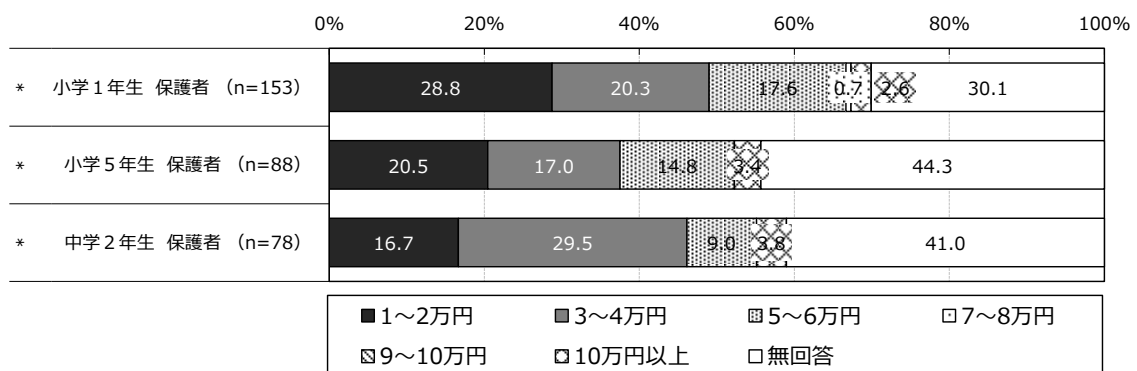
児童扶養手当・特別児童扶養手当の受給の有無については、小1・小5・中2ともに「受給していない」(小1:61.8%、小5:65.9%、中2:67.1%)が半数以上を占めています。

児童扶養手当・特別児童扶養手当の受給月額については、小1・小5では「1~2万円」(小1:28.8%、小5:20.5%)が最も高くなっており、次いで「3~4万円」(小1:20.3%、小5:17.0%)となっています。中2では「3~4万円」(29.5%)が最も高くなっており、次いで「1~2万円」(16.7%)となっています。

図表 91-3 B 受給の有無



図表 91-4 B 受給月額

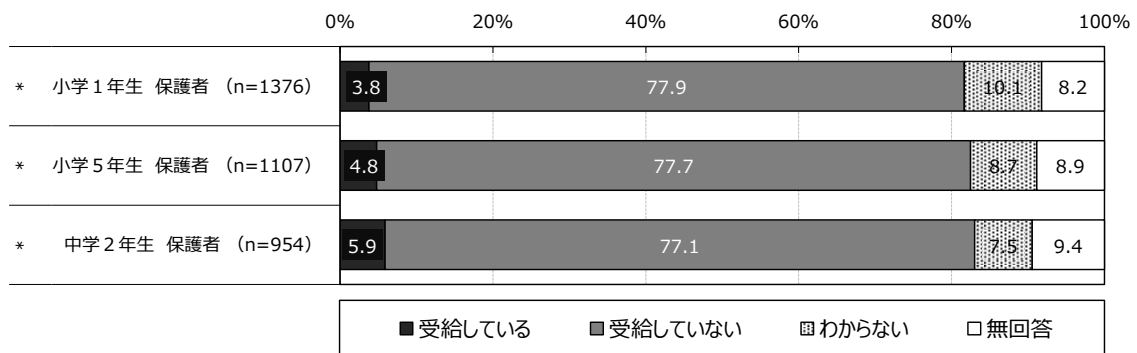


(2-3) C 公的年金

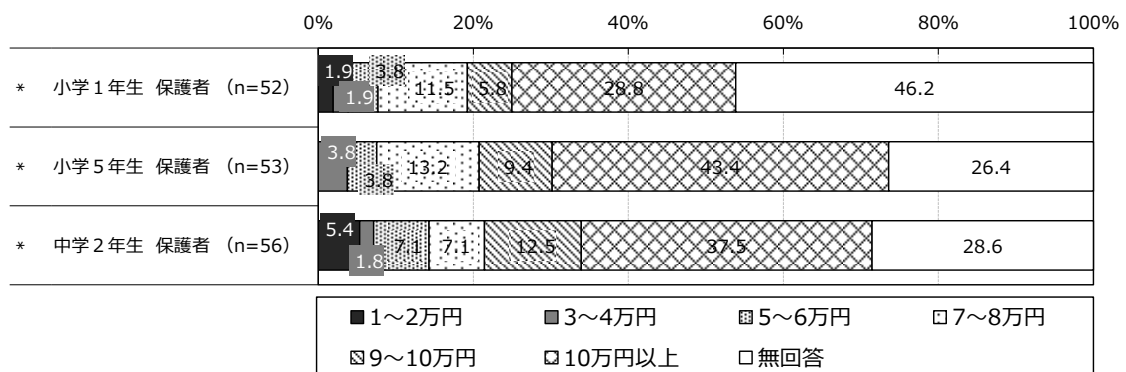
公的年金の受給の有無については、小1・小5・中2ともに「受給していない」(小1: 77.9%、小5: 77.7%、中2: 77.1%)が7割を超えており、大半を占めています。

公的年金の受給月額については、小1・小5・中2ともに「10万円以上」(小1: 28.8%、小5: 43.4%、中2: 37.5%)が最も高くなっています。次いで小1・小5は「7~8万円」(小1: 11.5%、小5: 13.2%)となっており、中2では「9~10万円」(12.5%)となっています。

図表 91-5 C 受給の有無



図表 91-6 C 受給月額

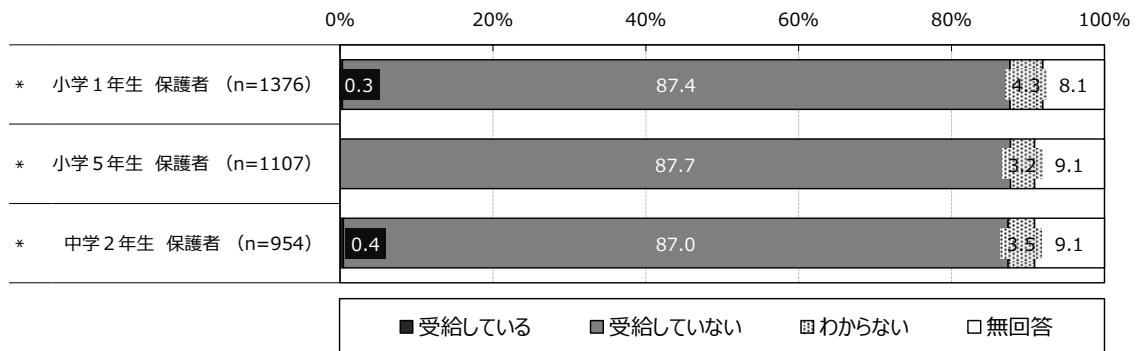


(2-4) D 生活保護・準要保護

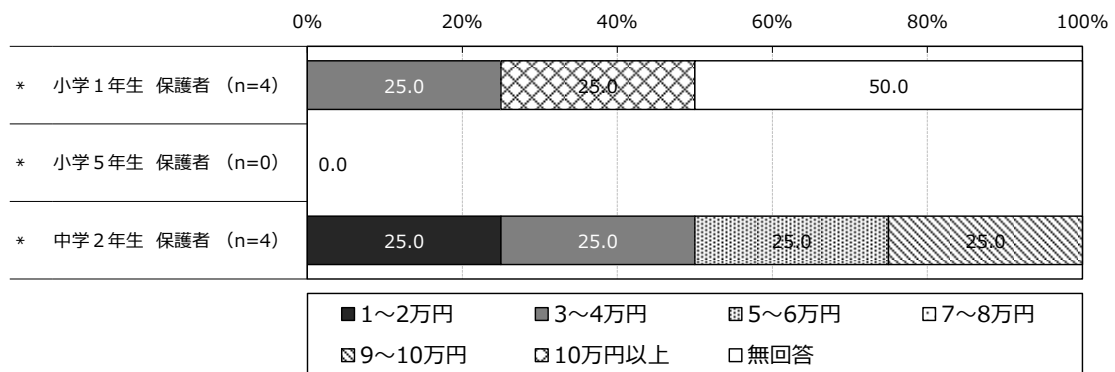
生活保護・準要保護の受給の有無については、小1・小5・中2ともに「受給していない」(小1:87.4%、小5:87.7%、中2:87.0%)が8割を超えており、大半を占めています。

生活保護・準要保護の受給月額については、小1では「3~4万円」「10万円以上」(25.0%)となっています。中2では「1~2万円」「3~4万円」「5~6万円」「9~10万円」(それぞれ25.0%)となっています。

図表 91-7 D 受給の有無



図表 91-8 D 受給月額

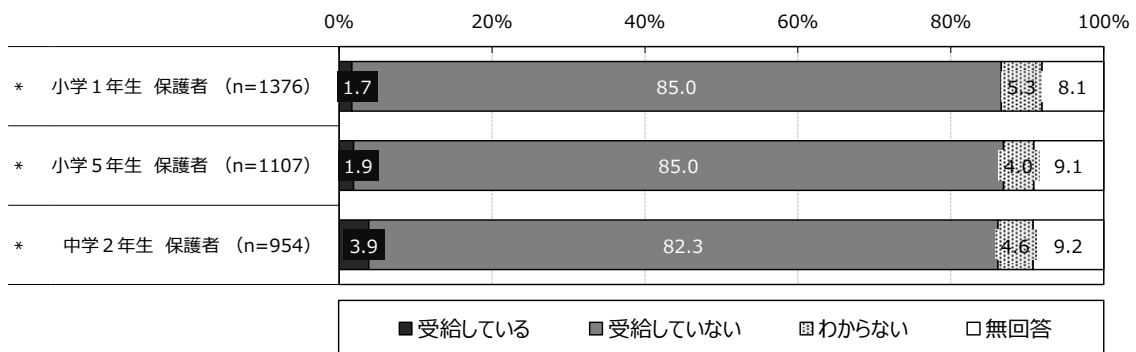


(2-5) E その他（養育費・奨学金（貸付を含む）等）

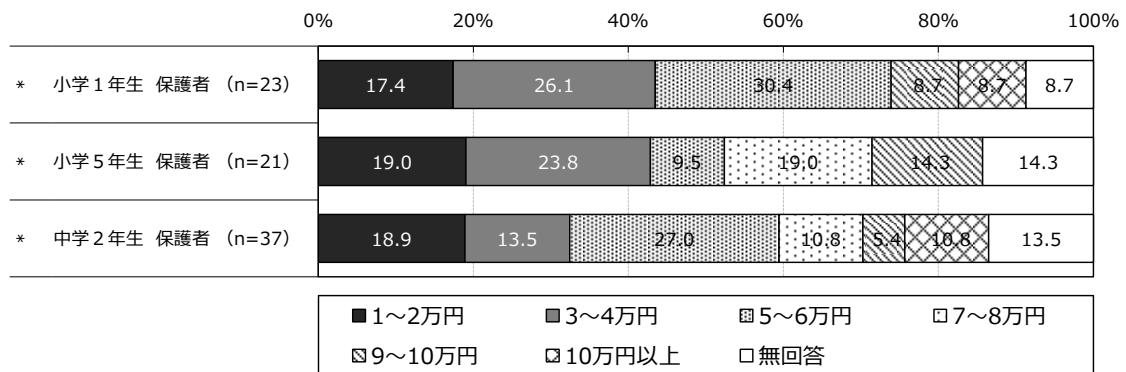
その他（養育費・奨学金（貸付を含む）等）の受給の有無については、小1・小5・中2ともに「受給していない」（小1：85.0%、小5：85.0%、中2：82.3%）が8割を超えており、大半を占めています。

その他の受給月額については、小1では「5～6万円」（30.4%）が最も高くなっており、次いで「3～4万円」（26.1%）となっています。小5では「3～4万円」（23.8%）が最も高くなっており、次いで「1～2万円」「7～8万円」（ともに19.0%）となっています。中2では「5～6万円」（27.0%）が最も高くなっており、次いで「1～2万円」（18.9%）となっています。

図表 91-9 E 受給の有無



図表 91-10 E 受給月額



(3) 母親と父親の年間収入

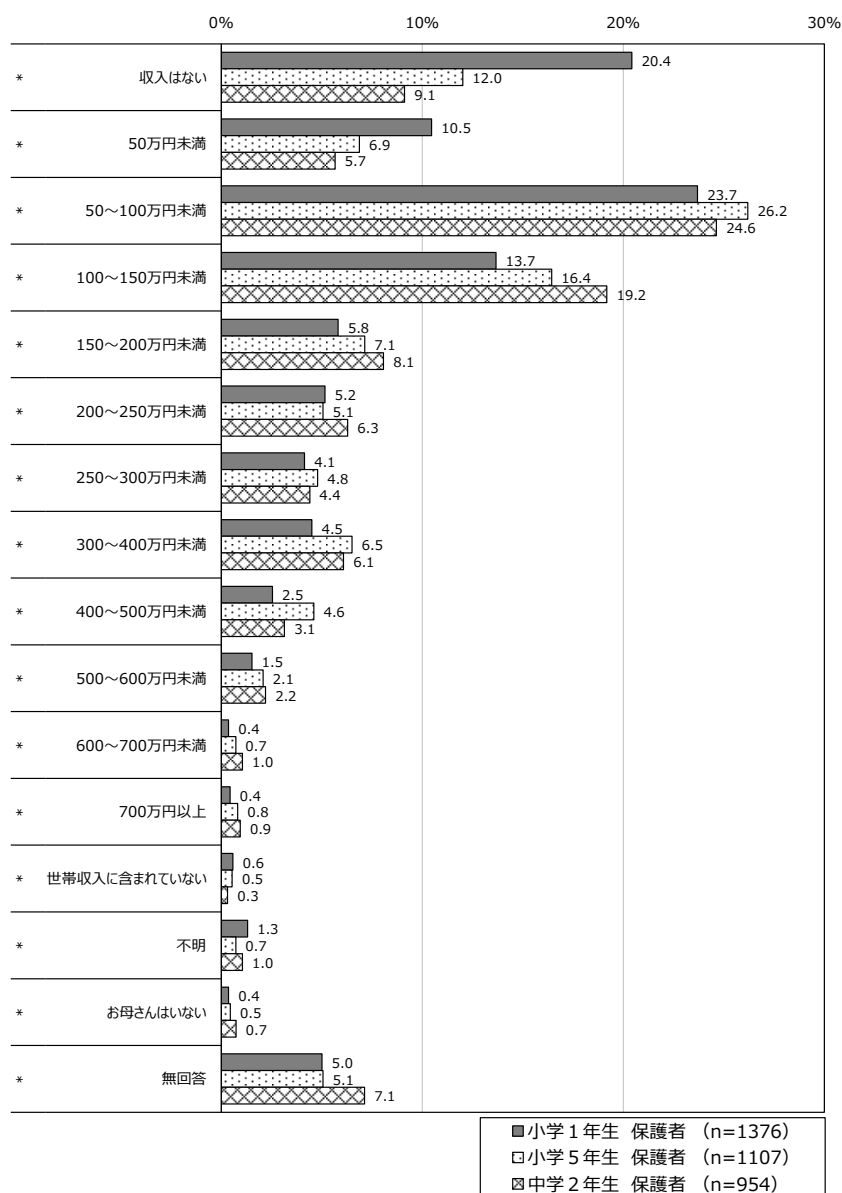
【小学1年生：問38、小学5年生・中学2年生：問34】

世帯収入（合算値）に含まれている、お子さんの親のおおよその年間収入を教えてください。お母さん、お父さんのそれぞれについて、あてはまるものに○をつけてください。（○はそれぞれひとつ）

(3-1) 母親の年間収入

母親の年間収入については、小1・小5・中2ともに「50～100万円未満」（小1：23.7%、小5：26.2%、中2：24.6%）が最も高くなっており、次いで、小1では「収入はない」（20.4%）、小5・中2では「100～150万円未満」（小5：16.4%、中2：19.2%）となっています。

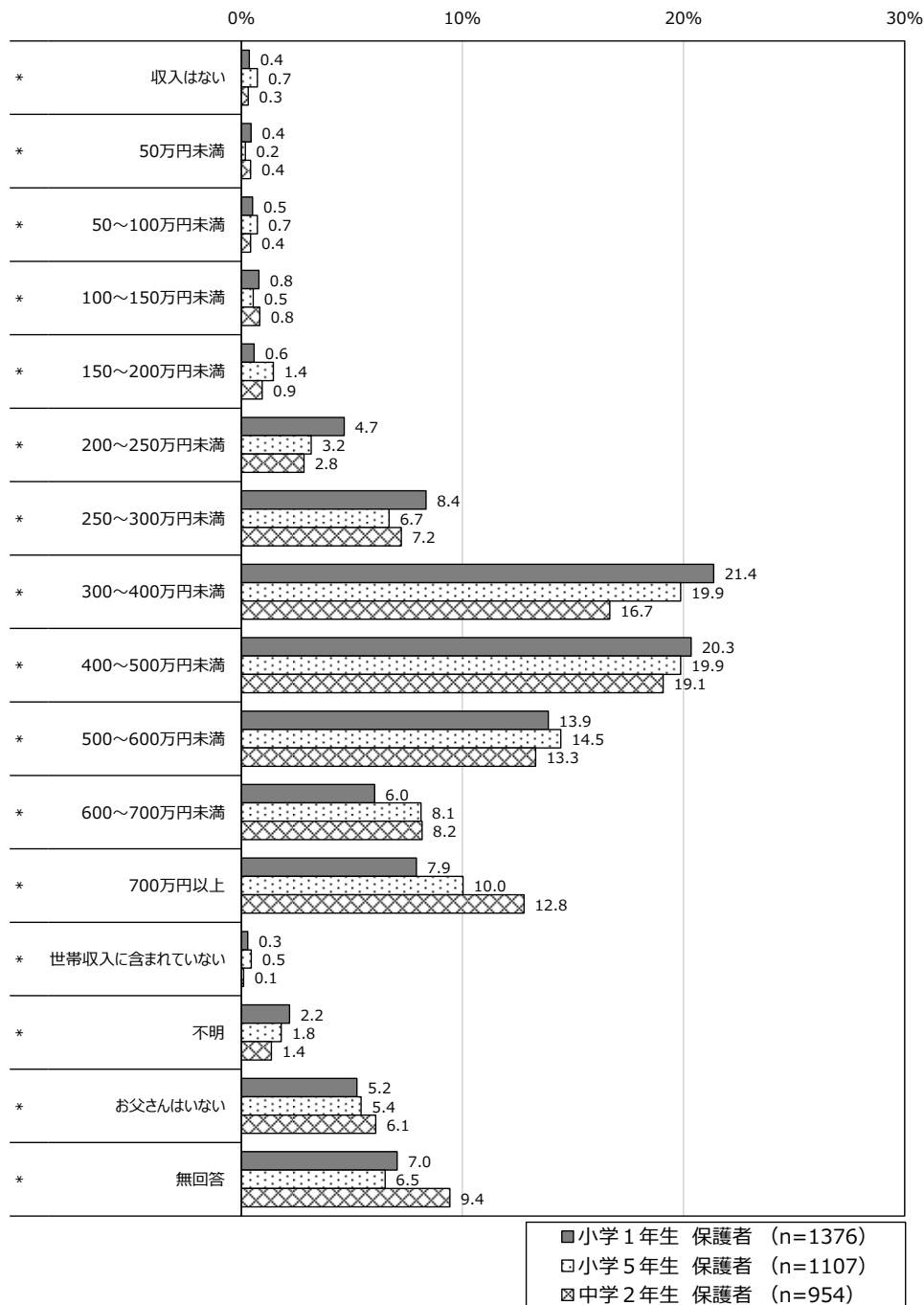
図表 92 母親の年間収入



(3-2) 父親の年間収入

父親の年間収入については、小1では「300～400万円未満」(21.4%)が最も高くなっており、次いで「400～500万円未満」(20.3%)となっています。小5では「300～400万円未満」「400～500万円未満」(ともに19.9%)が最も高くなっており、次いで「500～600万円未満」(14.5%)となっています。中2では「400～500万円未満」(19.1%)が最も高くなっており、次いで「300～400万円未満」(16.7%)となっています。

図表 93 父親の年間収入



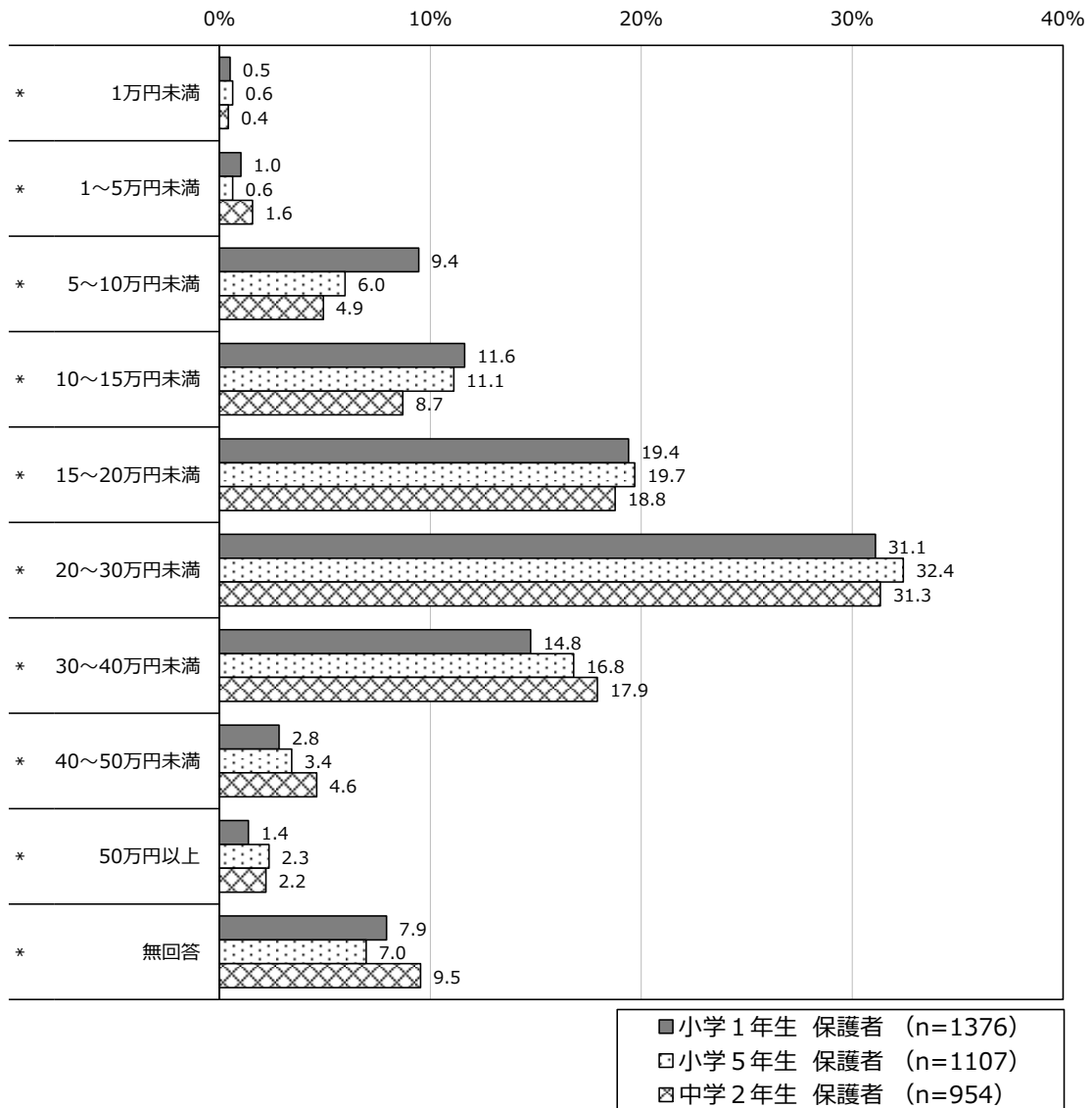
4. 10 支出について

(1) 世帯の1ヶ月の平均的な支出

【小学1年生：問39、小学5年生・中学2年生：問35】
 あなたの世帯（生計を共にしている方）の1ヶ月の平均的な支出（住宅ローン等の借金返済含む・税額等は含まない）はどれくらいですか。
 あてはまるものに○をつけてください。（○はひとつ）

世帯の1ヶ月の平均的な支出については、小1・小5・中2ともに「20～30万円未満」（小1：31.1%、小5：32.4%、中2：31.3%）が最も高くなっており、次いで「15～20万円未満」（小1：19.4%、小5：19.7%、中2：18.8%）、次いで「30～40万円未満」（小1：14.8%、小5：16.8%、中2：17.9%）となっています。

図表 94 世帯の1ヶ月の平均的な支出

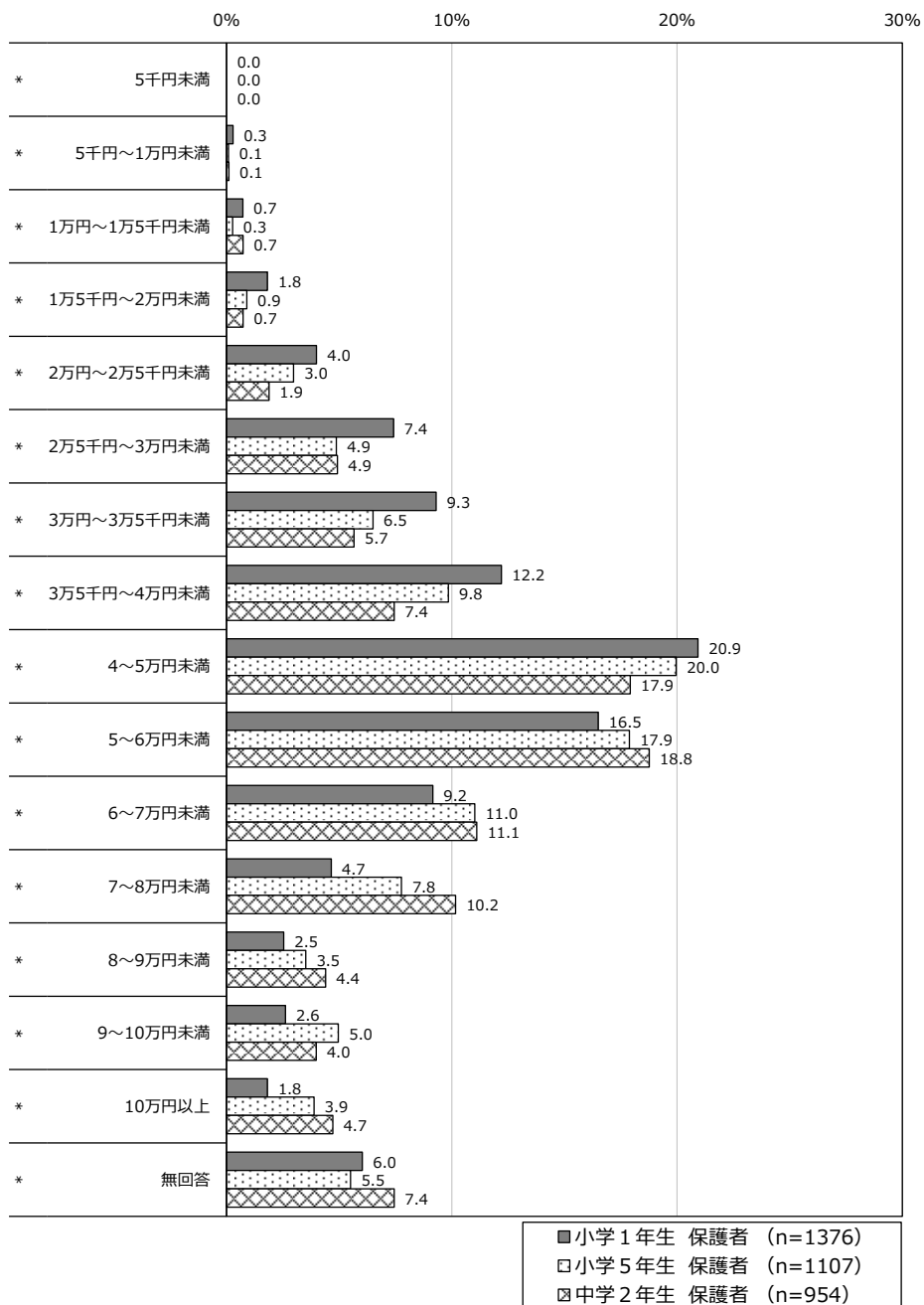


(2) 世帯の1ヶ月の食費

【小学1年生：問40、小学5年生・中学2年生：問36】
 あなたの世帯（生計を共にしている方）の1ヶ月の食費について、平均的な支出はどれくらいですか。あてはまるものに○をつけてください。（○はひとつ）

世帯の1ヶ月の食費については、小1・小5では「4～5万円未満」（小1：20.9%、小5：20.0%）が最も高くなっており、次いで「5～6万円未満」（小1：16.5%、小5：17.9%）となっています。中2では「5～6万円未満」（18.8%）が最も高くなっており、次いで「4～5万円未満」（17.9%）となっています。

図表 95 世帯の1ヶ月の食費

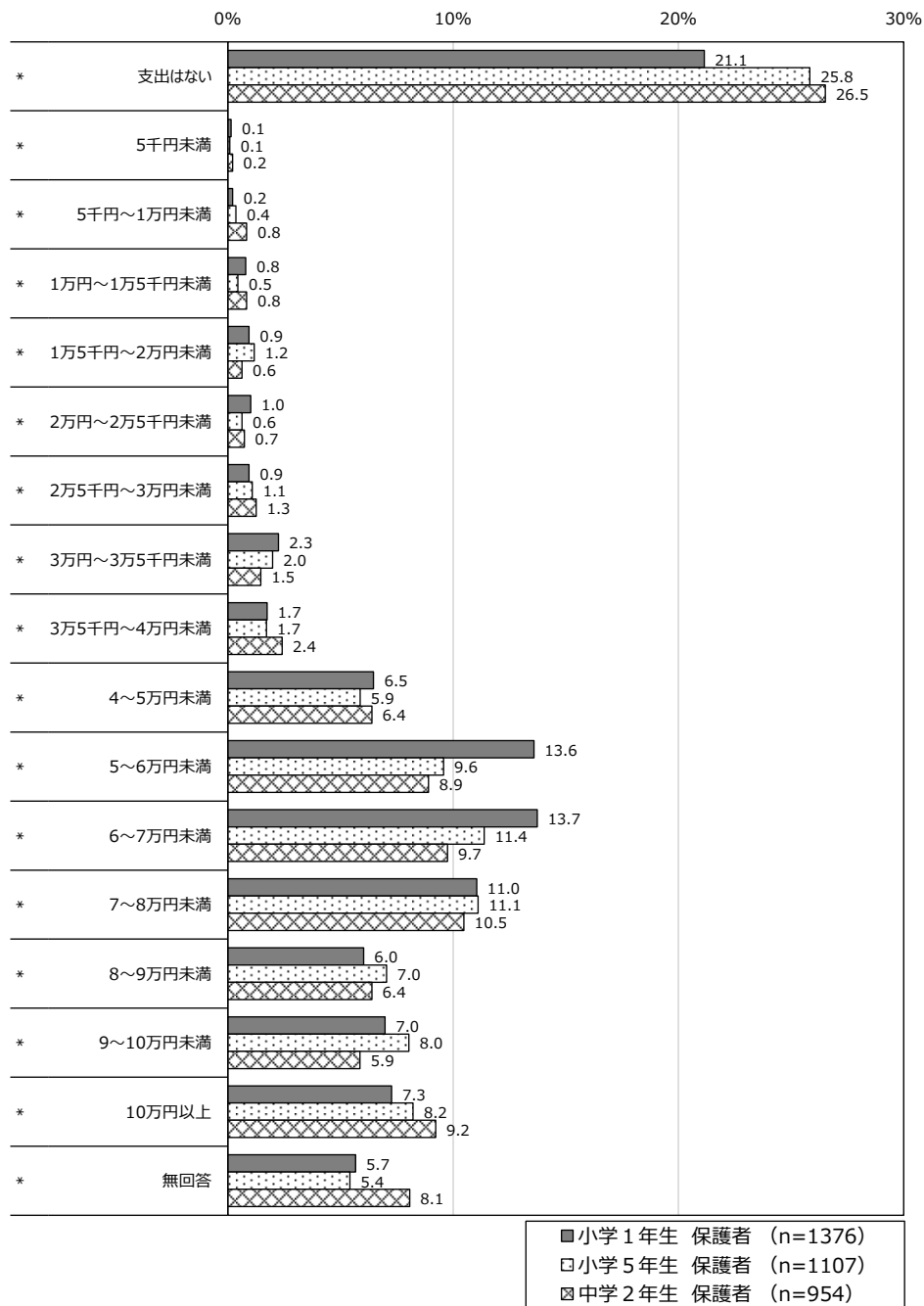


(3) 世帯の1ヶ月の住居費

【小学1年生：問41、小学5年生・中学2年生：問37】
 あなたの世帯（生計を共にしている方）の1ヶ月の住居費（家賃・住宅ローン等）
 について、平均的な支出はどれくらいですか。
 あてはまるものに○をつけてください。（○はひとつ）

世帯の1ヶ月の住居費については、小1・小5・中2ともに「支出はない」（小1：21.1%、小5：25.8%、中2：26.5%）が最も高くなっており、次いで小1・小5では「6～7万円未満」（小1：13.7%、小5：11.4%）、中2では「7～8万円未満」（10.5%）となっています。

図表 96 世帯の1ヶ月の住居費



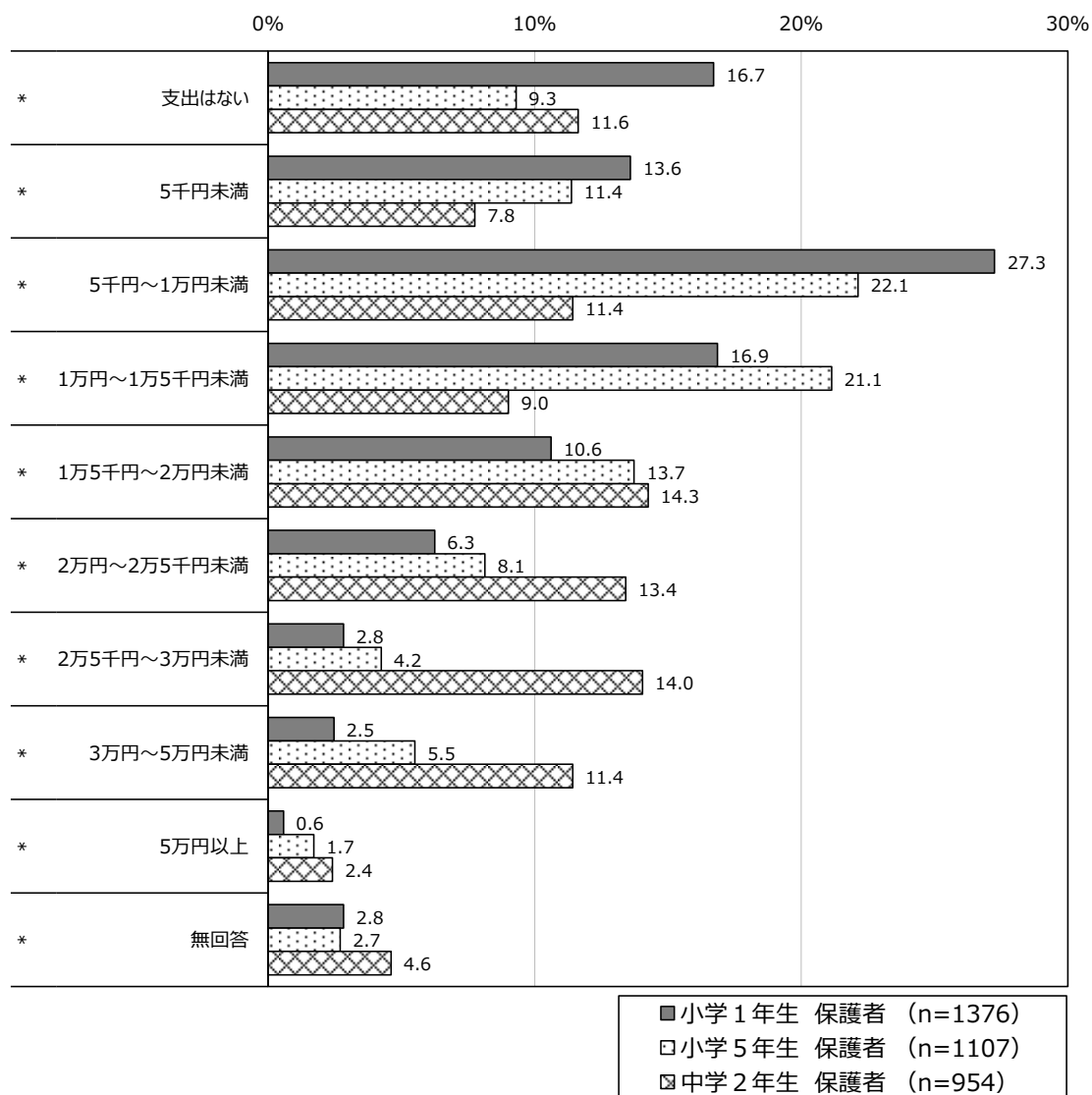
(4) 子ども 1 人の学校以外の教育費

【小学 1 年生：問 42、小学 5 年生・中学 2 年生：問 38】

このアンケート調査の対象となっているお子さん 1 人について、学校以外の教育（学習塾や習い事）にかかる 1 ヶ月あたりの平均の支出はどれくらいですか。あてはまるものに○をつけてください。（○はひとつ）

子ども 1 人の学校以外の教育費については、小 1・小 5 ではともに「5 千円～1 万円未満」が最も高くなっており、次いで「1 万円～1 万 5 千円未満」（小 1:16.9%、小 5:21.1%）となっています。中 2 では「1 万 5 千円～2 万円未満」（14.3%）が最も高くなっており、次いで「2 万 5 千円～3 万円未満」（14.0%）となっています。

図表 97 子ども 1 人の学校以外の教育費



4. 11 お子さんへの支援について

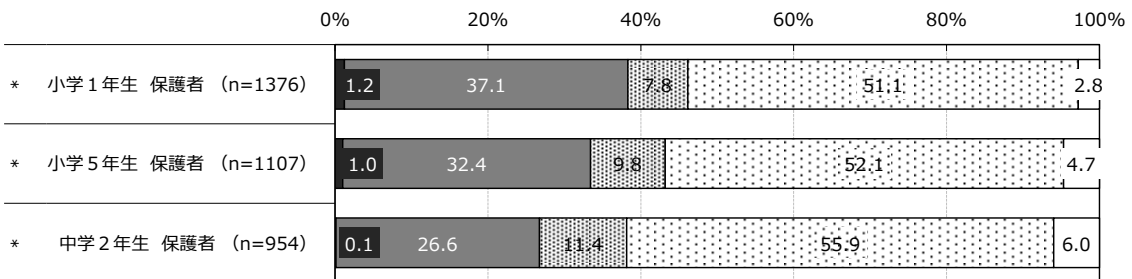
(1) 利用したいと思うもの

【小学1年生：問43-1、小学5年生・中学2年生：問39-1】

次のうち、利用したいと思うものについて、あてはまるものに○をつけてください。
(○はそれぞれひとつ)

利用したいと思うもの（「すでに利用している」を含む）については、小1・小5・中2ともに「子どものための無料の体験活動」（小1：88.2%、小5：82.3%、中2：68.1%）が最も高くなっており、次いで「子どものための無料の学習塾」（小1：78.3%、小5：76.6%、中2：67.4%）となっています。「子ども食堂」については、小1・小5・中2ともに「必要だと思わない」が半数以上となっています。

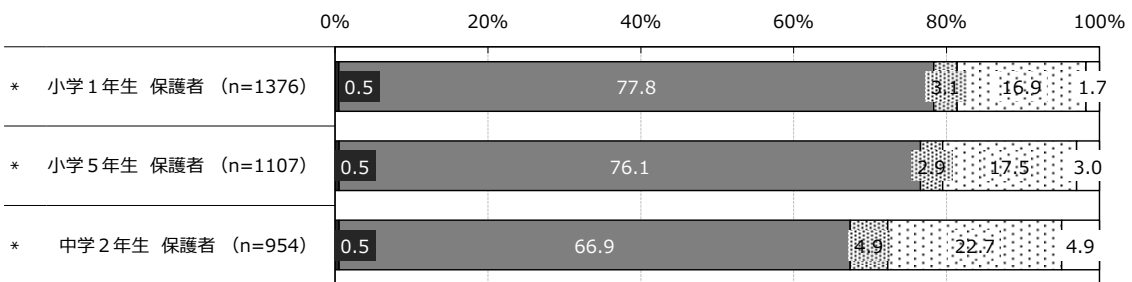
図表 98-1 A 子ども食堂



■すでに利用している ■利用したい ■利用したくない □必要だと思わない □無回答

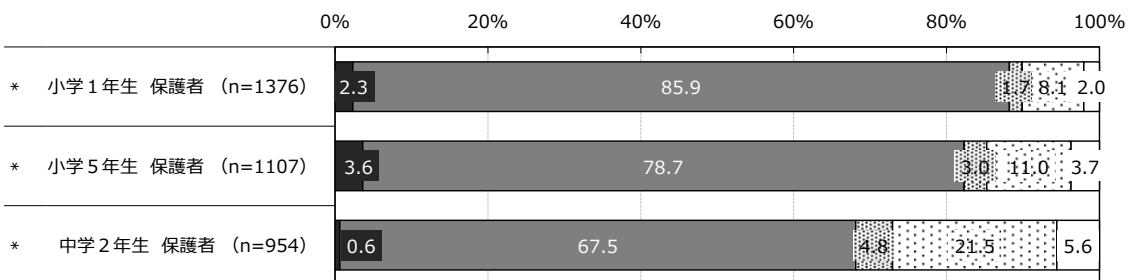
※「子ども食堂」とは、子どもがひとりでも時間を過ごすことができ、無料あるいは安価に食事をできる場所のことを言います。

図表 98-2 B 子どものための無料の学習塾



■すでに利用している ■利用したい ■利用したくない □必要だと思わない □無回答

図表 98-3 C 子どものための無料の体験活動



■すでに利用している ■利用したい ■利用したくない □必要だと思わない □無回答

(2) 利用したくない・必要だと思わない理由

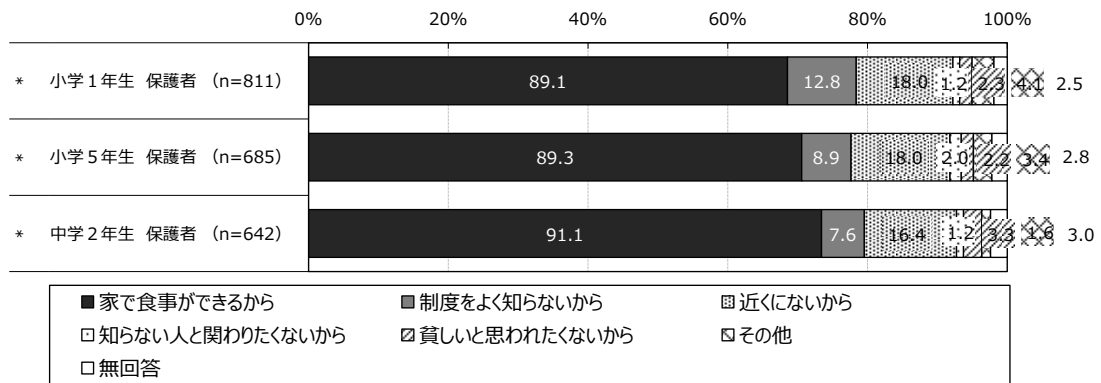
【小学1年生：問43-2、小学5年生・中学2年生：問39-2】
 ※問43-1（問39-1）で「3 利用したくない」「4 必要だと思わない」と答えた方にお伺いします。その理由としてあてはまるものに○をつけてください。
 （○はいくつでも） ※複数回答

(2-1) A 子ども食堂

※小学1年生：問43-1、小学5年生・中学2年生：問39-1で、「利用したくない」「必要だと思わない」と回答した方のみ

子ども食堂については、小1・小5・中2ともに「家で食事ができるから」（小1：89.1%、小5：89.3%、中2：91.1%）が最も高くなっており、大半を占めています。次いで「近くにないから」（小1：18.0%、小5：18.0%、中2：16.4%）となっています。

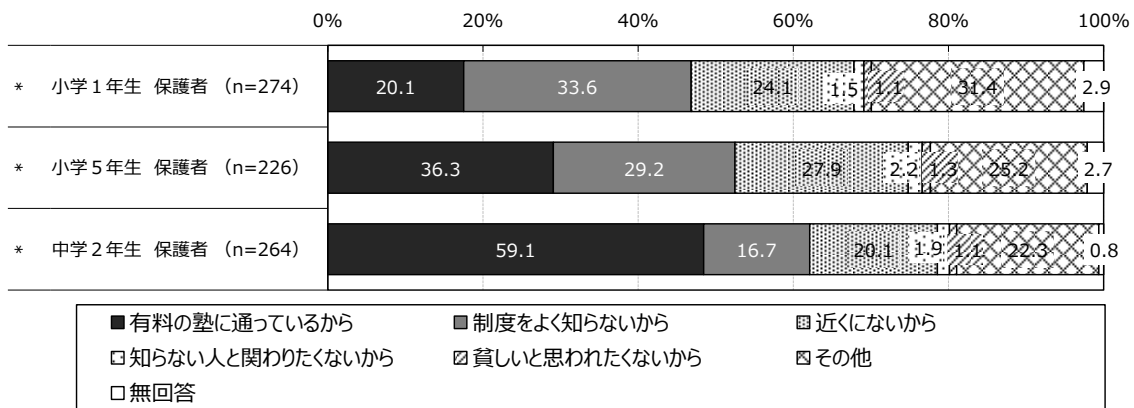
図表 99-1 A 子ども食堂



(2-2) B 子どものための無料の学習塾

無料の学習塾については、小1では「制度をよく知らないから」(33.6%)が最も高くなっており、次いで「近くにないから」(24.1%)となっています。小5・中2では「有料の塾に通っているから」(小5:36.3%、中2:59.1%)が最も高くなっており、次いで小5では「制度をよく知らないから」(29.2%)となっており、中2では「近くにないから」(20.1%)となっています。

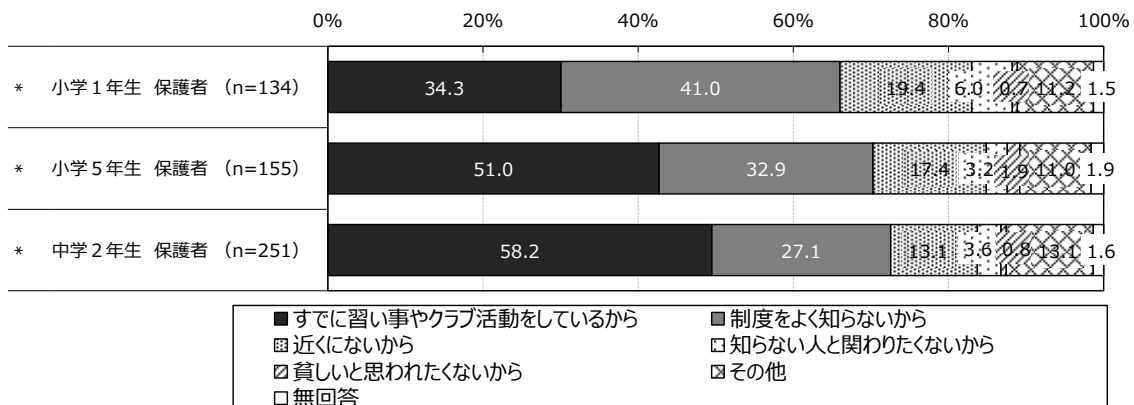
図表 99-2 B 子どものための無料の学習塾



(2-3) C 子どものための無料の体験活動

無料の体験活動については、小1では「制度をよく知らないから」(41.0%)が最も高くなっており、次いで「すでに習い事やクラブ活動をしているから」(34.3%)となっています。小5・中2では「すでに習い事やクラブ活動をしているから」(小5:51.0%、中2:58.2%)が半数以上となっており、次いで「制度をよく知らないから」(小5:32.9%、中2:27.1%)となっています。

図表 99-3 C 子どものための無料の体験活動



4. 12 自由記述

(就労について)

- ・条件に合う勤め先がない。
- ・子どもの体調不良時、通院等に気をつかわずに仕事を休める制度がパートにもほしい。
- ・岐阜県のパートの最低賃金を高くしてほしい。
- ・空いた時間に気兼ねなく働ける「Wワーク」をもっと充実してほしい。
- ・パートで働いて130万円の上限をなくしてほしいです。

(子どもについて)

- ・小・中学校にエアコンを設置してほしいです。
- ・教科書の置き勉強をお願いします。
- ・教材や制服など、購入費が高すぎます。
- ・何万円もするランドセル、習字道具、鍵盤ハーモニカ等、本当に買う必要があるのか。
- ・通学に片道50分かかります。自転車通学を認めてほしいです。

(子どもとの関係について)

- ・週5日仕事に行っているため、朝と夜しか子どもとの時間がない。
- ・子どもとの時間を多くとりたいが、仕事に家事に忙しく、実際にはあまりとれていない。

(地域や友人等との関係について)

- ・PTA活動が負担になっている。
- ・学校の行事や参観の頻度が多く、対応が大変である。
- ・行事や役員などで時間をとられ、経済的な面より身体的・精神的に負担を感じます。

(健康状態について)

- ・イライラする時があり、あたりに怒りをぶつけてしまうことがあります。
- ・全ての家事をこなし、子どものことで日々疲れ切っています。ノイローゼになりそう。
- ・今どきの親に対して「やるべき」と思われていることが多すぎて嫌になる。
- ・趣味を持つような時間がなく、いつもやることに追われていると思う。
- ・実際に子育てをして、こんなに子育ては疲れるものかと思った。

(支出について)

- ・保育料が高過ぎると思います。
- ・住宅ローンが年々高くなる一方で、生活が苦しくなる。
- ・収入があっても、色々な事(娯楽以外)での支出が多すぎる。
- ・医療費がきつい。
- ・働いても働いても出ていくお金の方が多く、毎日の生活をしていくことがやっとです。

(お子さんへの支援について)

- ・ 予防接種を無料にしてほしい。
- ・ 子どもが増えれば増えるほど、税金が安くなる等の制度があると有難い。
- ・ 給食費、学費を無料にして下さい。
- ・ どんな理由でも、学童保育に入れる様にしてほしい。
- ・ 学童がもう少し長い時間やってくれると助かる。
- ・ 同じ岐阜県内でも受けられるサービスに差があります。統一してほしい。
- ・ 母子家庭に手厚い支援をしてください。
- ・ 障がいのある子を持つ家庭に対しての理解と支援をお願いしたいです。
- ・ 学童保育の受け入れ数の拡大。
- ・ 学童利用や幼稚園・保育園の月額利用費など、もう少し支援があると良い。
- ・ 公園や体を動かせる所、いろいろな体験のできる施設をつくってほしい。
- ・ 緊急時や夏休みなどに、子どもを預かってもらえる施設がほしい。
- ・ 部活動への支援をしてほしいです。
- ・ トワイライトスクールのような、放課後に子どもが過ごせる場所・制度をつくってほしい。
- ・ 制度・支援策をもっと知らせてほしい。何に記載されているかもわかりません。